

# 長浜・御畳瀬・浦戸地域活性化協議会振興計画 【第1回 総会資料】 統計データから見る地域の現状



平成29年9月4日

長浜・御畳瀬・浦戸地域活性化協議会

# 統計データの目次

## 第1章 人口等について **人口等**

・高知市の人口及び人口増減率の推移	1
・高知市の年齢別「人口」と「割合」の推移	2
・高知市の大街別「人口増減比較」	3
・高知市の大街別,年齢3区分別「人口,割合」	4
・高知市の大街別,年齢3区分別「人口増減数,増減割合」	5
・高知市の大街別「人口増減率」	6
・高知市の大街別「人口将来推計」	7
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の「人口推移」	8
・長浜地区(対象地域)の年齢別「人口,割合」	9
・御畳瀬地区の年齢別「人口,割合」	10
・浦戸地区の年齢別「人口,割合」	11
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の「14歳以下人口割合推移」	12
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の「15～64歳人口割合推移」	13
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の「65歳以上人口割合推移」	14
・長浜地区(対象地域)の「人口自然増減数」	15
・長浜地区(対象地域)の「人口社会増減数」	16
・長浜地区(対象地域)の「人口増減数の推移」	17
・御畳瀬地区の「人口自然増減数」	18
・御畳瀬地区の「人口社会増減数」	19
・御畳瀬地区の「人口増減数の推移」	20
・浦戸地区の「人口自然増減数」	21
・浦戸地区の「人口社会増減数」	22
・浦戸地区の「人口増減数の推移」	23
・長浜地区(対象地域)の「年齢別・性別の人口社会増減数」	24
・御畳瀬地区の「年齢別・性別の人口社会増減数」	25
・浦戸地区の「年齢別・性別の人口社会増減数」	26
・長浜・御畳瀬・浦戸地区からの「転居先」	27
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の「世帯数推移」	28
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の「独居高齢世帯の割合推移」	29
・長浜・御畳瀬・浦戸地区周辺の「小学校児童数の推移」	30
・長浜・御畳瀬・浦戸地区周辺の「小学校児童数の比較推移」	31
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の「保育園の園児数の推移」	32

## 第2章 産業等について **産業等**

・長浜・御畳瀬・浦戸地区の「労働力人口・就業者数の推移」	33
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の「完全失業者の割合の推移」	34
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の産業(大分類別)「就業者割合」	35
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の産業(大分類別)「就業者割合の推移」	36
・長浜地区の「農業従事者数と平均年齢の推移」	37
・長浜地区の農産物販売金額規模別「経営体数の推移」	38
・JA高知市長浜支所の「農産物販売額・出荷者数の推移」	39
・JA高知市長浜支所の「主要品目販売額の推移」	40
・御畳瀬地区の「漁獲量・漁獲高の推移」	41
・御畳瀬地区の「漁業経営体数の推移」	42
・御畳瀬地区の「漁業後継者有無別経営体数」	43
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の商業「年間商品販売額の推移」	44
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の商業「事業所数の推移」	45
・高知市と長浜地区の商業「事業所数内訳の比較」	46
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の商業「従業者数の推移」	47
・高知市と長浜地区の商業「従業者数内訳の比較」	48
・長浜・浦戸地区の工業「製造品出荷額の推移」	49
・長浜・浦戸地区の工業「事業所数の推移」	50
・高知市と長浜地区の工業「事業所数内訳の比較」	51
・長浜・浦戸地区の工業「従業者数の推移」	52
・高知市と長浜地区の工業「従業者数内訳の比較」	53
・県内主要観光施設等の「利用状況」	54
・高知新港「客船寄港回数の推移」	55

## 第3章 その他について **その他**

・長浜・御畳瀬・浦戸地区の「高齢化率と空き家の状況」	56
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の「住宅の所有状況」	57
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の「定住の意向」	58
・高知市に住み続けたくないと思う理由	59
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の「防災に関する危機意識」	60
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の市民意識「施策に対する重要度」	61
・長浜・御畳瀬・浦戸地区の市民意識「施策に対する満足度」	62

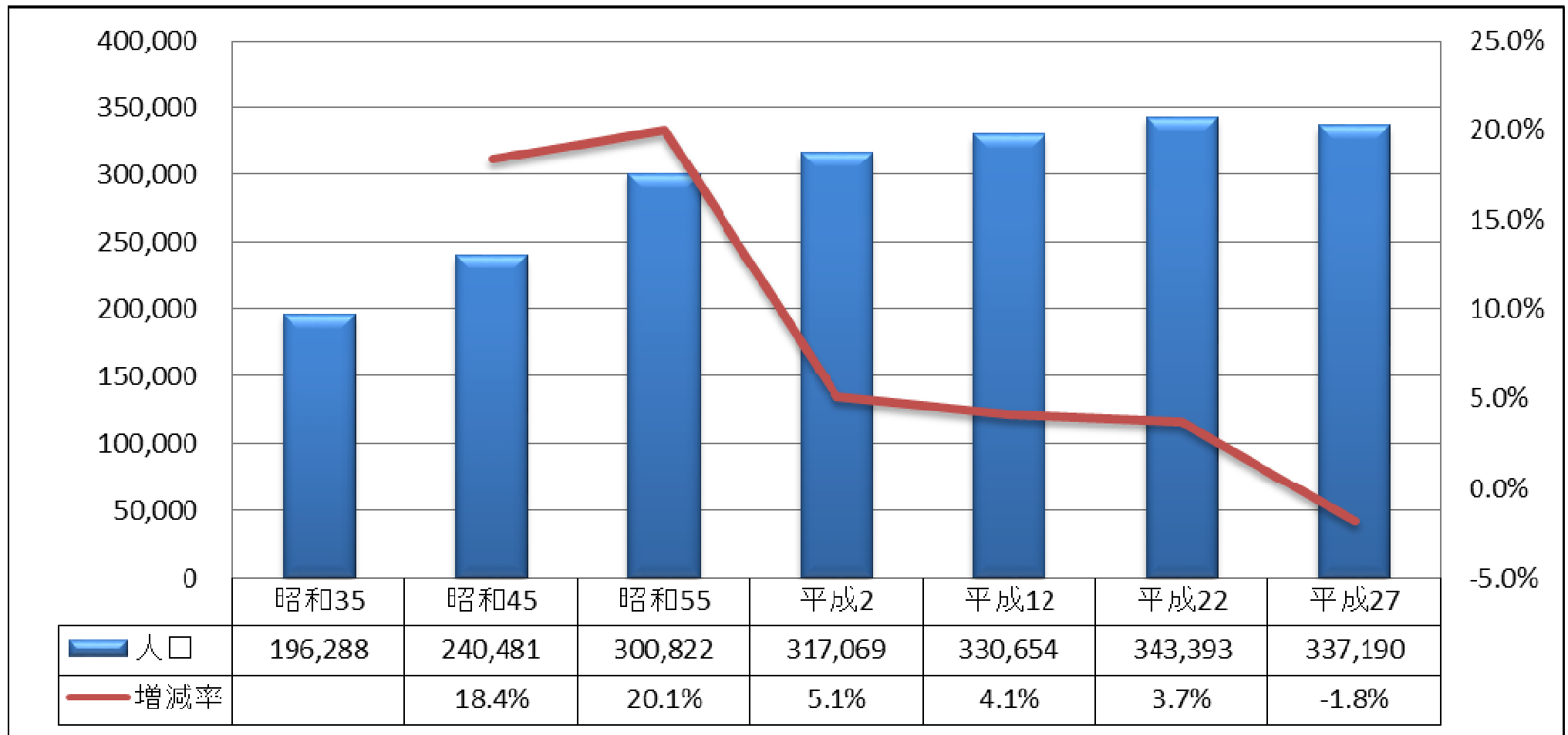
# 第1章 人口等について

人口等

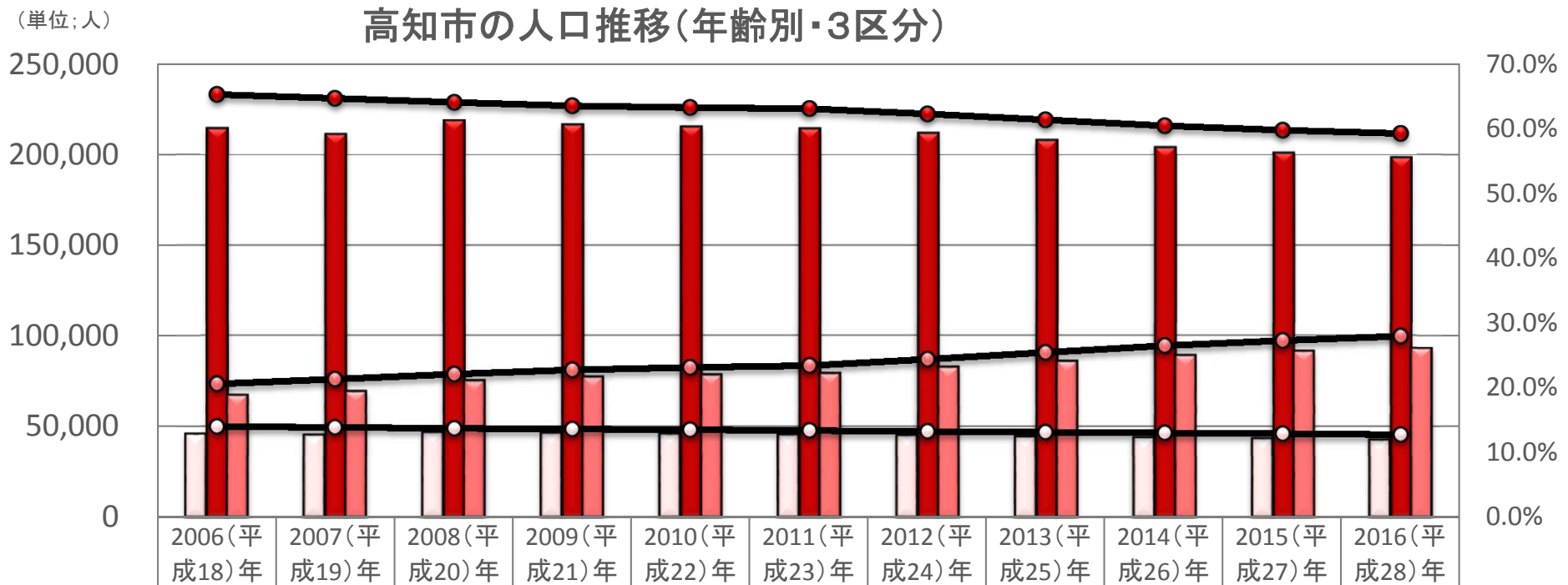
---

# ●市全体の人口は減少に転じ，平成22年からの5年間で6,203人減少

高知市 人口及び人口増減率の推移(昭和35年～平成27年)



- 14歳以下, 15~64歳で減少・低下傾向
- 65歳以上は増加・上昇傾向



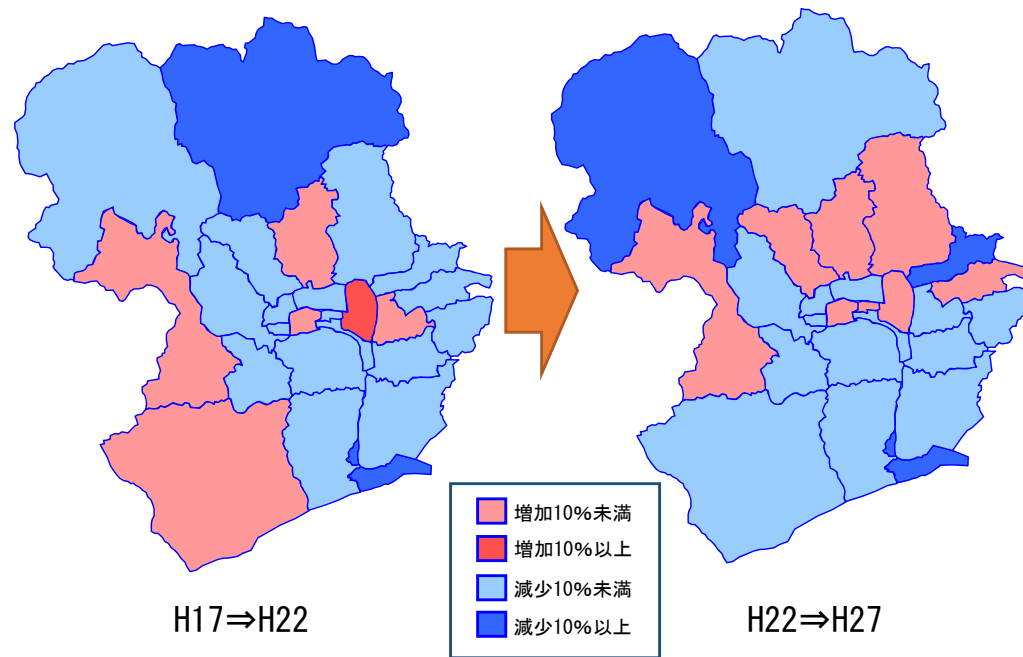
高知市全体 人口(14歳以下)	45,915	45,276	46,807	46,336	45,922	45,462	45,001	44,433	43,874	43,359	42,562
高知市全体 人口(15~64歳)	214,787	211,631	219,239	216,900	215,691	214,728	212,205	208,376	204,376	201,357	198,479
高知市全体 人口(65歳以上)	67,907	69,853	75,687	77,692	78,845	79,644	83,022	86,216	89,274	91,582	93,293
高知市全体 割合(14歳以下)	14.0%	13.9%	13.7%	13.6%	13.5%	13.4%	13.2%	13.1%	13.0%	12.9%	12.7%
高知市全体 割合(15~64歳)	65.4%	64.8%	64.2%	63.6%	63.4%	63.2%	62.4%	61.5%	60.6%	59.9%	59.4%
高知市全体 割合(65歳以上)	20.7%	21.4%	22.1%	22.8%	23.2%	23.4%	24.4%	25.4%	26.4%	27.2%	27.9%

- 人口増加エリアが内陸部に移る傾向
- 沿岸部・津波浸水予測エリア，中山間地域を中心に人口が減少傾向

大街別人口増減の状況（H22⇒H27）

人口増減数(単位:人)					人口増減率						
1	初月	333	14	上 街	△156	1	高知街	3.1%	14	介 良	△4.1%
2	下知	212	15	鏡	△160	2	初月	2.1%	15	上 街	△4.2%
3	大津	173	16	小高坂	△238	3	北街	1.9%	16	潮江	△4.4%
4	高知街	160	17	布師田	△283	4	大津	1.6%	17	高須	△5.3%
5	朝倉	159	18	南 街	△284	5	下知	1.3%	18	三里	△5.4%
6	秦	76	19	鴨 田	△510	6	朝倉	0.5%	19	五台山	△5.5%
7	北街	64	20	江ノ口	△543	7	秦	0.5%	20	春野	△5.8%
8	一宮	48	21	介 良	△548	8	一宮	0.2%	21	土佐山	△6.7%
9	旭街	△13	22	長 浜	△620	9	旭街	0.0%	22	南 街	△7.5%
10	土佐山	△65	23	三 里	△692	10	鴨 田	△1.9%	23	鏡	△11.1%
11	御豊瀬	△72	24	高 須	△738	11	長 浜	△2.2%	24	布師田	△12.8%
12	浦 戸	△137	25	春 野	△908	12	小高坂	△2.5%	25	浦 戸	△13.1%
13	五台山	△150	26	潮 江	△1,311	13	江ノ口	△2.8%	26	御豊瀬	△18.0%

大街別人口増減の状況（H17⇒H22・H22⇒H27）



- **御豊瀬・浦戸地区**は, 0~14歳, 15~64歳の人口が少なく, 人口割合も低い
- **御豊瀬・浦戸地区**の65歳以上の割合 (高齢化率) は, 市内で最も高い

大街別年齢別(3区分)人口, 人口割合(H27)

(単位: 人)

0~14歳人口(大街別)			
多い地区		少ない地区	
旭街	4,227	御豊瀬	15
朝倉	3,679	浦戸	37
長浜	3,659	土佐山	88
一宮	3,565	鏡	120
潮江	3,473	布師田	232
0~14歳人口の割合(大街別)			
高い地区		低い地区	
初月	15.1%	浦戸	4.1%
秦	14.9%	御豊瀬	4.6%
高須	14.0%	高知街	8.6%
一宮	13.9%	上街	8.7%
介良	13.7%	五台山	9.2%

※0~14歳人口の割合 長浜: 13.6%

15~64歳人口(大街別)			
多い地区		少ない地区	
旭街	19,645	御豊瀬	105
朝倉	17,999	浦戸	437
潮江	16,874	土佐山	475
鴨田	15,715	鏡	661
一宮	15,362	布師田	1,117
15~64歳人口の割合(大街別)			
高い地区		低い地区	
高須	66.1%	御豊瀬	32.1%
下知	66.1%	浦戸	48.2%
介良	63.4%	五台山	50.9%
大津	62.8%	鏡	51.5%
初月	61.9%	土佐山	52.4%

※15~64歳人口 長浜14,939人  
15~64歳人口の割合 長浜: 55.6%

65歳以上人口(大街別)			
多い地区		少ない地区	
旭街	10,116	御豊瀬	207
長浜	8,265	土佐山	344
朝倉	7,804	浦戸	432
潮江	7,434	鏡	503
鴨田	6,897	布師田	564
65歳以上人口の割合(大街別)			
高い地区		低い地区	
御豊瀬	63.3%	高須	19.8%
浦戸	47.7%	下知	21.0%
五台山	39.9%	介良	22.9%
鏡	39.2%	初月	23.0%
土佐山	37.9%	大津	23.6%

※65歳以上人口の割合 長浜: 30.8%

- **浦戸地区**は, 0~14歳人口が半減  
15~64歳人口は, 20%を超える減少
- **御畳瀬地区**は, 15~64歳人口は, 30%を超える減少

大街別年齢別(3区分)人口の増減数, 増減率(H22⇒H27)

(単位: 人)

0~14歳人口増減数(大街別)			
増加上位5地区		減少上位5地区	
秦	176	潮江	△529
旭街	130	介良	△436
北街	31	高須	△328
高知街	20	春野	△327
小高坂	19	長浜	△300
0~14歳人口の増減率(大街別)			
増加上位5地区		減少上位5地区	
御畳瀬	15.4%	浦戸	△47.1%
北街	11.3%	鏡	△23.6%
秦	7.7%	介良	△20.1%
高知街	4.8%	高須	△15.5%
土佐山	4.8%	春野	△14.9%

15~64歳人口増減数(大街別)			
増加地区		減少上位5地区	
高知街	20	長浜	△1,516
		潮江	△1,481
		鴨田	△1,396
		旭街	△1,373
		一宮	△1,287
15~64歳人口の増減率(大街別)			
増加地区		減少上位5地区	
高知街	0.7%	御畳瀬	△38.6%
		浦戸	△26.6%
		布師田	△23.2%
		鏡	△16.0%
		三里	△14.6%

65歳以上人口増減数(大街別)			
増加上位5地区		減少地区	
一宮	1,411	土佐山	△15
朝倉	1,392	御畳瀬	△8
旭街	1,264		
鴨田	1,230		
長浜	1,078		
65歳以上人口の増減率(大街別)			
増加上位5地区		減少地区	
一宮	26.8%	土佐山	△4.2%
高須	23.3%	御畳瀬	△3.7%
大津	21.9%		
朝倉	21.7%		
鴨田	21.7%		

※0~14歳人口増減数 御畳瀬: 2人  
浦戸: △33人  
0~14歳人口増減割合 長浜: △7.6%

※15~64歳人口増減数 浦戸: △158人  
御畳瀬: △66人  
15~64歳人口の増減率 長浜: △9.2%

※65歳以上人口増減数 浦戸: 52人  
65歳以上人口の増減率 長浜: 15.0%  
浦戸: 13.7%



大街別の人口増減率

(単位：人)

地区名	1985(昭和60)年	2016(平成28)年	増減率
御畳瀬	986	358	-63.7%
浦戸	1,814	944	-48.0%
五台山	3,689	2,597	-29.6%
土佐山	1,376	987	-28.3%
北街	4,857	3,487	-28.2%
高知街	6,859	4,970	-27.5%
小高坂	12,616	9,357	-25.8%
南街	4,384	3,262	-25.6%
鏡	1,804	1,355	-24.9%
上街	4,277	3,238	-24.3%
江ノ口	22,665	17,590	-22.4%
長浜(対象地域)	11,782	9,469	-19.6%
三里	14,770	12,083	-18.2%
布師田	1,862	1,585	-14.9%
潮江	32,615	28,417	-12.9%
秦	18,713	17,283	-7.6%
旭街	35,801	34,923	-2.5%
春野	15,535	15,303	-1.5%
朝倉	26,463	28,182	6.5%
鴨田	24,034	26,454	10.1%
一宮	22,169	25,653	15.7%
初月	13,170	16,449	24.9%
大津	8,284	10,562	27.5%
高須	9,958	12,776	28.3%
長浜(全体)	20,713	27,330	31.9%
下知	10,964	15,981	45.8%
介良	8,088	13,208	63.3%

出典：住民基本台帳（各年10月1日現在），1985（昭和60）年の鏡，土佐山，春野は国勢調査のデータ

注：長浜（対象地域）は瀬戸，横浜，横浜新町，長浜蒔絵台を除くエリア 6

●長浜地区(対象地域)は，  
20%近く人口減少

●御畳瀬地区は，  
60%を超える人口減少

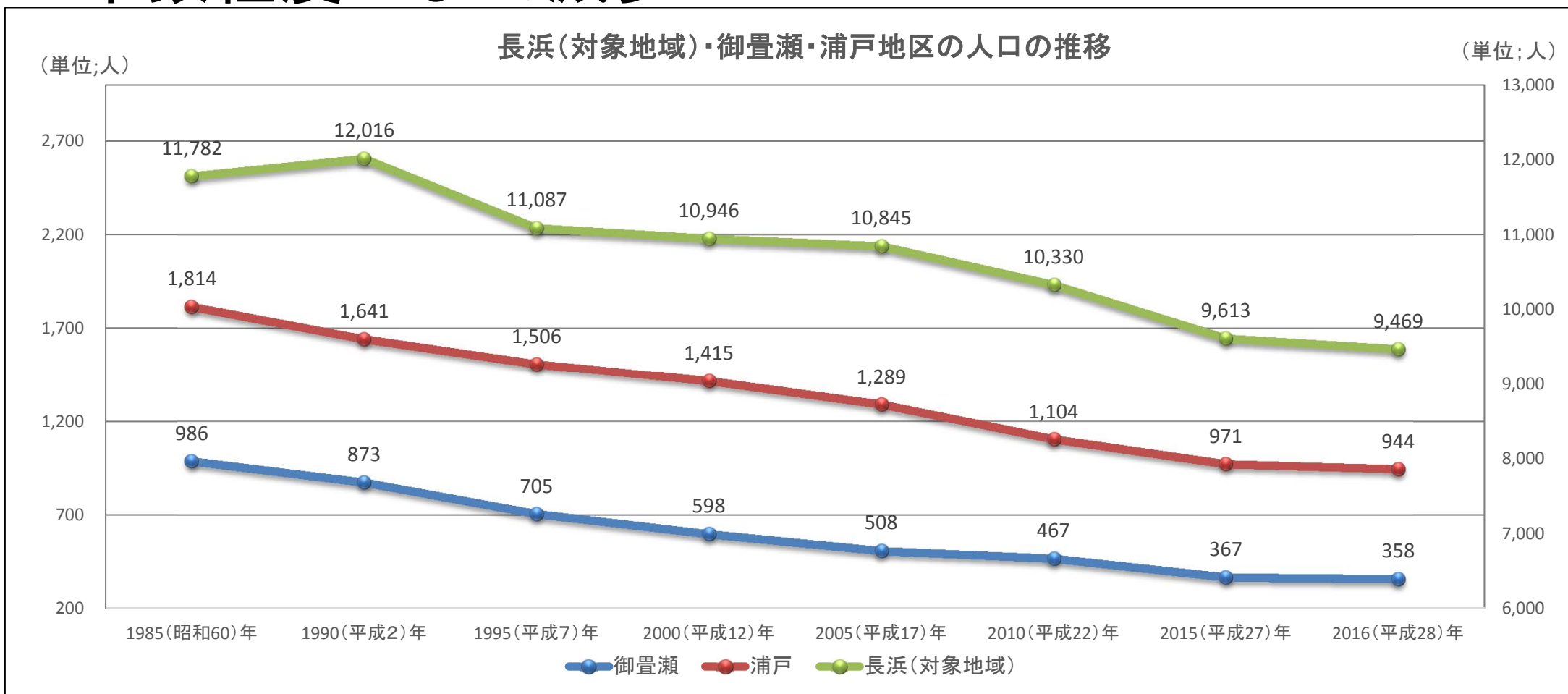
●浦戸地区も，  
50%近く人口減少

- 2060年には, 2010年と比較し市全域で40%以上減少
- 長浜・御畳瀬・浦戸地区は, 特に減少率が高い

(単位:人)

	2010年	2020年	2030年	2040年	2040/2010 比較	2050年	2060年	2060/2010 比較
上街	3,680	3,270	2,873	2,496	-32.2%	2,150	1,824	-50.43%
高知街	4,984	4,447	3,943	3,434	-31.1%	2,946	2,499	-49.85%
南街	3,695	3,361	2,974	2,569	-30.5%	2,180	1,804	-51.19%
北街	3,266	3,003	2,674	2,301	-29.5%	1,950	1,624	-50.26%
下知	16,190	15,827	15,070	13,900	-14.1%	12,519	10,867	-32.88%
江ノ口	18,978	17,547	15,848	14,029	-26.1%	12,215	10,447	-44.95%
小高坂	9,570	8,761	7,807	6,807	-28.9%	5,817	4,900	-48.79%
旭街	34,513	32,227	29,185	25,784	-25.3%	22,373	19,147	-44.52%
潮江	29,491	28,142	25,917	23,272	-21.1%	20,535	17,620	-40.25%
三里	12,827	11,964	10,790	9,466	-26.2%	8,217	7,034	-45.16%
五台山	2,782	2,464	2,128	1,804	-35.2%	1,530	1,302	-53.19%
高須	13,802	13,717	13,218	12,341	-10.6%	11,147	9,708	-29.66%
布師田	2,247	2,059	1,836	1,577	-29.8%	1,319	1,075	-52.15%
一宮	26,047	25,057	23,447	21,310	-18.2%	18,996	16,527	-36.55%
秦	16,735	15,920	14,633	13,137	-21.5%	11,608	10,032	-40.05%
初月	15,607	15,053	14,094	12,918	-17.2%	11,499	9,922	-36.43%
朝倉	29,926	28,619	26,853	24,668	-17.6%	22,200	19,601	-34.50%
鴨田	26,897	25,826	24,024	21,746	-19.2%	19,262	16,670	-38.03%
長浜	28,034	26,094	23,642	21,023	-25.0%	18,418	15,836	-43.51%
御畳瀬	407	314	227	154	-62.2%	106	76	-81.45%
浦戸	1,064	934	778	628	-40.9%	503	407	-61.74%
大津	10,808	10,405	9,818	9,021	-16.5%	8,089	7,080	-34.49%
介良	13,374	12,987	12,233	11,221	-16.1%	9,980	8,597	-35.72%
鏡	1,467	1,288	1,107	945	-35.6%	794	666	-54.61%
土佐山	989	850	715	599	-39.4%	495	407	-58.81%
春野	16,012	14,667	13,093	11,450	-28.5%	9,906	8,447	-47.25%
計	343,392	324,802	298,926	268,601	-21.8%	236,754	204,121	-40.56%

- 長浜地区（対象地域）では、一時的に人口が増加したものの、その後は減少傾向
- 御畳瀬地区、浦戸地区は、1985年（昭和60年）の半数程度にまで減少

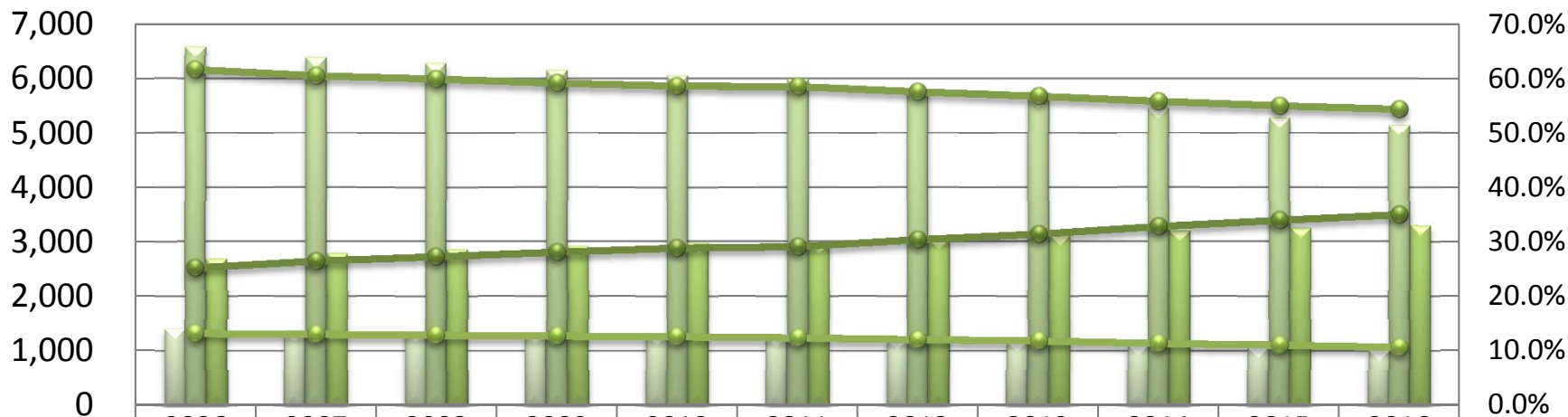


### 2006（平成18）年と2016（平成28）年の比較

- 14歳以下 ■ : 396人(28.2%)減少
- 15～64歳 ■ : 1,425人(21.6%)減少
- 65歳以上 ■ : 615人(22.9%)増加

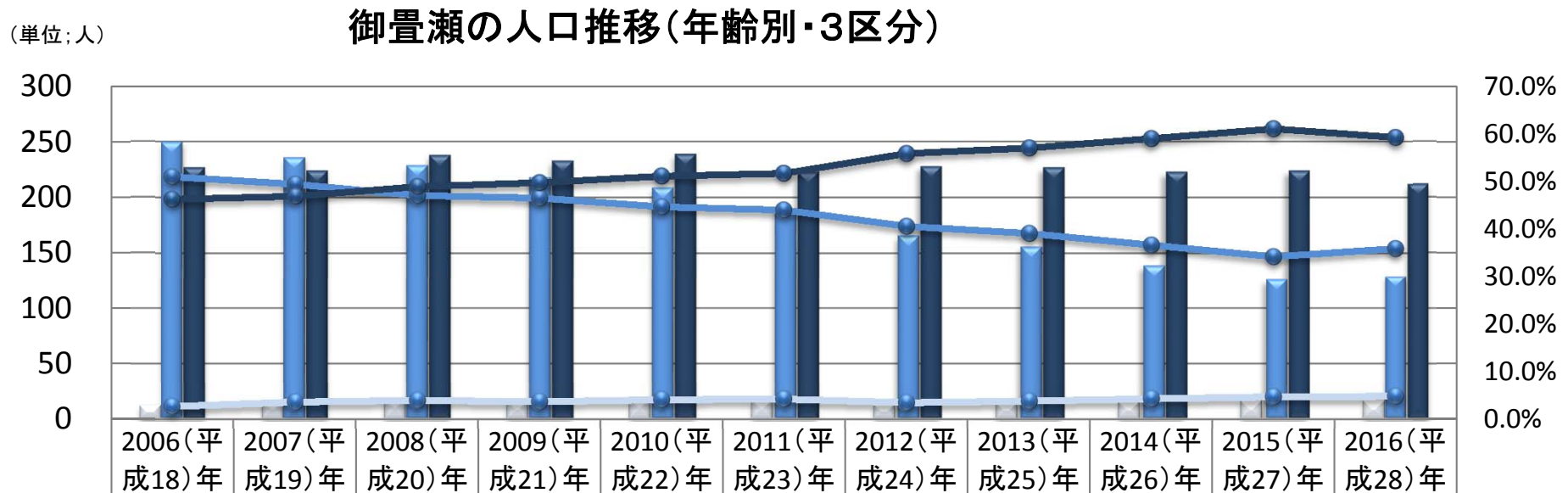
(単位:人)

### 長浜(対象地域)の人口推移(年齢別・3区分)



長浜(対象地域)人口(14歳以下)	1,405	1,374	1,347	1,323	1,299	1,267	1,212	1,177	1,110	1,064	1,009
長浜(対象地域)人口(15～64歳)	6,582	6,392	6,285	6,159	6,058	5,995	5,799	5,654	5,464	5,295	5,157
長浜(対象地域)人口(65歳以上)	2,688	2,791	2,855	2,918	2,973	2,973	3,051	3,118	3,200	3,254	3,303
長浜(対象地域)割合(14歳以下)	13.2%	13.0%	12.8%	12.7%	12.6%	12.4%	12.0%	11.8%	11.4%	11.1%	10.7%
長浜(対象地域)割合(15～64歳)	61.7%	60.5%	59.9%	59.2%	58.6%	58.6%	57.6%	56.8%	55.9%	55.1%	54.5%
長浜(対象地域)割合(65歳以上)	25.2%	26.4%	27.2%	28.1%	28.8%	29.0%	30.3%	31.3%	32.7%	33.8%	34.9%

- 14歳以下 ■ : 増減を繰り返しつつ20名弱で推移
- 15～64歳 ■ : 2006⇒2016年で121人(48.4%)減少
- 65歳以上 ■ : 2010年(平成22年)をピークに減少



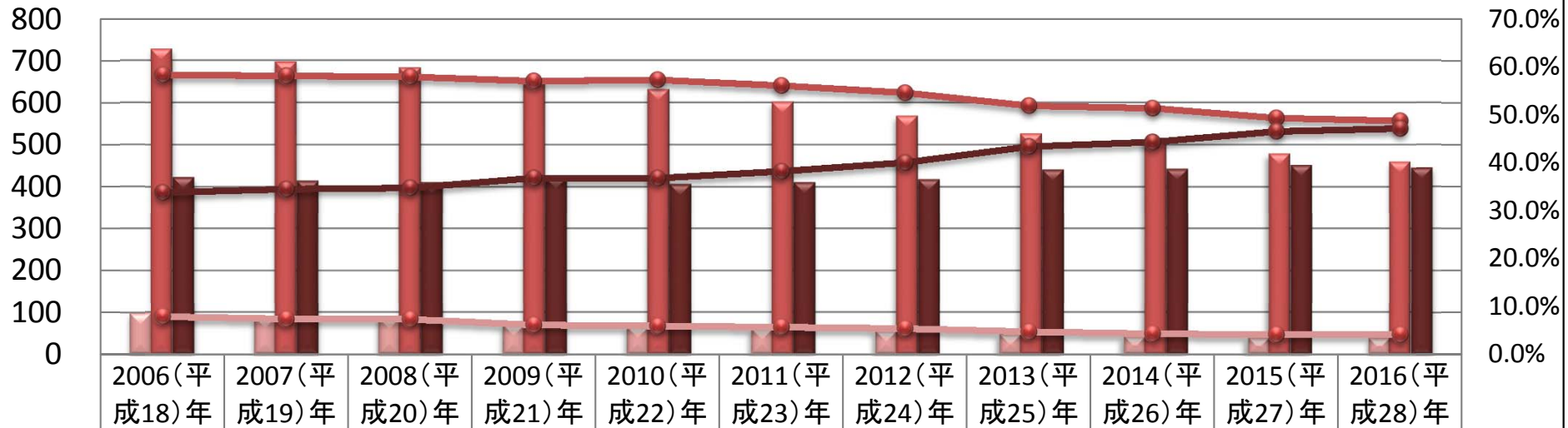
(単位:人)	2006(平成18)年	2007(平成19)年	2008(平成20)年	2009(平成21)年	2010(平成22)年	2011(平成23)年	2012(平成24)年	2013(平成25)年	2014(平成26)年	2015(平成27)年	2016(平成28)年
御畳瀬人口(14歳以下)	13	17	19	17	19	18	14	15	16	17	17
御畳瀬人口(15～64歳)	250	236	229	218	209	190	166	156	139	126	129
御畳瀬人口(65歳以上)	227	224	238	233	239	223	228	227	223	224	212
御畳瀬割合(14歳以下)	2.7%	3.6%	3.9%	3.6%	4.1%	4.2%	3.4%	3.8%	4.2%	4.6%	4.7%
御畳瀬割合(15～64歳)	51.0%	49.5%	47.1%	46.6%	44.8%	44.1%	40.7%	39.2%	36.8%	34.3%	36.0%
御畳瀬割合(65歳以上)	46.3%	47.0%	49.0%	49.8%	51.2%	51.7%	55.9%	57.0%	59.0%	61.0%	59.2%

出典:住民基本台帳(各年10月1日現在)

- 14歳以下 ■ : 2006⇒2016年で59人(60.2%)減少
- 15～64歳 ■ : 2006⇒2016年で268人(36.8%)減少
- 65歳以上 ■ : 増減を繰り返しつつ若干増加

(単位:人)

### 浦戸の人口推移(年齢別・3区分)

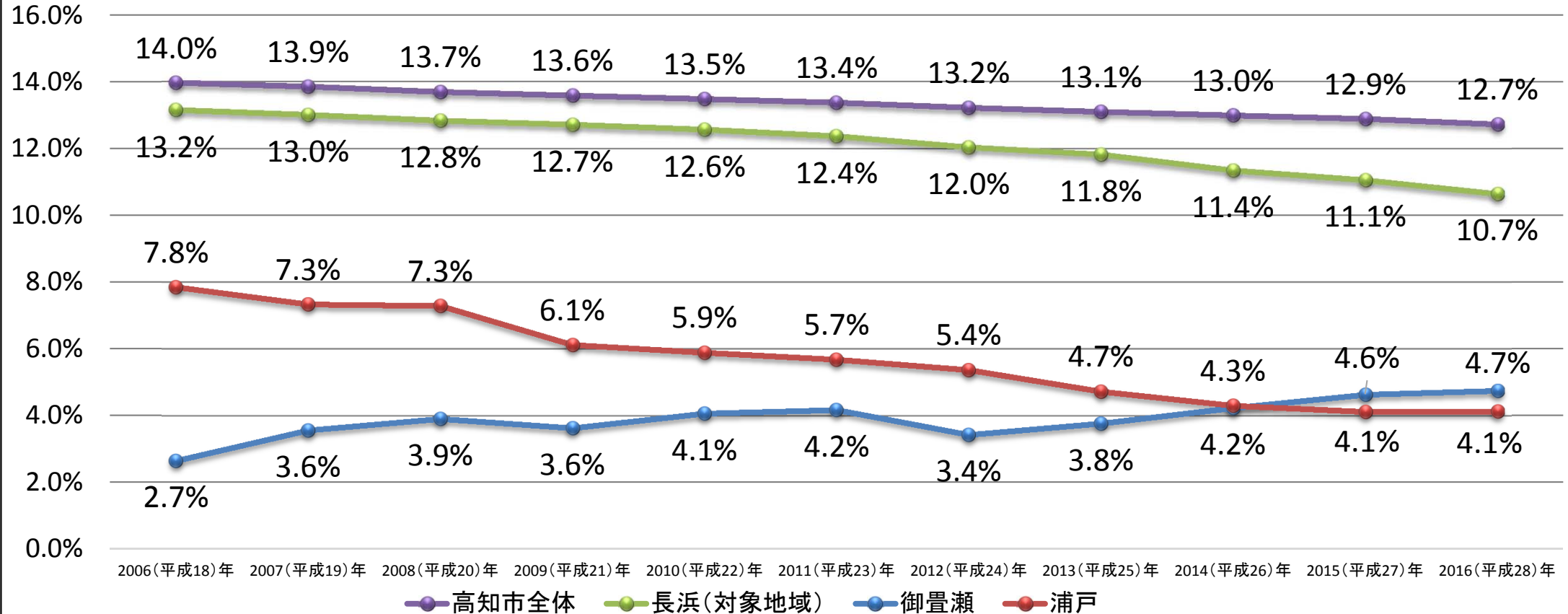


	2006(平成18)年	2007(平成19)年	2008(平成20)年	2009(平成21)年	2010(平成22)年	2011(平成23)年	2012(平成24)年	2013(平成25)年	2014(平成26)年	2015(平成27)年	2016(平成28)年
<span style="color: #f08080;">■</span> 浦戸人口(14歳以下)	98	88	86	70	65	61	56	48	43	40	39
<span style="color: #ff0000;">■</span> 浦戸人口(15～64歳)	728	697	683	652	632	602	569	527	513	479	460
<span style="color: #800000;">■</span> 浦戸人口(65歳以上)	423	415	411	422	407	411	418	441	443	452	445
<span style="color: #f08080;">●</span> 浦戸割合(14歳以下)	7.8%	7.3%	7.3%	6.1%	5.9%	5.7%	5.4%	4.7%	4.3%	4.1%	4.1%
<span style="color: #ff0000;">●</span> 浦戸割合(15～64歳)	58.3%	58.1%	57.9%	57.0%	57.2%	56.1%	54.6%	51.9%	51.4%	49.3%	48.7%
<span style="color: #800000;">●</span> 浦戸割合(65歳以上)	33.9%	34.6%	34.8%	36.9%	36.9%	38.3%	40.1%	43.4%	44.3%	46.5%	47.1%

出典:住民基本台帳(各年10月1日現在)

- **長浜地区（対象地域）**：市全体との差が約1%⇒約2%に拡大
- **御畳瀬地区**：2013年（平成25年）以降，上昇傾向（他の年代が↓）
- **浦戸地区**：2009年（平成21年）以降，緩やかに低下傾向

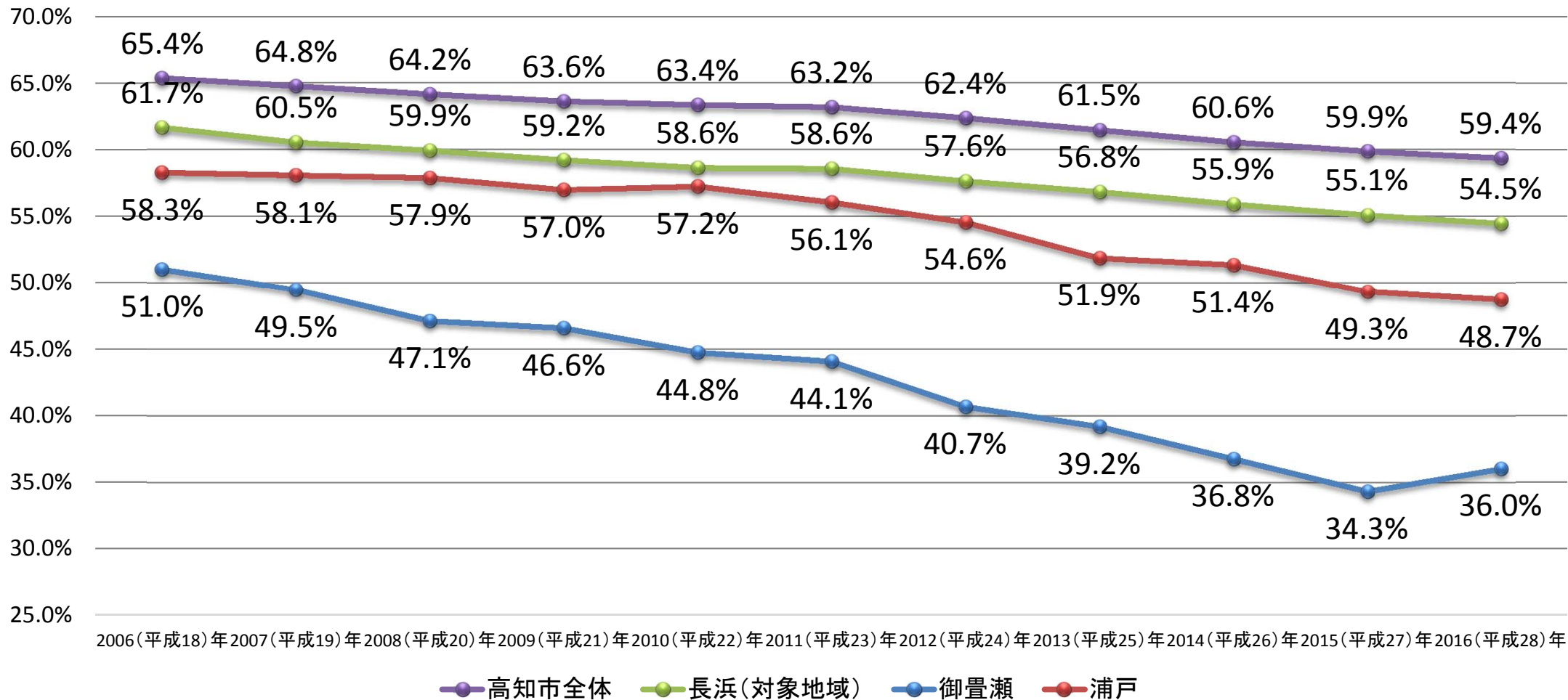
### 年齢別人口割合の推移（14歳以下）



出典：住民基本台帳（各年10月1日現在） 注：長浜(対象)地区は瀬戸，横浜，横浜新町，長浜蒔絵台を除くエリア

- **長浜地区（対象地域）**：市全体との差が約5%⇒拡大傾向
- **御畳瀬地区**：近年上昇に転じる
- **浦戸地区**：地区人口の半数を割り減少傾向が続く

年齢別人口割合の推移(15歳～64歳)



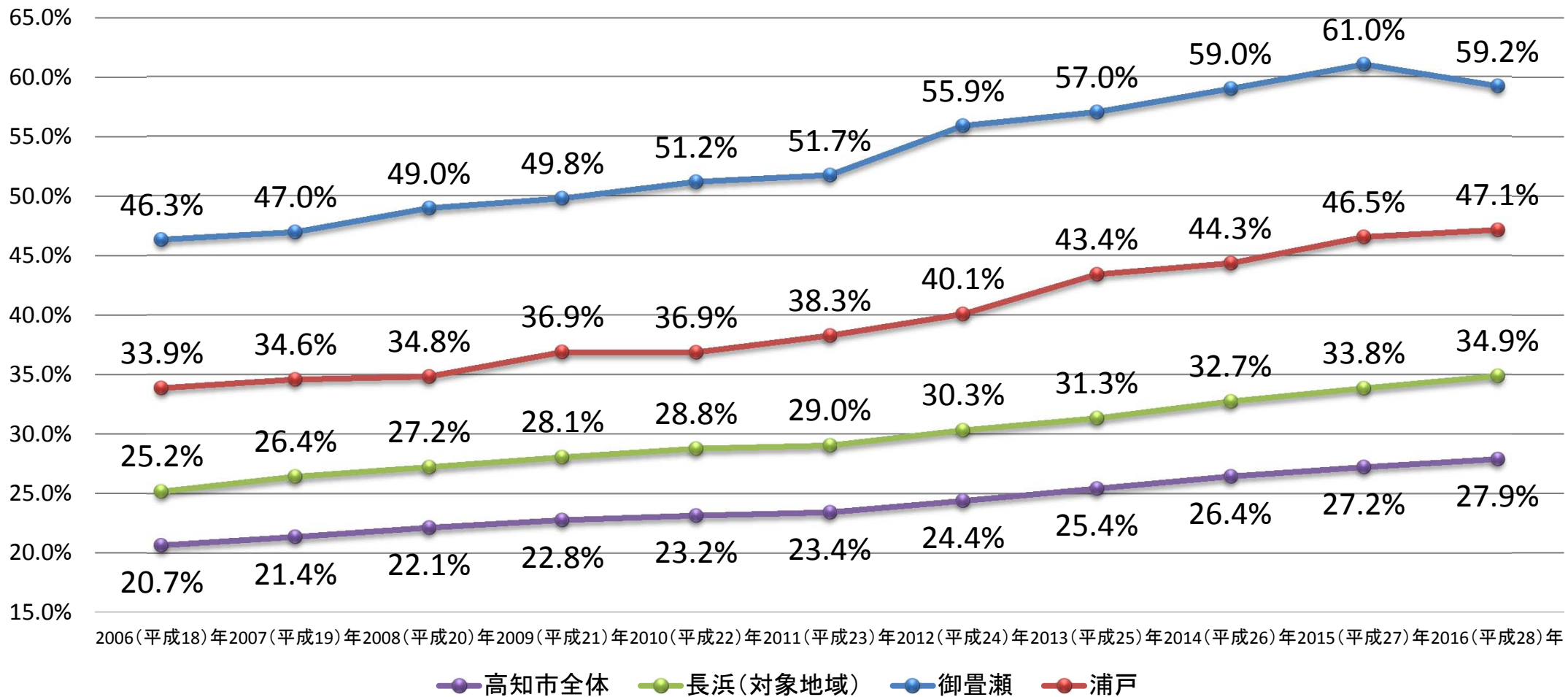
出典：住民基本台帳(各年10月1日現在) 注：長浜(対象地域)地区は瀬戸，横浜，横浜新町，長浜蒔絵台を除くエリア

● 高知市全体 ● 長浜(対象地域) ● 御畳瀬 ● 浦戸

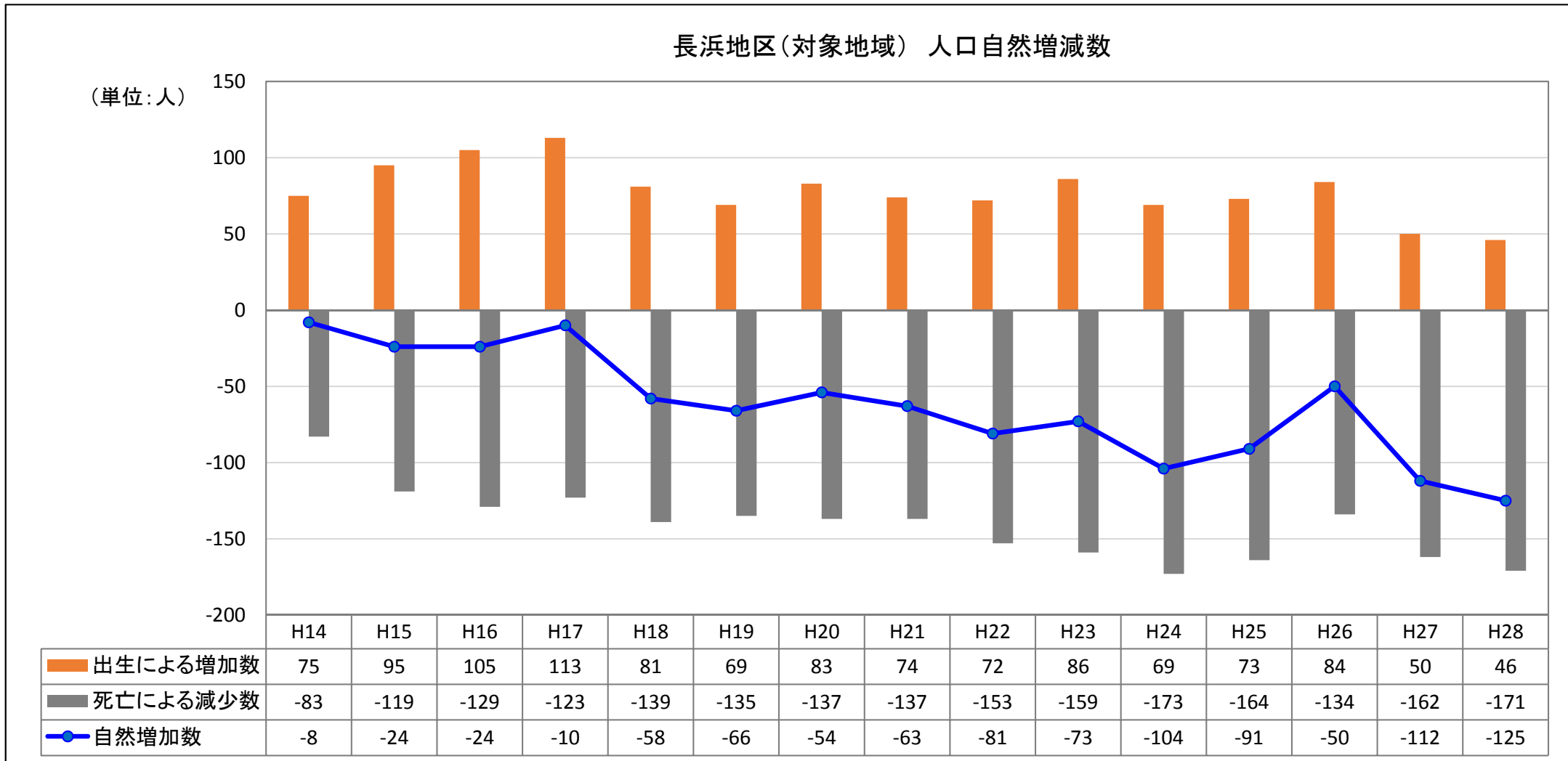


- **長浜地区（対象地域）**：市全体より7%高い水準（差は拡大傾向）
- **御畳瀬地区**：近年下降に転じる
- **浦戸地区**：市全体を大きく上回り，かつ上昇傾向

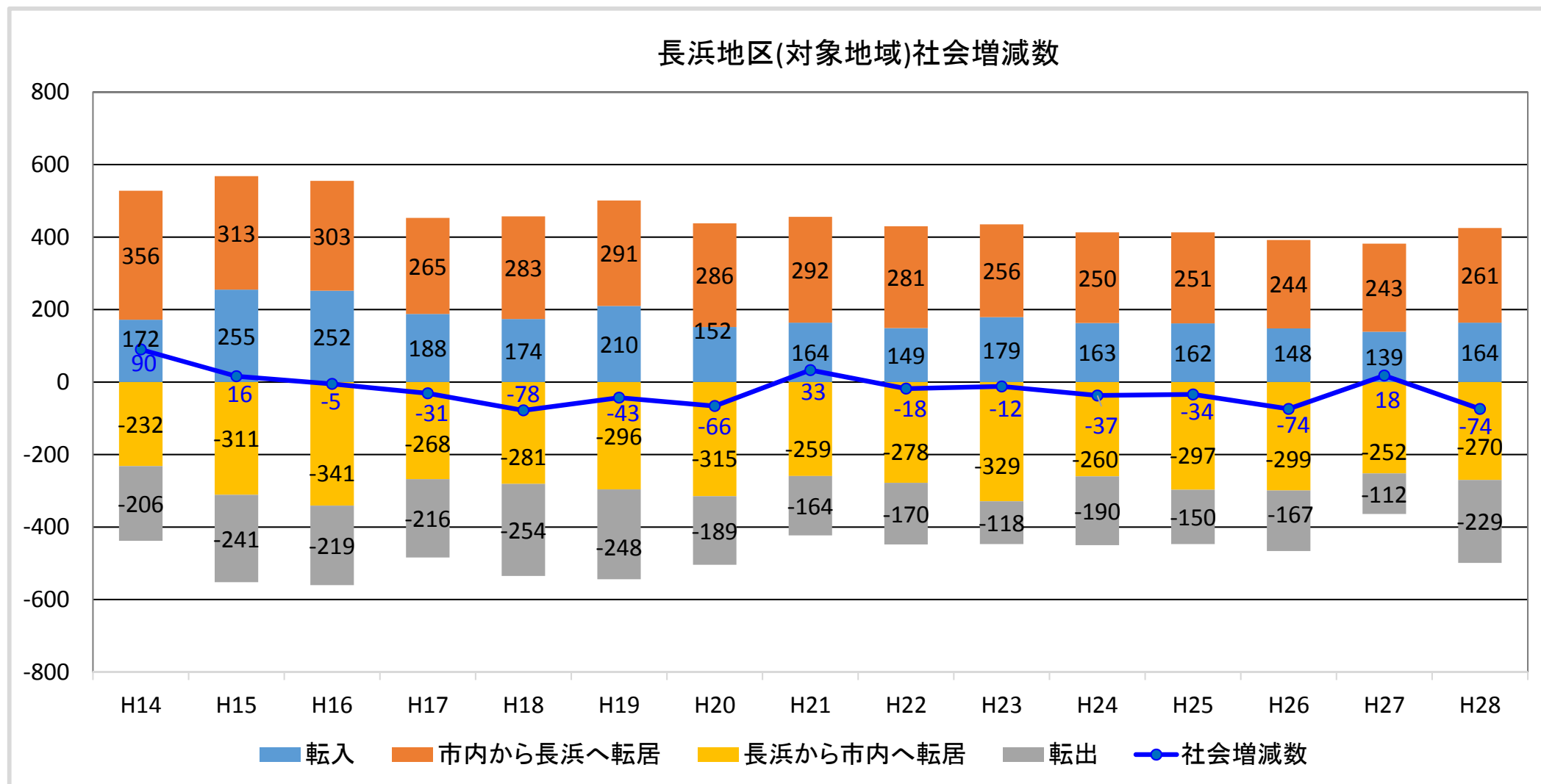
年齢別人口割合の推移(65歳以上)



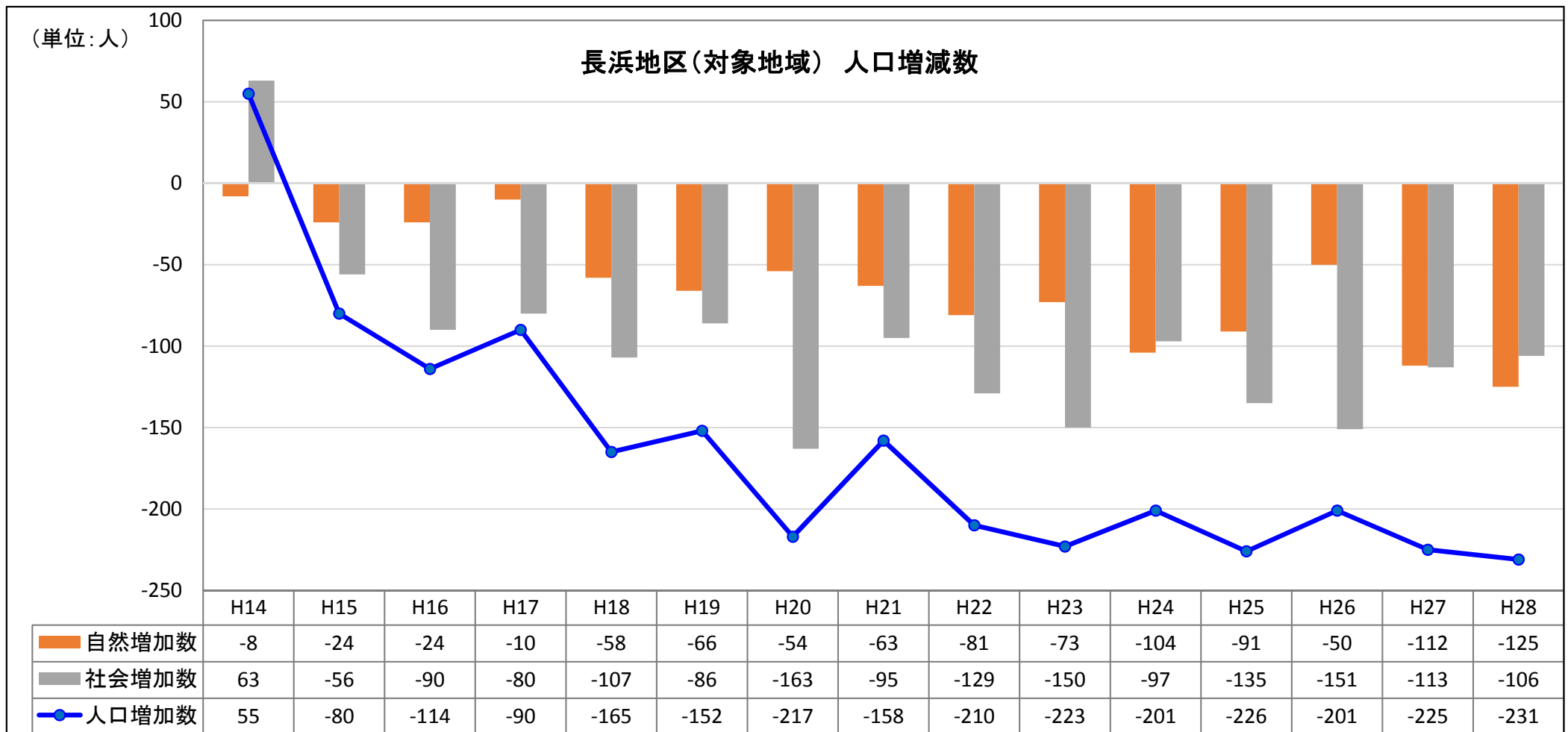
- 平成17年以降，出生数は減少傾向
- 死亡数は出生数を上回っており，人口の自然減の状態が継続



- 平成14年には90人の転入超過があり，その後も転入超過になった年もあるが，転出超過により人口が流出している年の方が多い
- 全年において市内間での移動数が市外間での移動数より多い



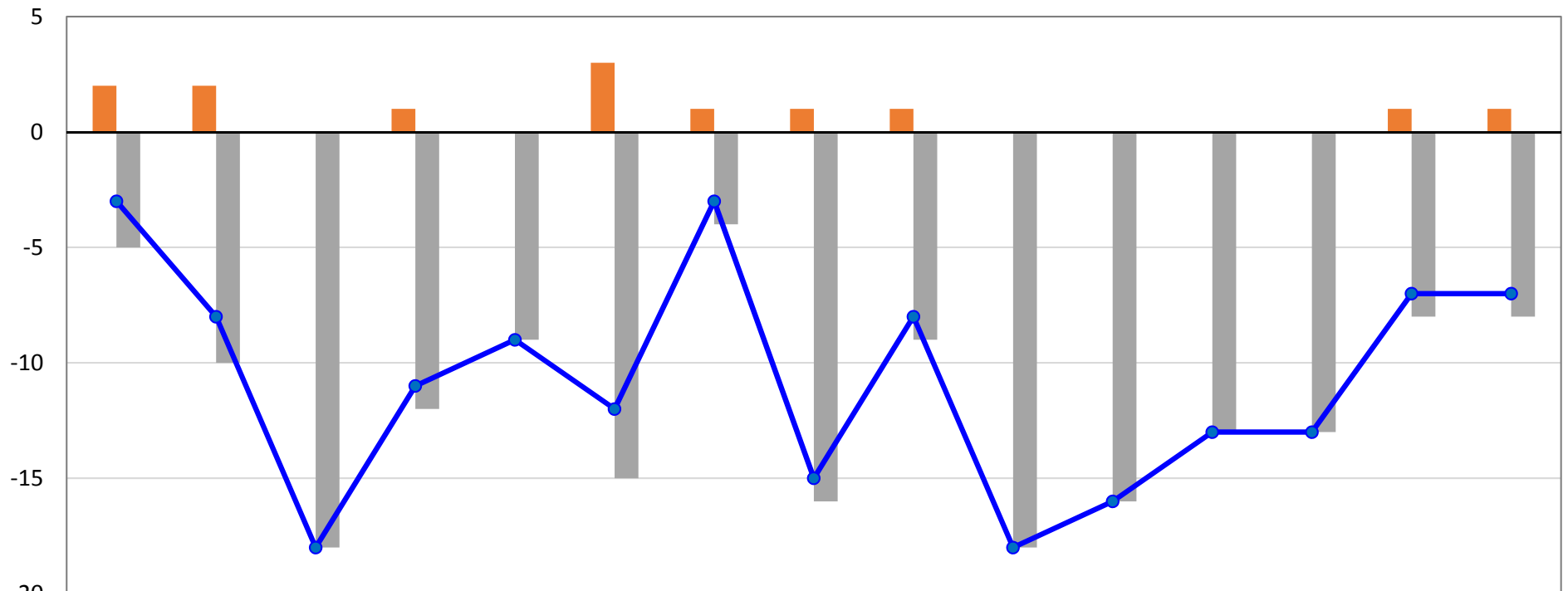
●平成14年にはプラスであった人口増加数が、平成15年にマイナスに転じ、平成22年以降は毎年200人を超える人口が減少している



- 出生数はごく僅かで，死亡数が多く，人口自然減の傾向
- 平成23年以降死亡数の減少に伴い，人口の自然減数も減少傾向

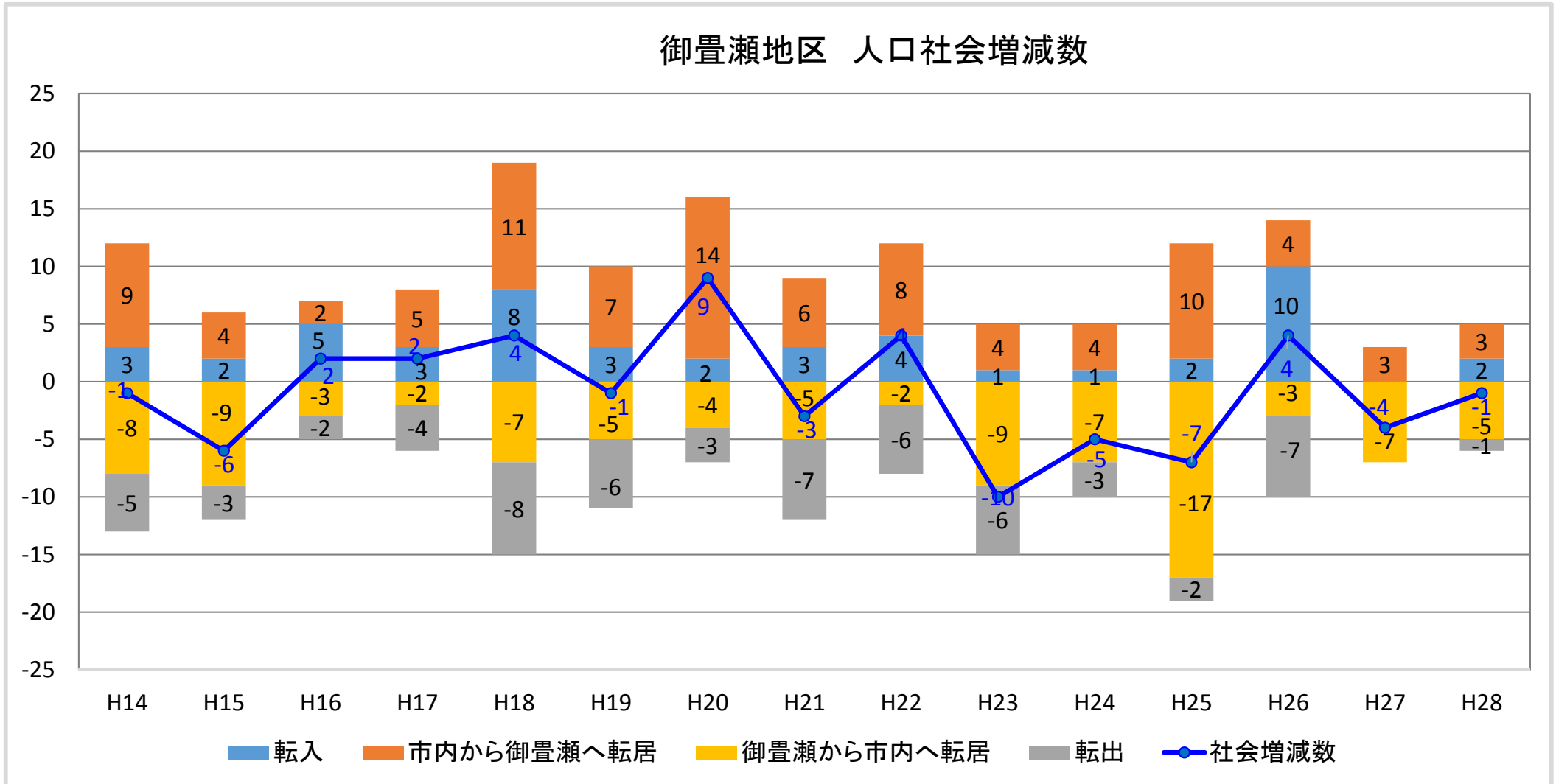
(単位:人)

御畳瀬地区 人口自然増減数

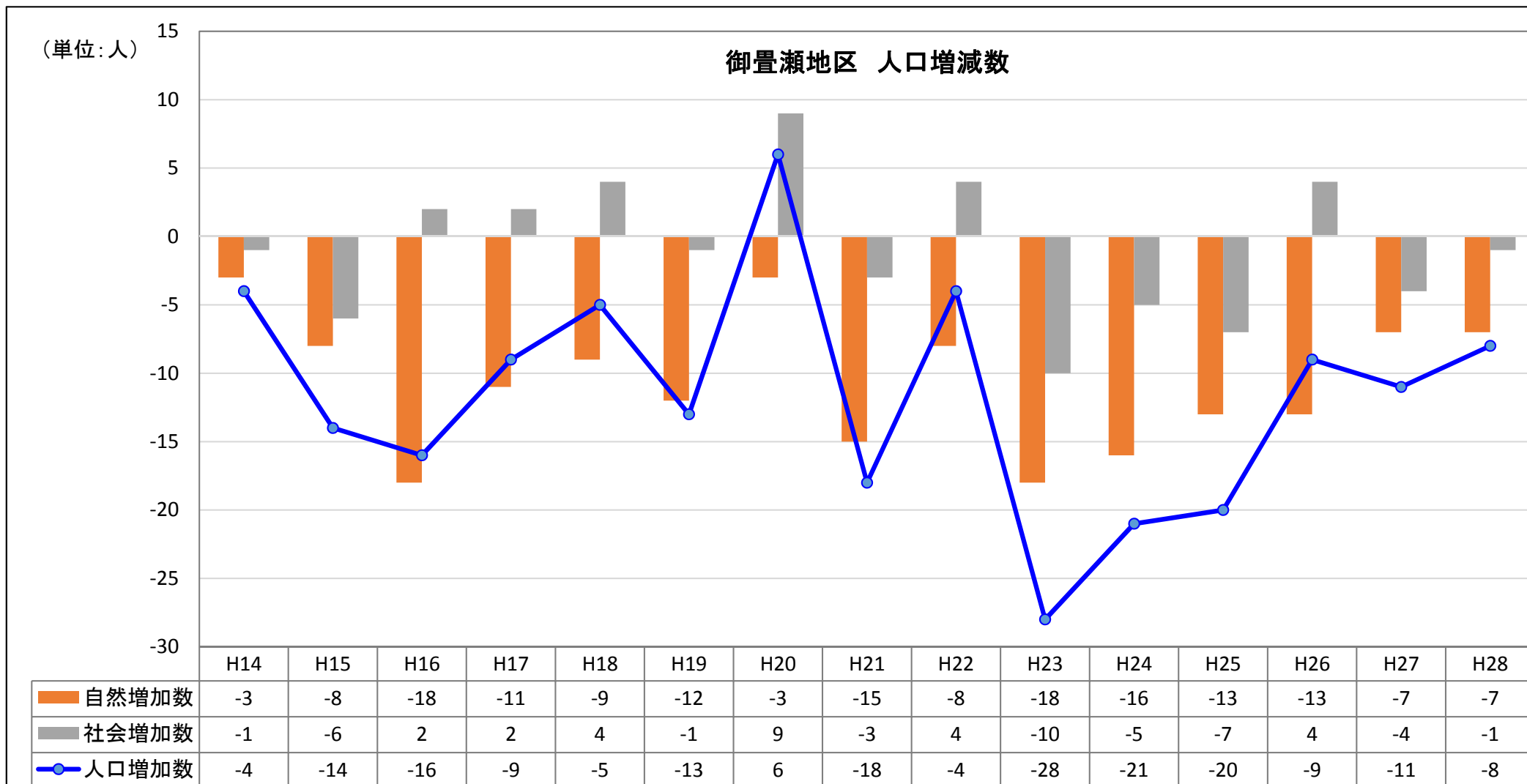


	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
出生による増加数	2	2	0	1	0	3	1	1	1	0	0	0	0	1	1
死亡による減少数	-5	-10	-18	-12	-9	-15	-4	-16	-9	-18	-16	-13	-13	-8	-8
自然増加数	-3	-8	-18	-11	-9	-12	-3	-15	-8	-18	-16	-13	-13	-7	-7

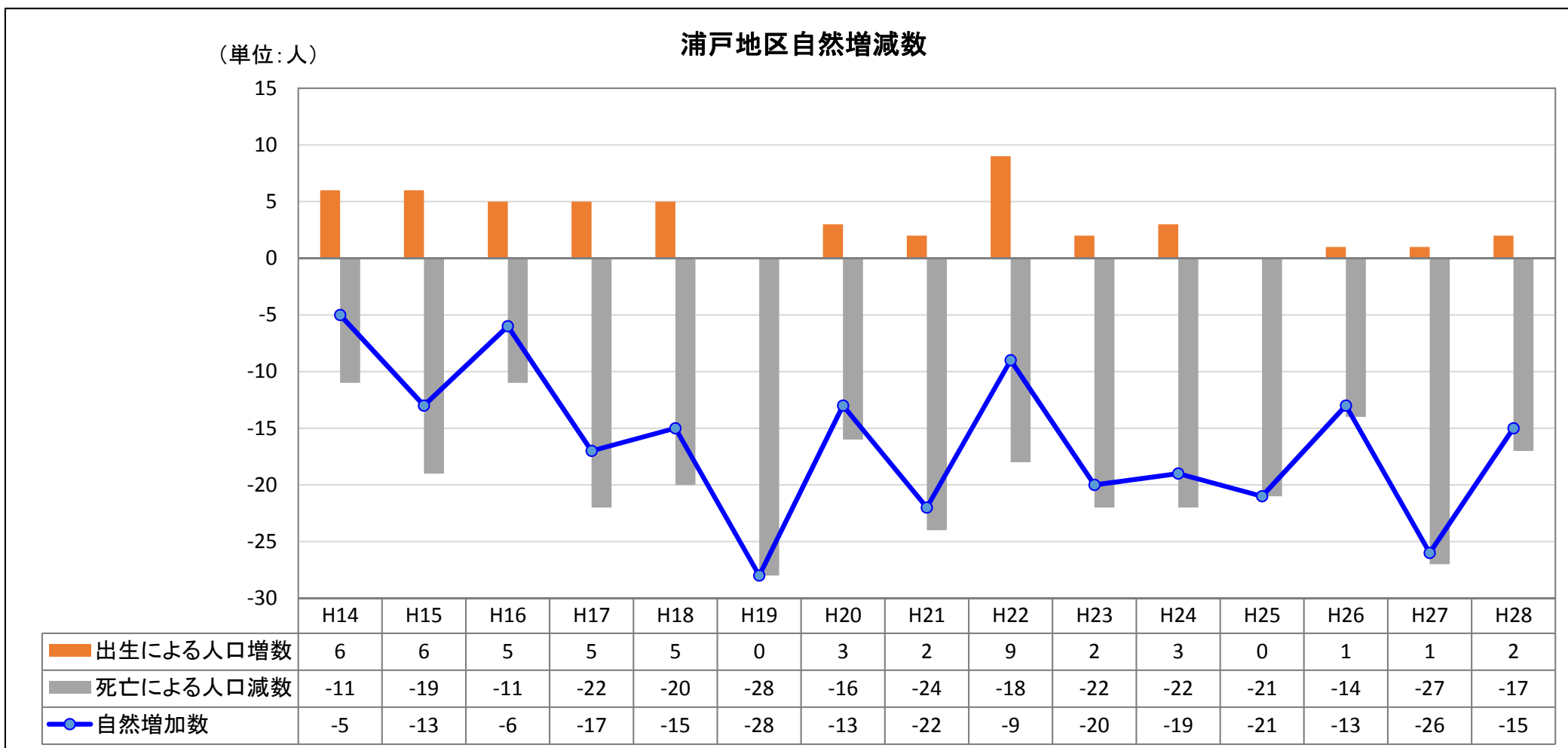
●社会増減数については増減を繰り返しており，社会増となっている年もありますが，15年間を通算すると人口は-13人の社会減となっている



●平成20年には社会増加数が多かったことにより，人口増加数がプラスに転じたが，その他の年ではマイナスが継続

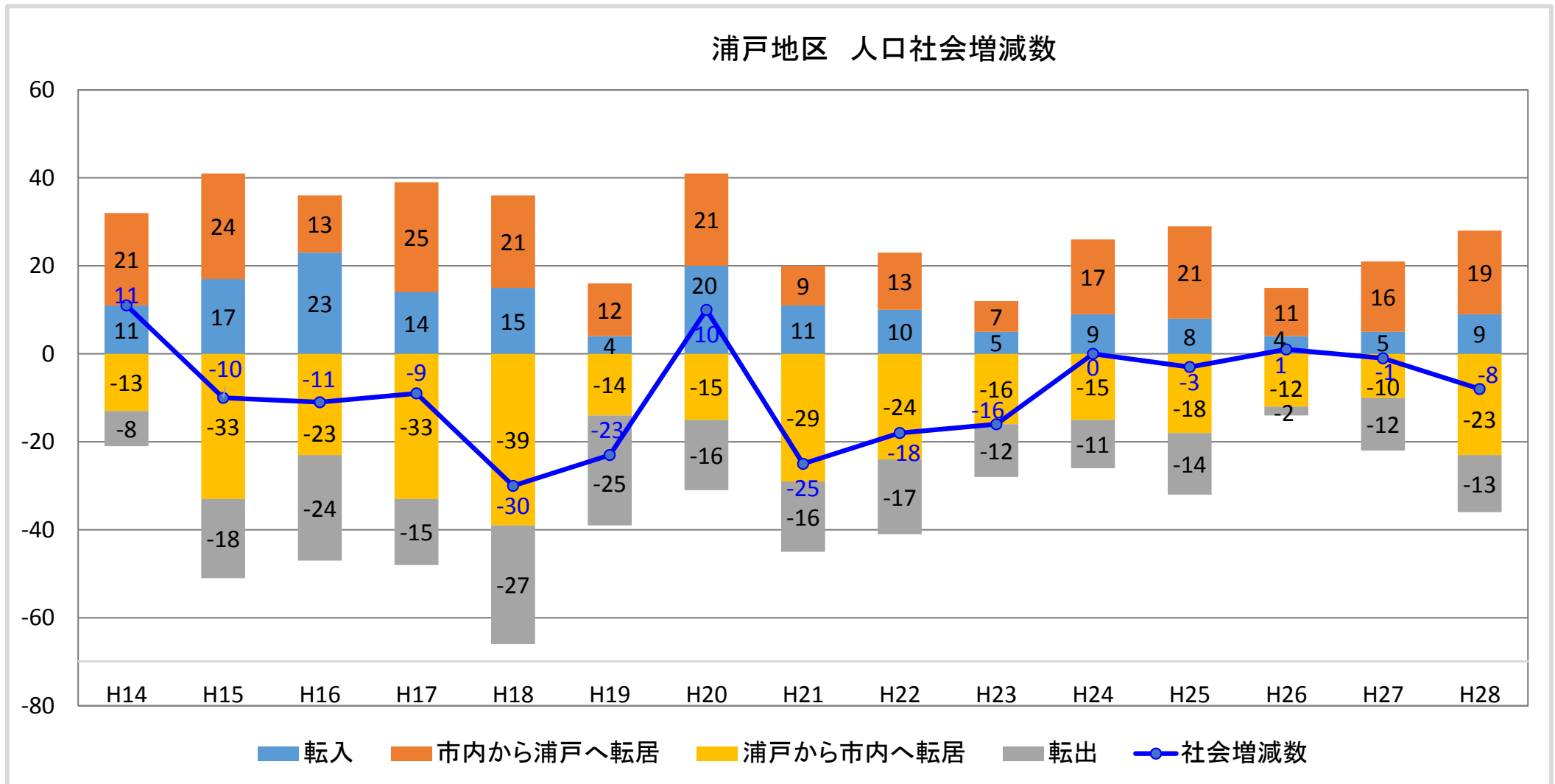


- 平成18年までは毎年5人以上の子どもが出生していたが，平成19年以降は，平成22年を除き，出生数が5人未満
- 死亡数が出生数を大きく上回り，人口自然減の状態

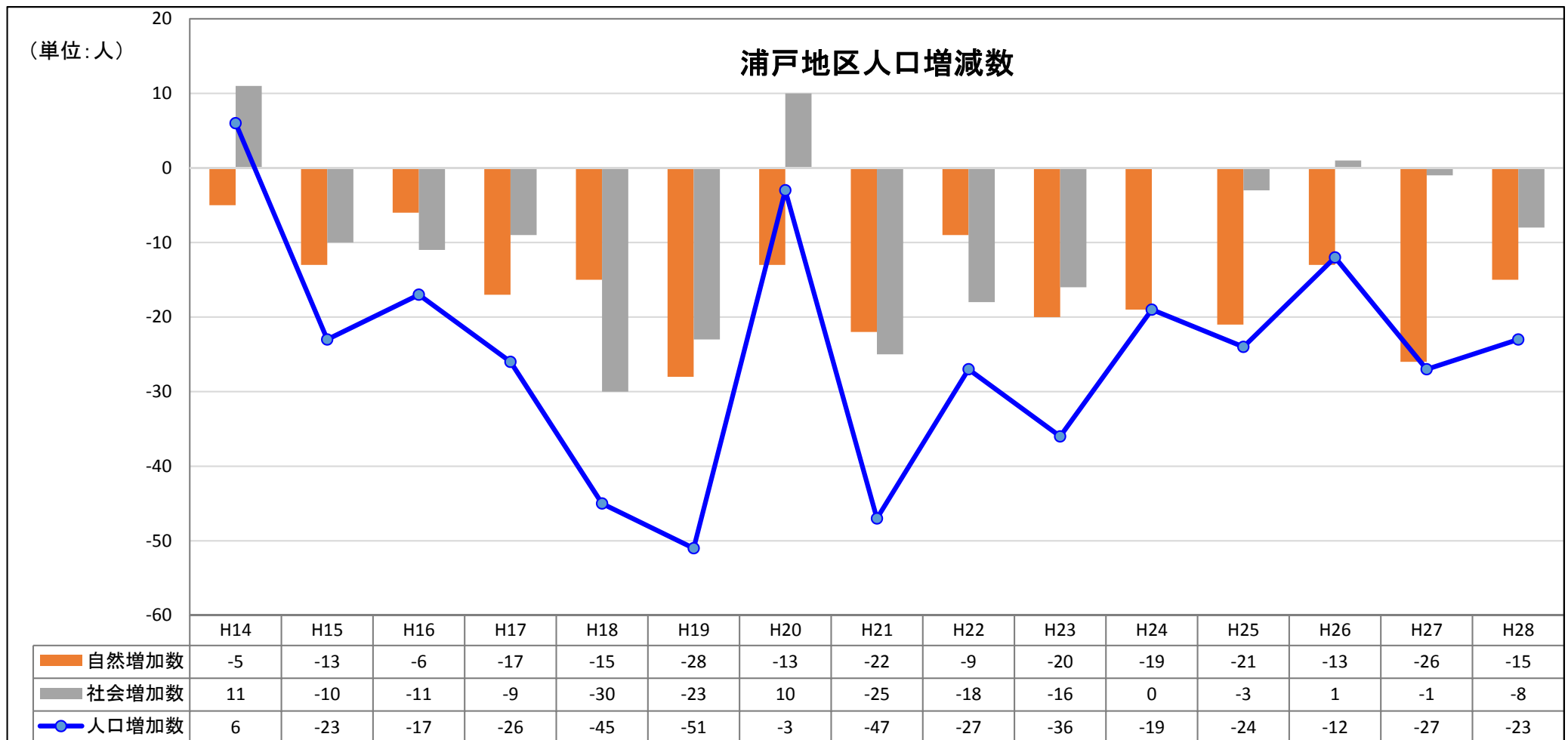




- 平成18年から平成23年までは大幅な社会増減を繰り返していたが、平成24年以降は転入出数の差が縮まり、転出超過数は減少傾向
- 平成23年以降市内から浦戸への転居が多い



- 平成14年にはプラスであった人口増減数が平成15年以降マイナスに転じた。
- 平成24年以降社会減数はマイナス幅が縮まりつつあるものの、自然減は継続しており、浦戸全体では人口減の状態が続いている

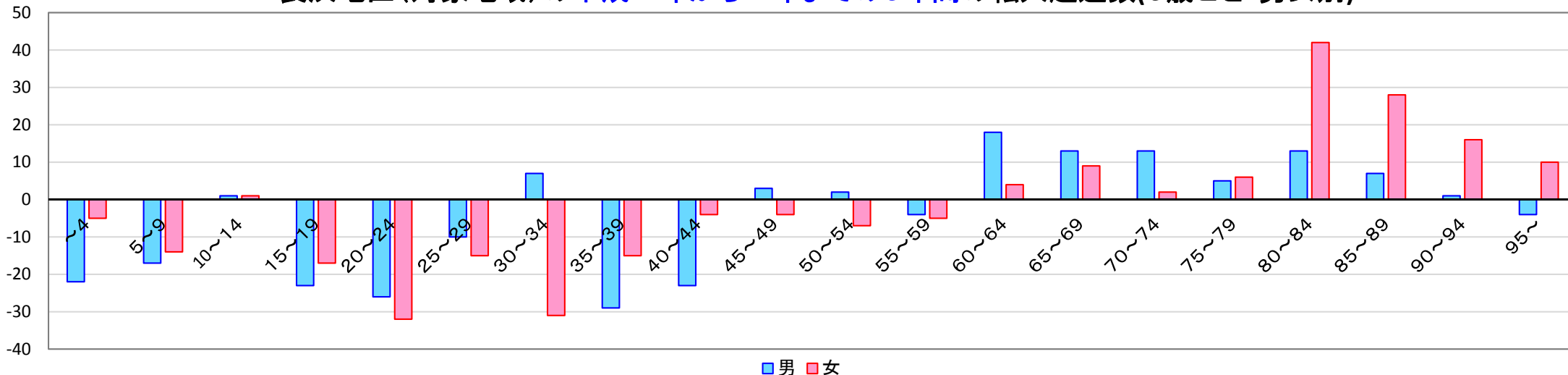


# 長浜地区(対象地域)の「年齢別・性別の人口社会増減数」

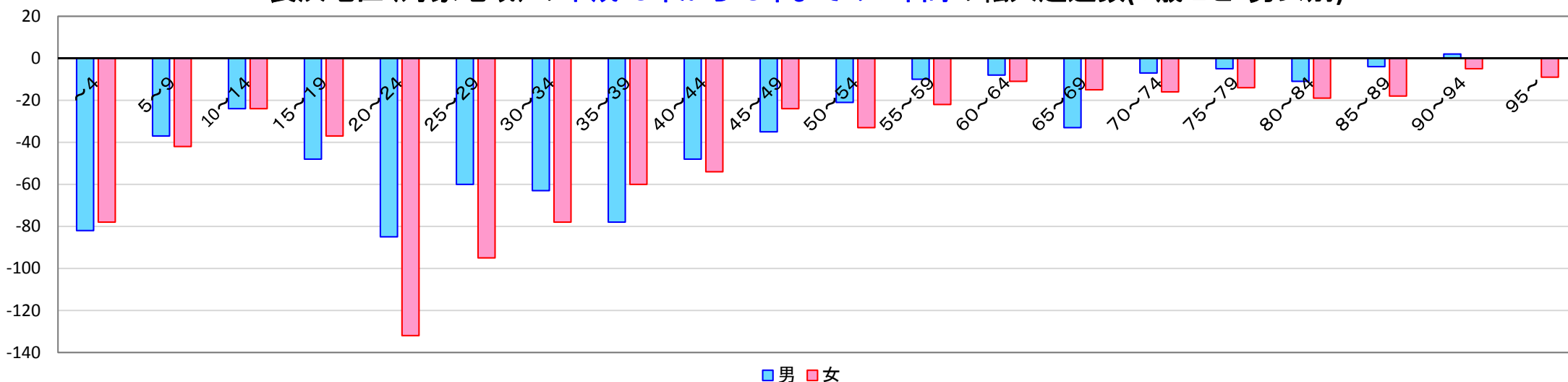
人口等

●平成17年から22年までは若年層の人口流出数が多いが、60歳以降は転入超過になっており、80代以上の女性の転入数が多い それに比べ、平成23年から28年までは、全年代でほぼ転出超過となっている

長浜地区(対象地域)の平成17年から22年までの5年間の転入超過数(5歳ごと・男女別)



長浜地区(対象地域)の平成23年から28年までの5年間の転入超過数(5歳ごと・男女別)

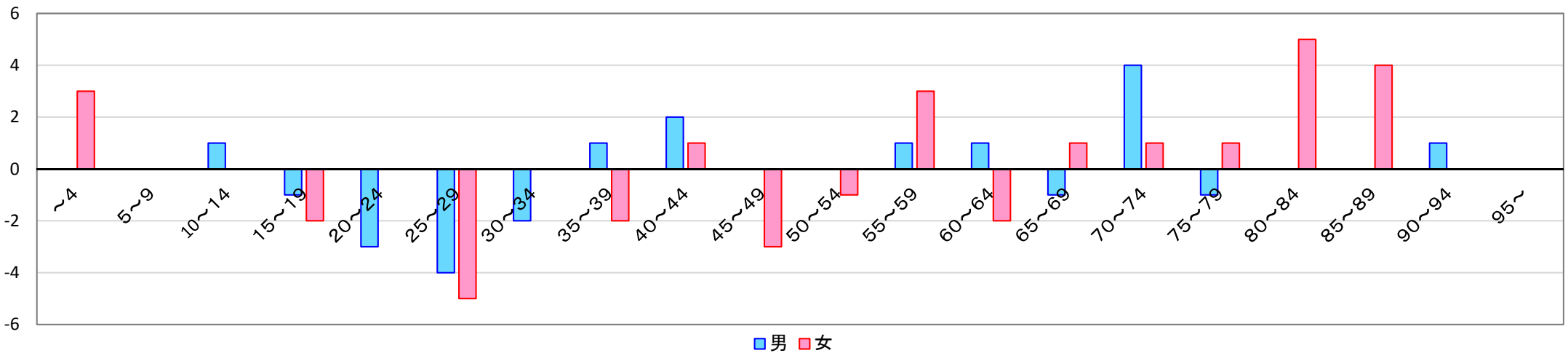


# 御畳瀬地区の「年齢別・性別の人口社会増減数」

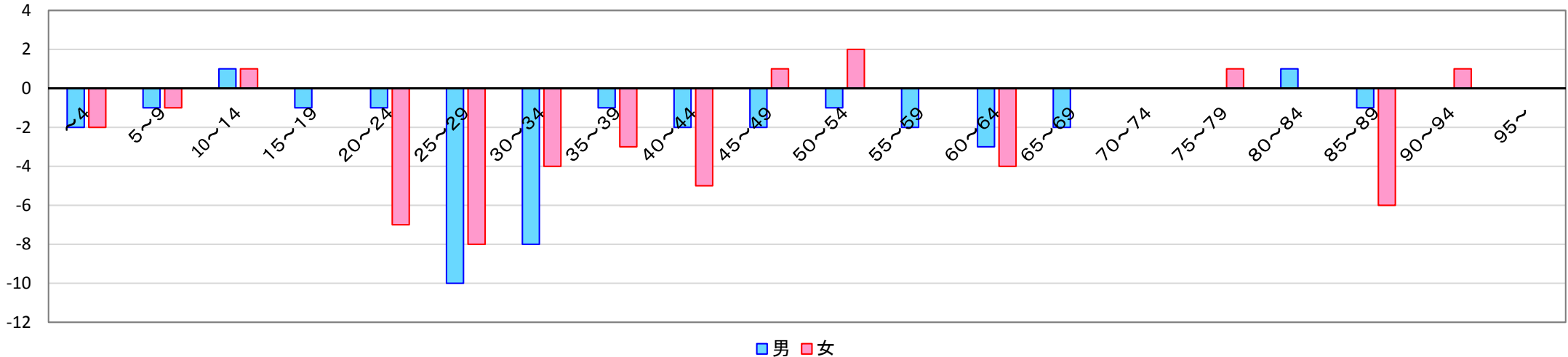
人口等

●平成17年から22年までは若年層の人口流出が多いことに対し、高齢層は転入超過になっている。それに比べ、平成23年から28年までは、若年層の人口流出数がさらに増加し、高齢層の転入超過数も減少又は転出超過になっている。

御畳瀬地区の平成17年から22年までの5年間の転入超過数(5歳ごと・男女別)



御畳瀬地区の平成23年から28年までの5年間の転入超過数(5歳ごと・男女別)

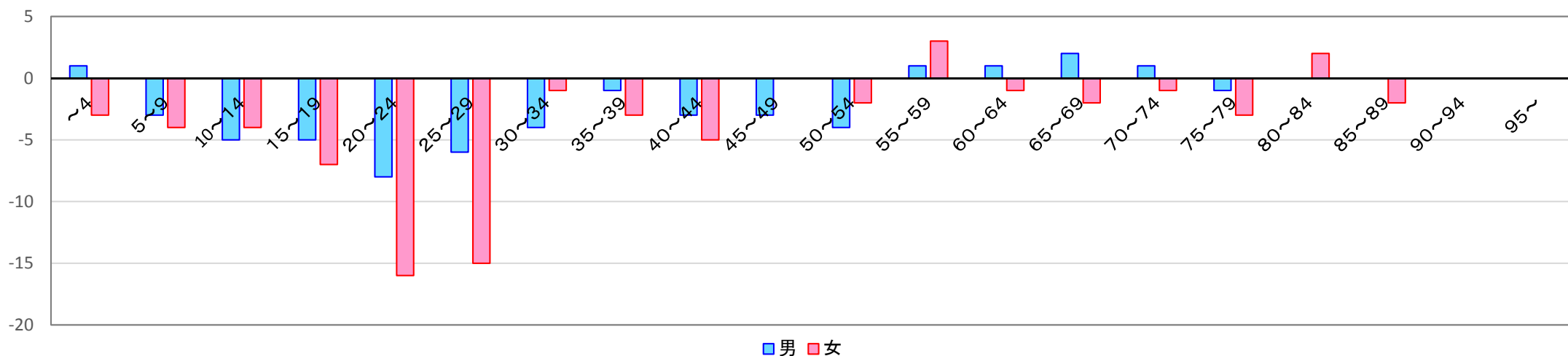


# 浦戸地区の「年齢別・性別の人口社会増減数」

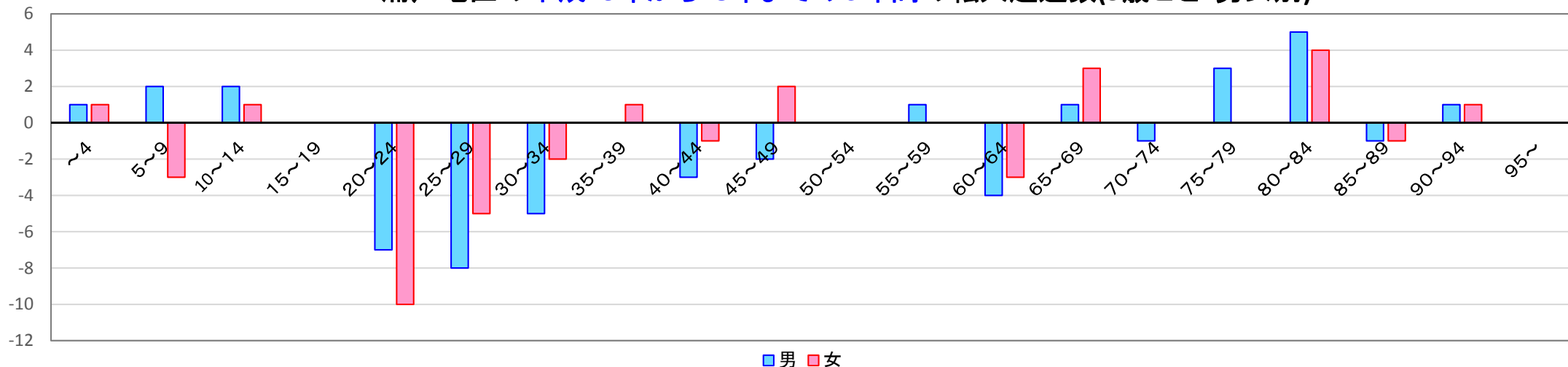
人口等

●平成17年から22年までは若年層(特に20代女性)の転出超過数が多いが、55歳以上では転入超過になっている年代もある それに比べ、平成23年から28年までは、14歳までのこども世代や65歳以上の年代が転入超過になっており、転出超過については近年減少傾向にある

浦戸地区の平成17年から22年までの5年間の転入超過数(5歳ごと・男女別)

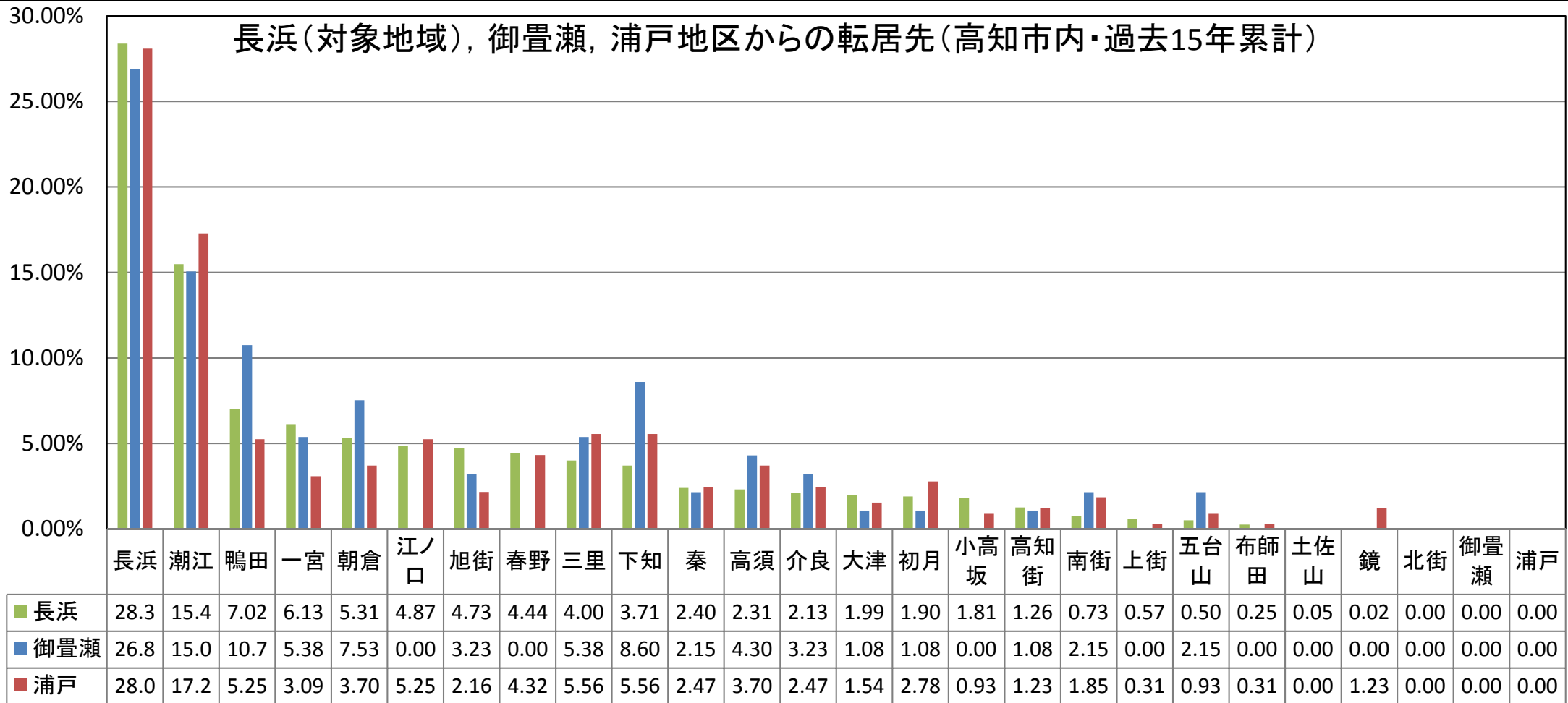


浦戸地区の平成23年から28年までの5年間の転入超過数(5歳ごと・男女別)

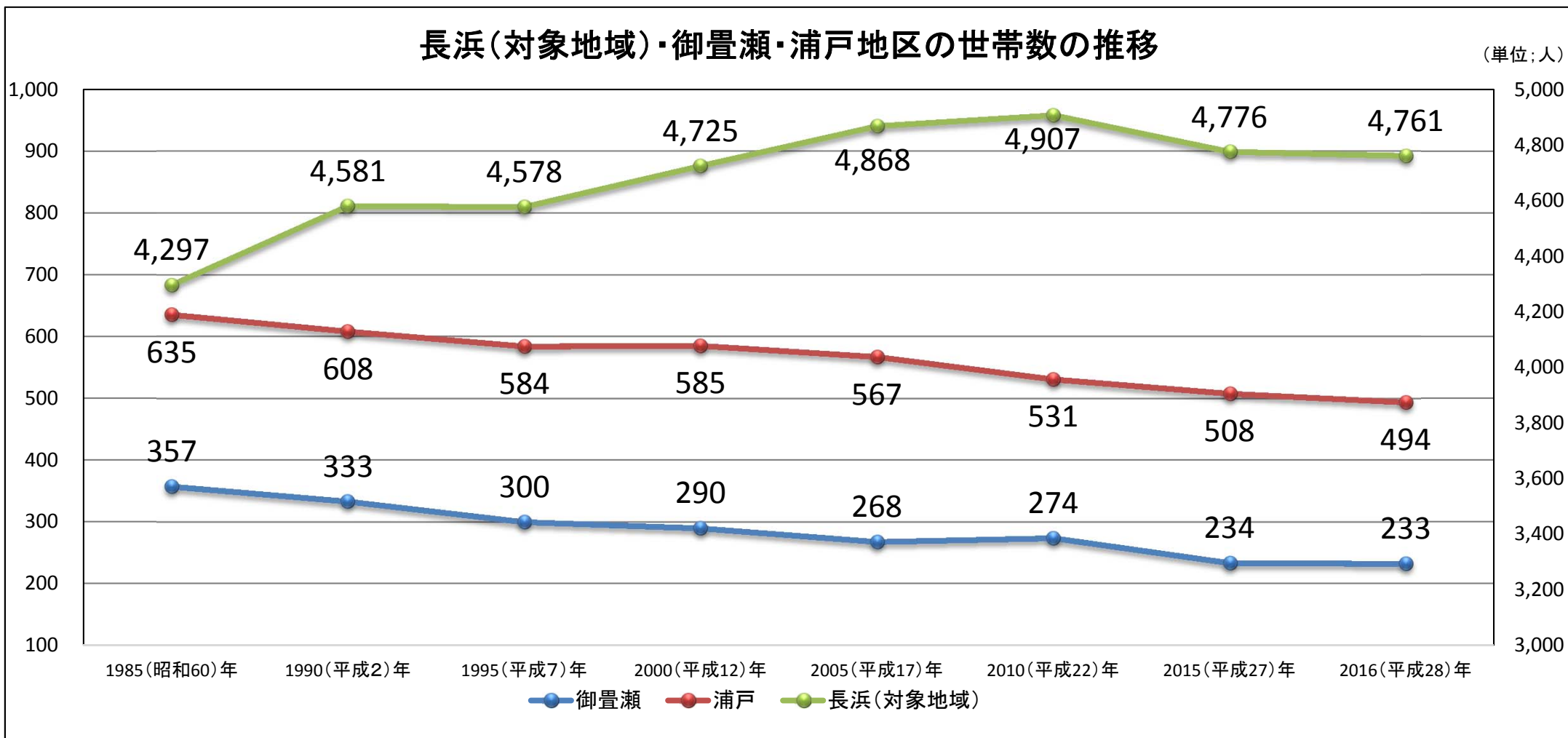


● **長浜(対象地域)・御畳瀬・浦戸**ともに、比較的的近隣地区である長浜の対象地域外のエリア（横浜，瀬戸等）や潮江地区への転居が全体の約4割以上となっている

長浜(対象地域)，御畳瀬，浦戸地区からの転居先(高知市内・過去15年累計)



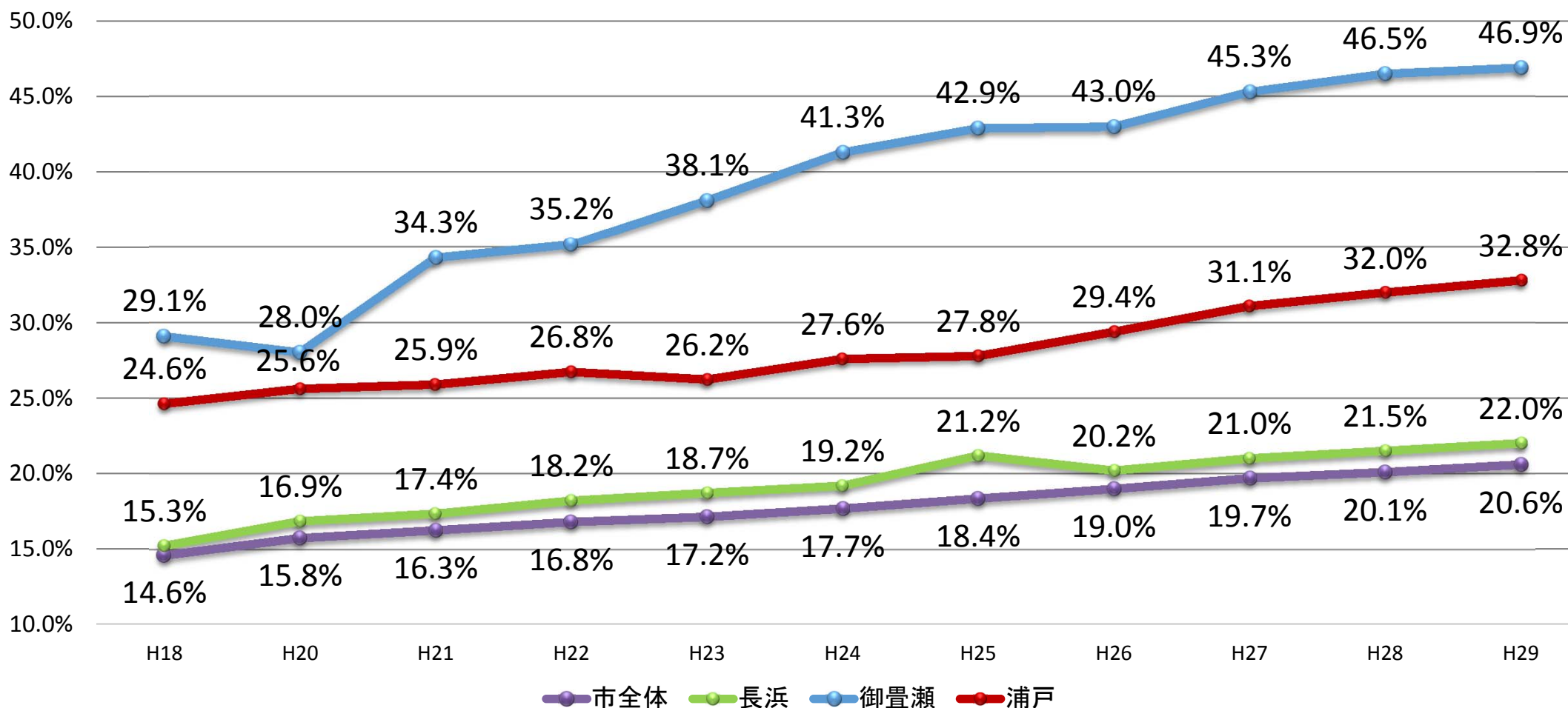
- **長浜地区(対象地域)** : 2010年(平成22年)まで増加⇒その後減少
- **御畳瀬地区** : 2005年(平成17年)までの減少傾向が顕著
- **浦戸地区** : 2005年(平成17年)以降減少傾向が顕著



出典:住民基本台帳(各年10月1日現在) 注:長浜(対象地域)地区は瀬戸, 横浜, 横浜新町, 長浜蒔絵台を除くエリア

- **長浜地区(対象地域)**：市全体とほぼ同数で徐々に増加傾向
- **御畳瀬地区**：平成27年に30%を超え、その後も増加傾向
- **浦戸地区**：増加傾向が顕著で近年では半数に近い割合になっている

独居高齢者世帯の割合



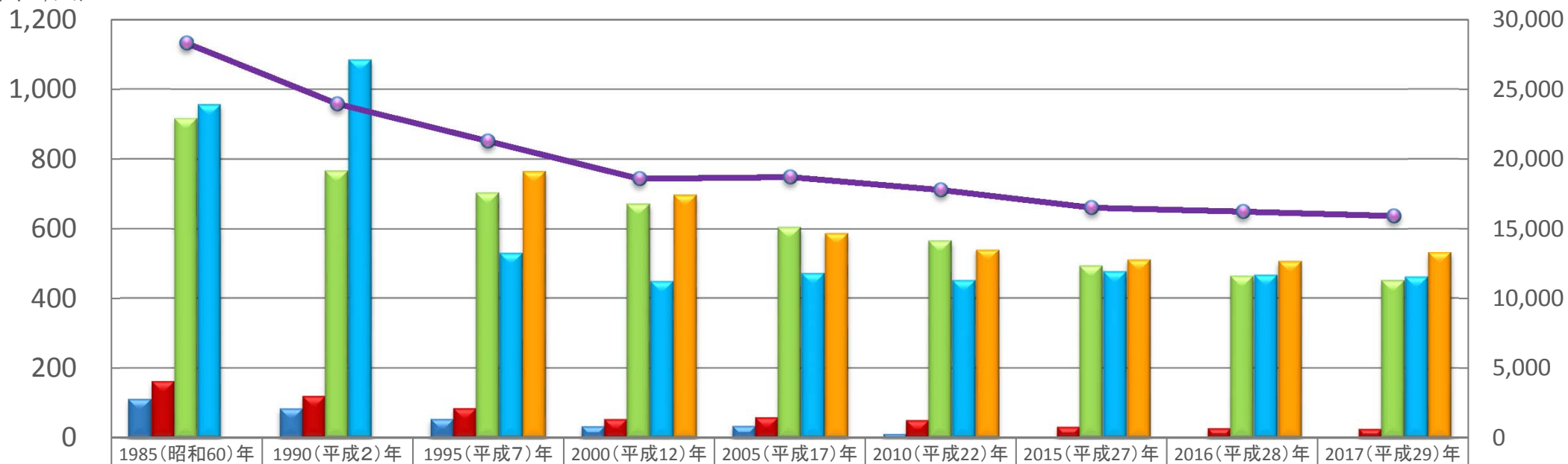


- 1985年(昭和60年)に比べ**浦戸小学校**(減少数131人・減少率80.4%)  
**長浜小学校**(減少数426人・減少率46.4%)  
 とともに高知市全体(減少数11,785人・減少率41.6%)を上回る率で減少

### 長浜・御畳瀬・浦戸地区の小学校児童数の推移

(単位;人)

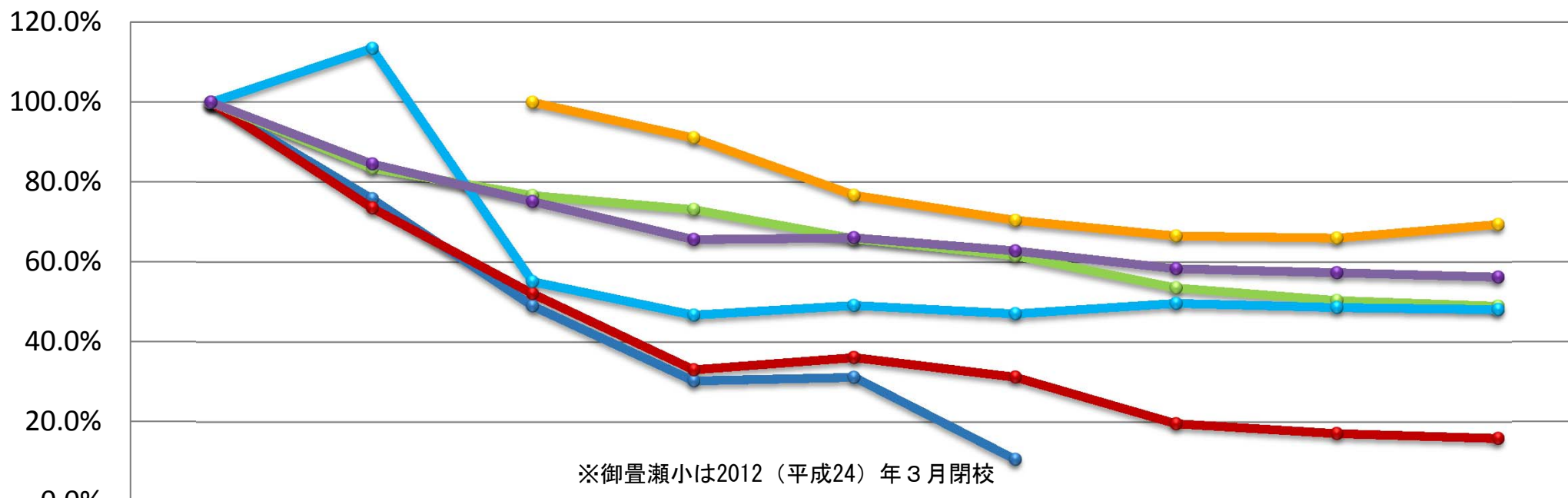
(単位;人)



御畳瀬小	112	85	55	34	35	12			
浦戸小	163	120	85	54	59	51	32	28	26
長浜小	918	767	704	672	605	566	492	463	450
横浜小	957	1,086	528	448	471	451	476	466	461
横浜新町小			766	698	588	540	510	506	532
高知市全体	28,323	23,967	21,302	18,611	18,731	17,804	16,538	16,257	15,942

●1985年(昭和60)年を100%とした場合, 2017年(平成29年)年時点で  
 市内全体 : 56.3% **長浜小 : 49.0%** **浦戸小 : 16.0%**

長浜南部地域の小学校児童数の推移

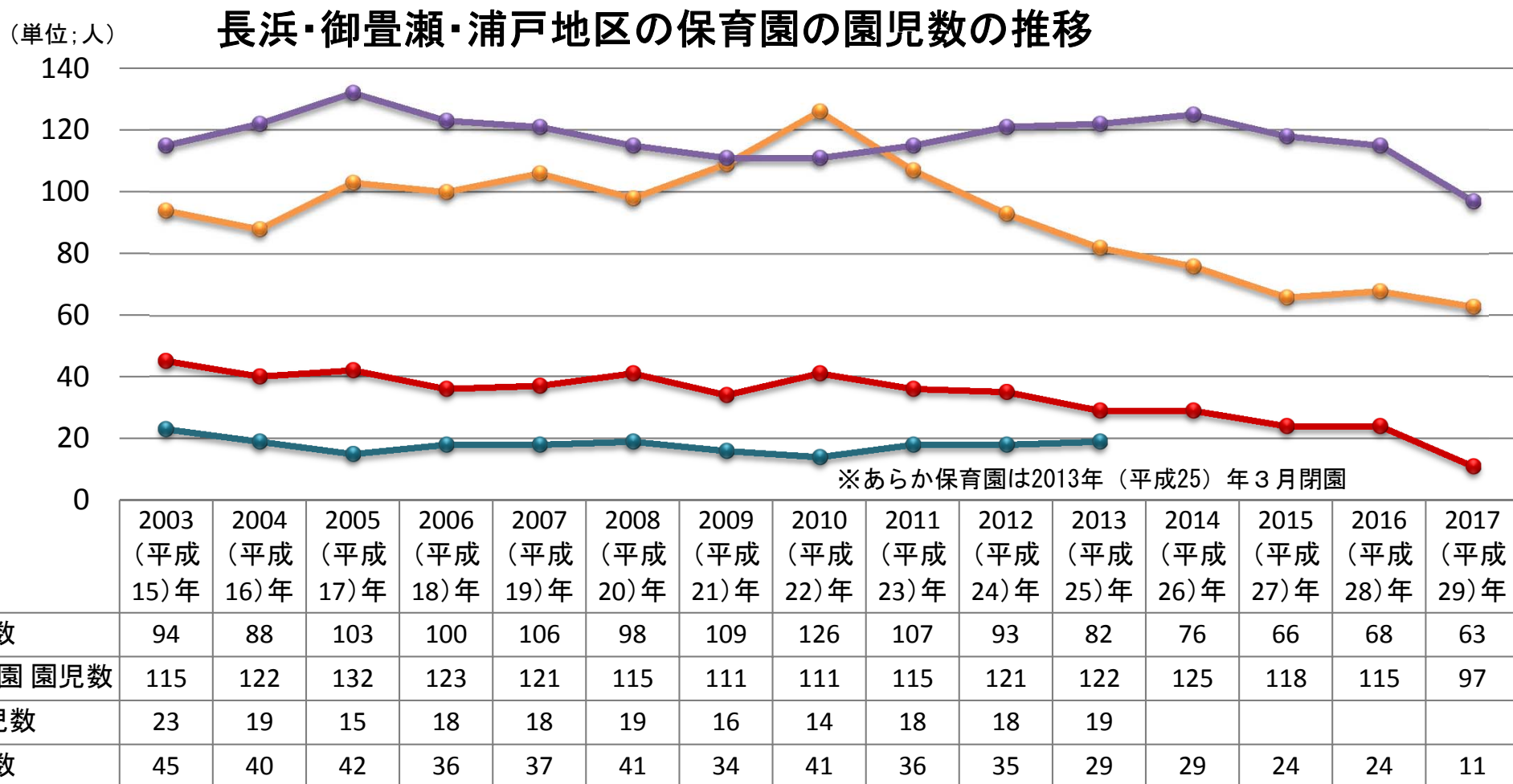


※御畳瀬小は2012(平成24)年3月閉校

	1985(昭和60)年	1990(平成2)年	1995(平成7)年	2000(平成12)年	2005(平成17)年	2010(平成22)年	2015(平成27)年	2016(平成28)年	2017(平成29)年
御畳瀬小	100.0%	75.9%	49.1%	30.4%	31.3%	10.7%			
浦戸小	100.0%	73.6%	52.1%	33.1%	36.2%	31.3%	19.6%	17.2%	16.0%
長浜小	100.0%	83.6%	76.7%	73.2%	65.9%	61.7%	53.6%	50.4%	49.0%
横浜小	100.0%	113.5%	55.2%	46.8%	49.2%	47.1%	49.7%	48.7%	48.2%
横浜新町小			100.0%	91.1%	76.8%	70.5%	66.6%	66.1%	69.5%
高知市全体	100.0%	84.6%	75.2%	65.7%	66.1%	62.9%	58.4%	57.4%	56.3%

出典: 県教育委員会資料(各年5月1日現在), 合併前の旧町村の分を含む 注: 市立小学校分のみ

● 海岸に近い長浜保育園，浦戸保育園については，2011年（平成23年）以降，園児数が大きく減少。



出典: 保育幼稚園課資料 各年4月時点の園児数

## 第2章 産業等について

産業等

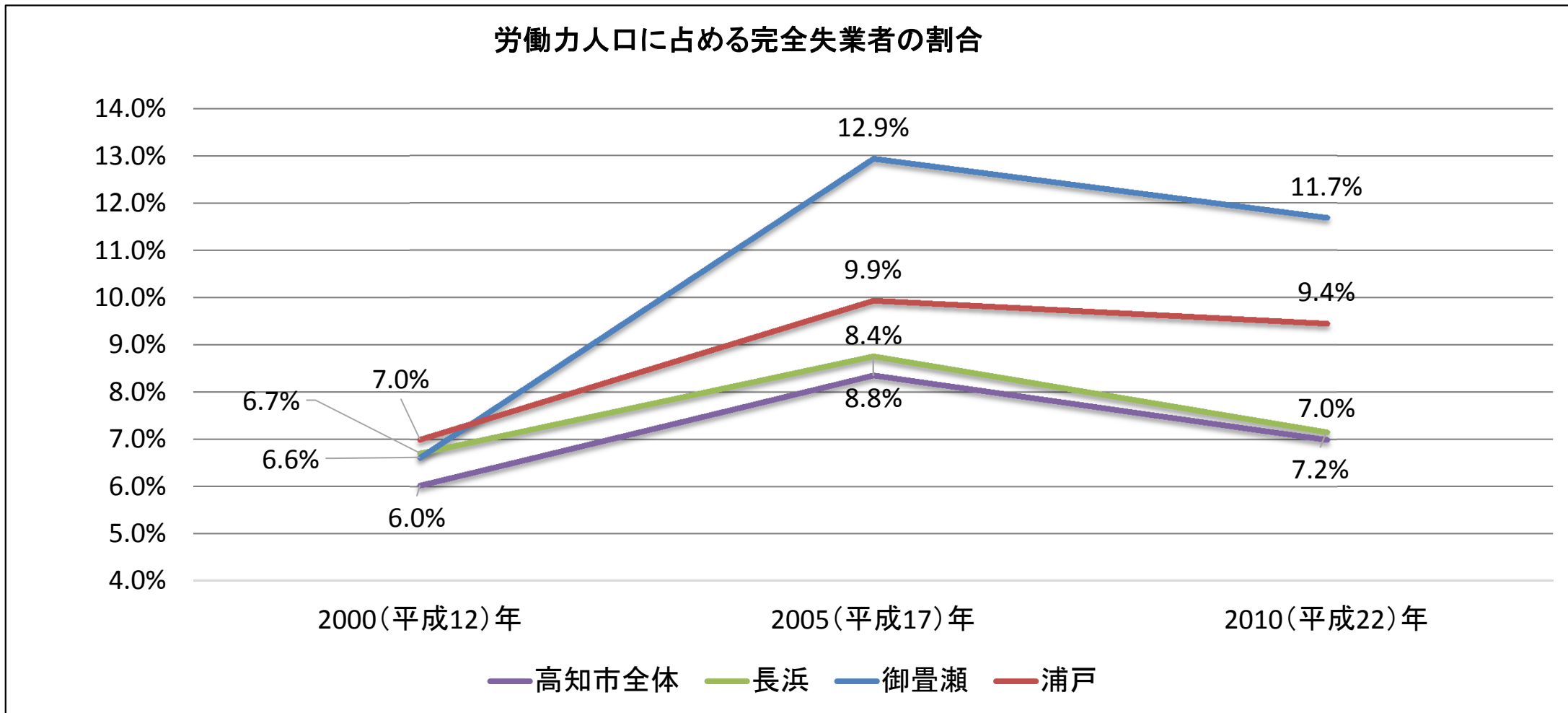
---

●2000年(平成12年)→2010(平成22年)の期間で

**長浜地区** : 就業者は1,098人減少 完全失業者数は若干減少  
**御畳瀬地区** : 就業者は 104人減少 完全失業者数は若干増加  
**浦戸地区** : 就業者は 178人減少 完全失業者数は横ばい

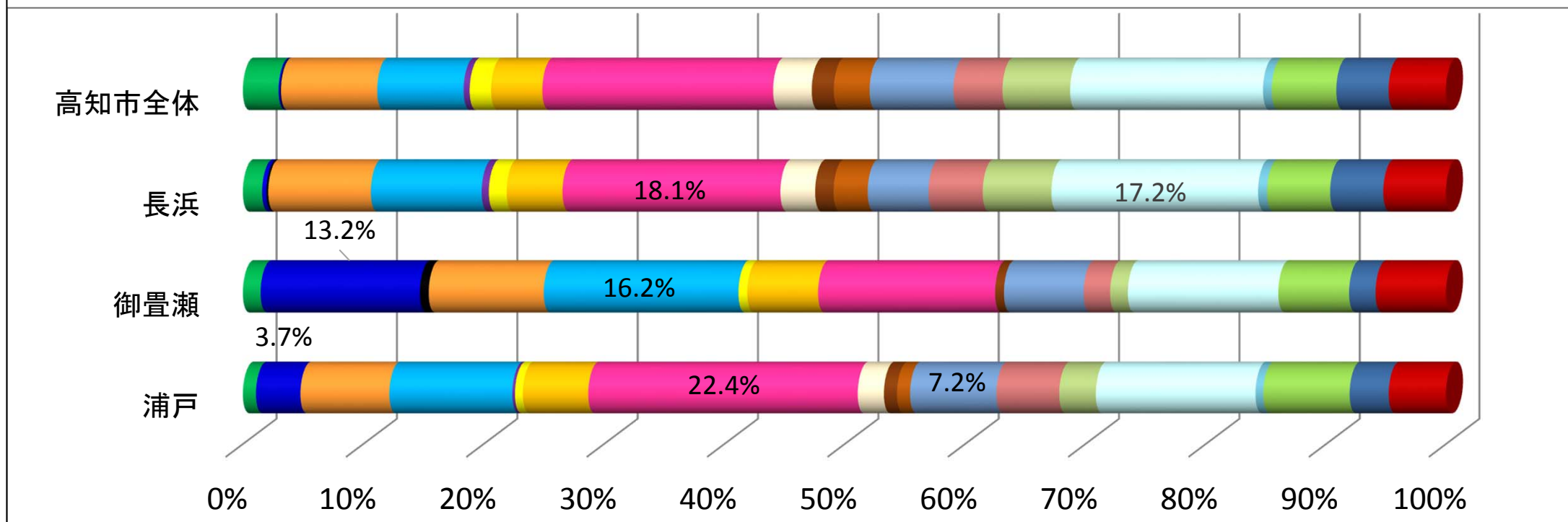
	(単位;人)	2000(平成12)年	2005(平成17)年	2010(平成22)年	H12→22減少率
高知市全体	労働力人口	167,621	165,542	156,826	-6.4%
	就業者	157,520	151,711	145,864	-7.4%
	完全失業者	10,101	13,831	10,962	8.5%
長浜	労働力人口	13,256	13,038	12,137	-8.4%
	就業者	12,367	11,896	11,269	-8.9%
	完全失業者	889	1,142	868	-2.4%
御畳瀬	労働力人口	257	201	154	-40.1%
	就業者	240	175	136	-43.3%
	完全失業者	17	26	18	5.9%
浦戸	労働力人口	686	614	508	-25.9%
	就業者	638	553	460	-27.9%
	完全失業者	48	61	48	0.0%

- 長浜，御畳瀬，浦戸地区とも高知市全体と同じ傾向である
- 御畳瀬，浦戸地区は，高知市全体の失業率を大きく上回っている



- **長浜地区**は、卸売業，小売業，医療・福祉の割合が高い
- **御畳瀬地区**は，製造業，漁業の割合が高い
- **浦戸地区**は，卸売業，小売業，宿泊業，飲食サービス業，漁業の割合が高い

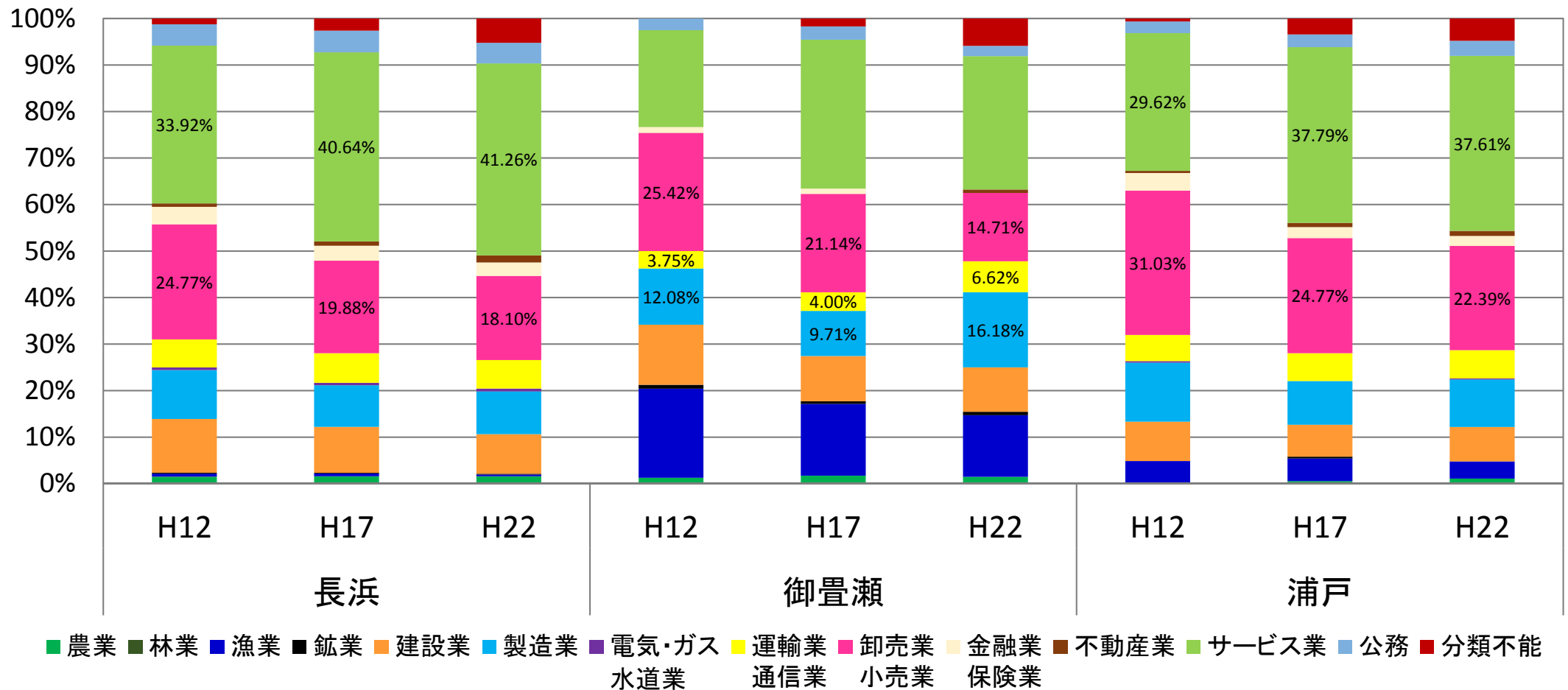
長浜・御畳瀬，浦戸 産業(大分類)別15歳以上就業者割合



- |                |                  |                  |                    |
|----------------|------------------|------------------|--------------------|
| ■ 農業, 林業       | ■ 漁業             | ■ 鉱業, 砕石業, 砂利採取業 | ■ 建設業              |
| ■ 製造業          | ■ 電気・ガス・熱供給・水道業  | ■ 情報通信           | ■ 運輸業, 郵便業         |
| ■ 卸売業, 小売業     | ■ 金融業, 保険業       | ■ 不動産業, 物品賃貸業    | ■ 学術研究, 専門・技術サービス業 |
| ■ 宿泊業, 飲食サービス業 | ■ 生活関連サービス業, 娯楽業 | ■ 教育, 学習支援業      | ■ 医療, 福祉           |
| ■ 複合サービス事業     | ■ サービス業          | ■ 公務             | ■ 分類不能             |

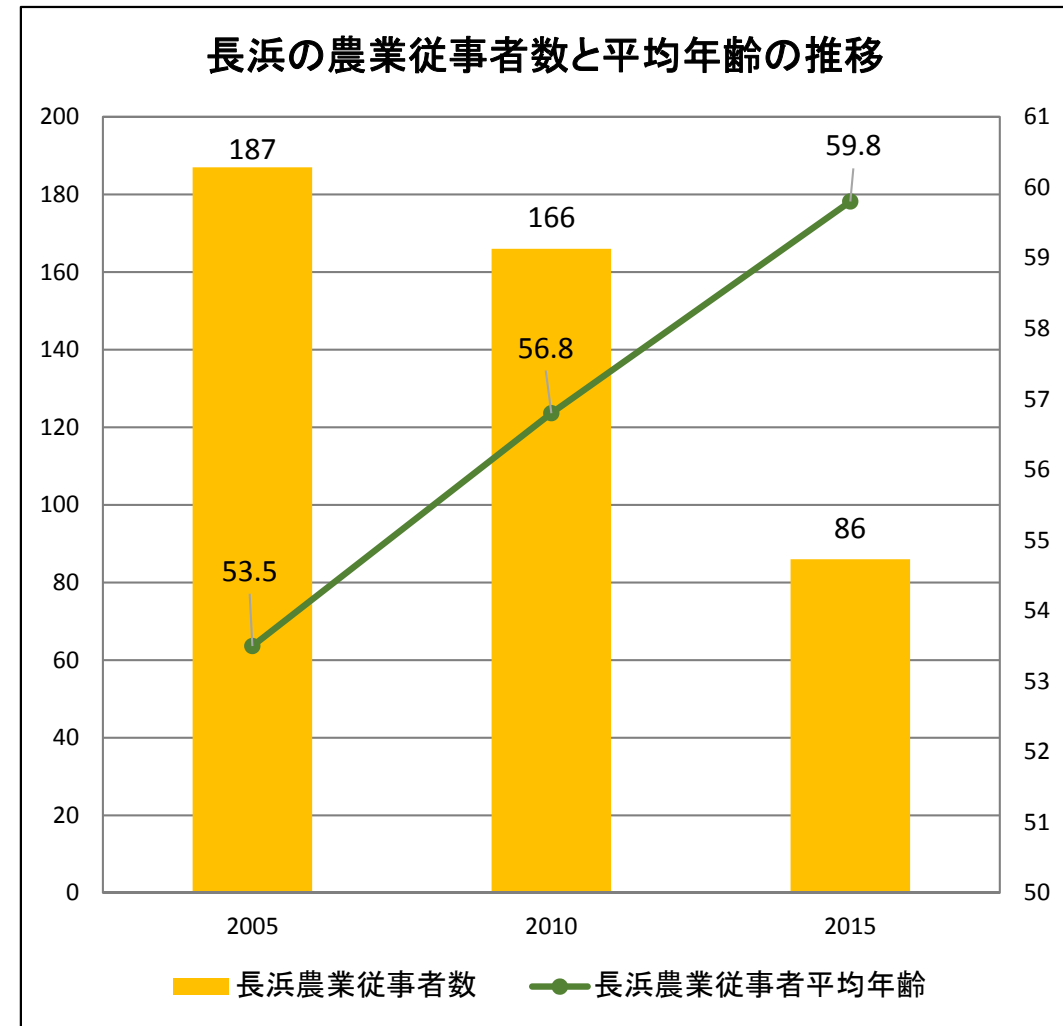
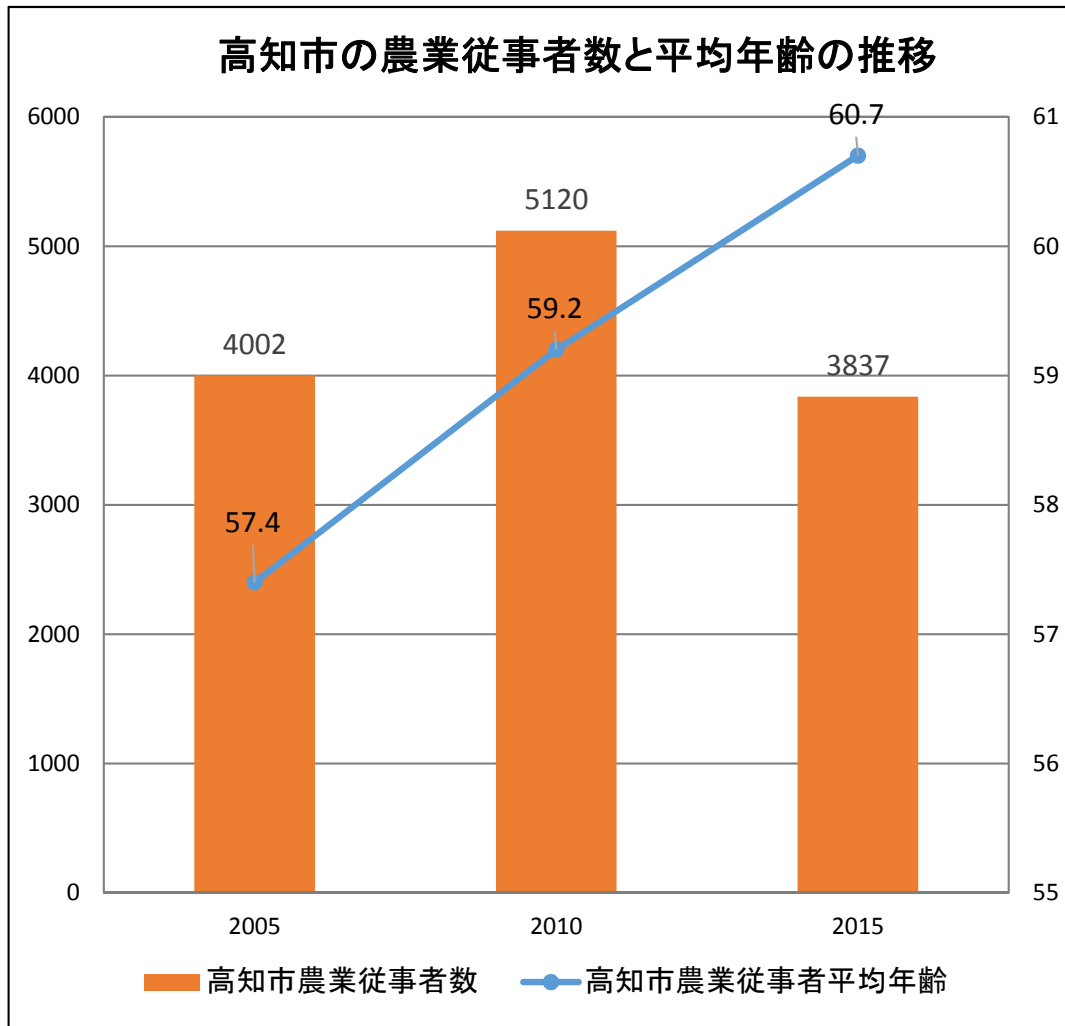
- **長浜地区**は, 卸売・小売業等の割合が↓, サービス業等の割合が↑
- **御畳瀬地区**は, 卸売・小売業等の割合が↓, 製造業, 運輸・通信業等の割合が ↑
- **浦戸地区**は, 卸売・小売業等の割合が↓, サービス業等の割合が↑

長浜・御畳瀬・浦戸 産業(大分類)別 就業者割合(15歳以上)

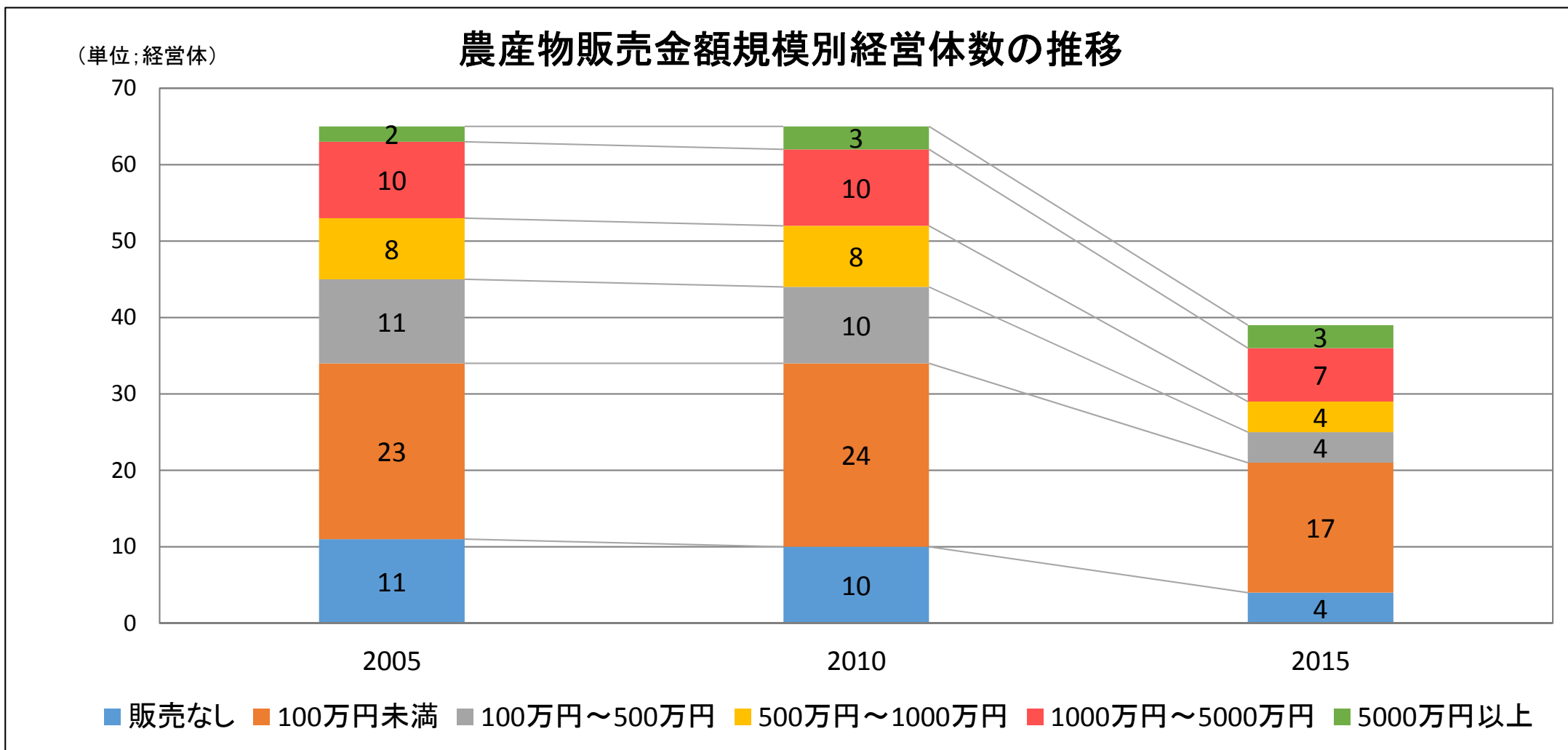




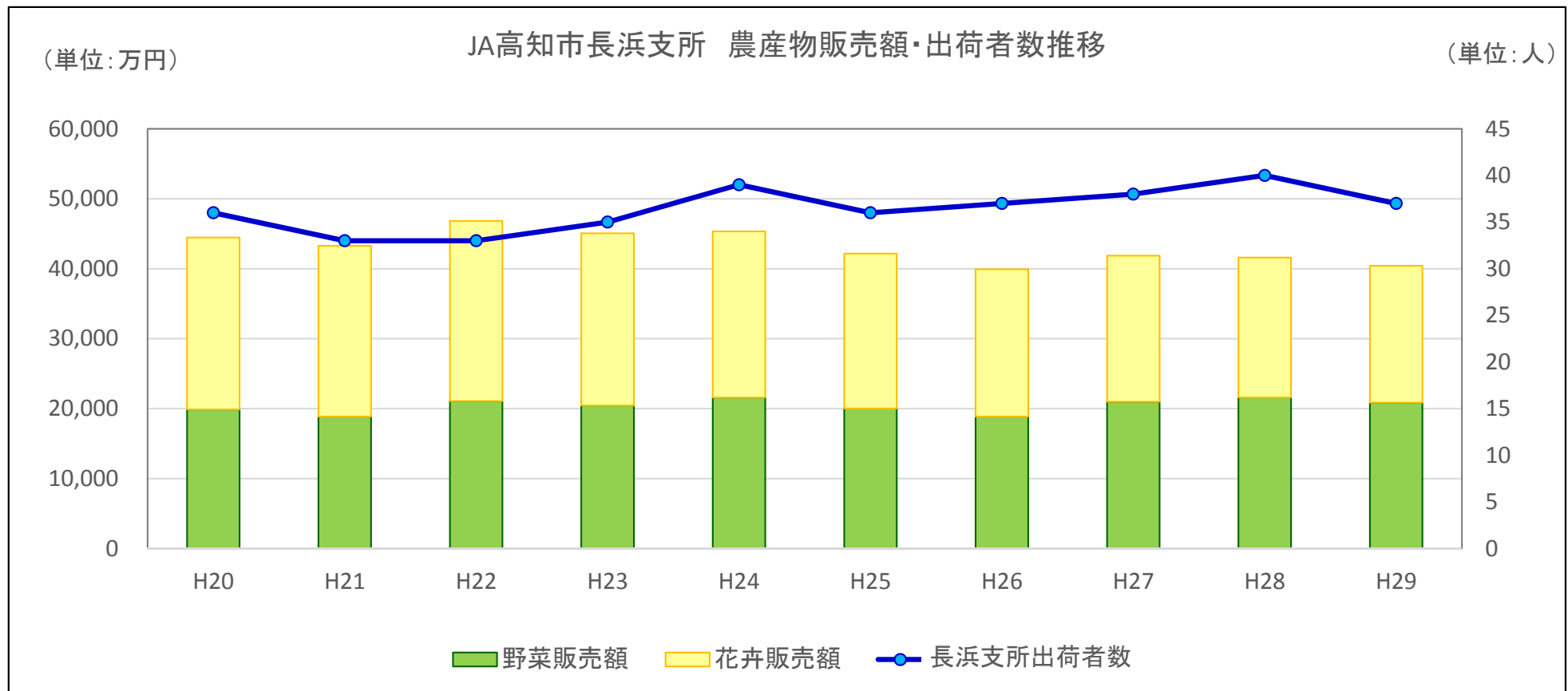
- 高知市全体では・・・平均年齢は上昇，従業者数は2010年に増加後2015年減少
- 長浜地区**では・・・平均年齢は上昇，従業者数は減少（2015年には前年と比べ半減）



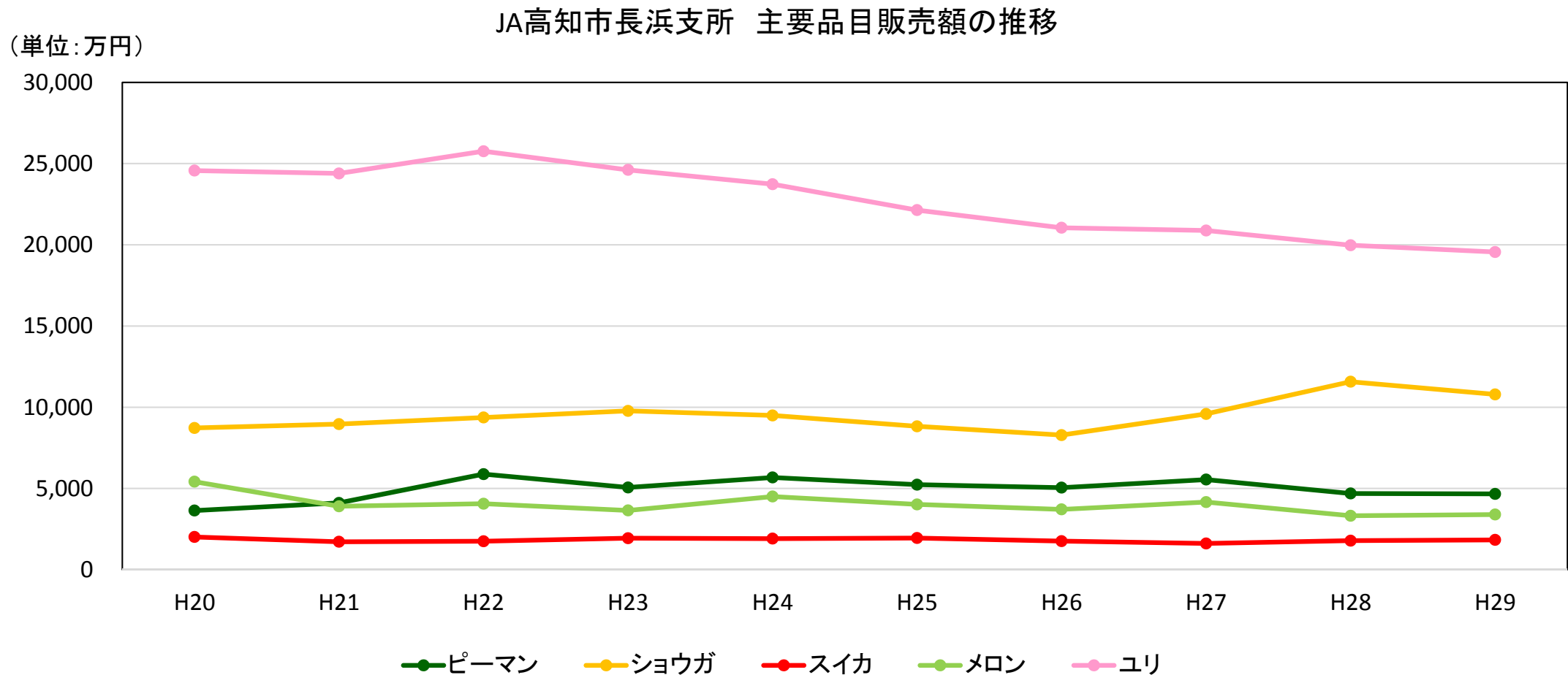
- 2005年から2015年の間に5,000万円以上の販売金額規模の経営体のみ増加, それ以外の販売金額規模の経営体は全て減少
- 2005年からの5年間に比べ2010年からの5年間に経営体数は大幅減



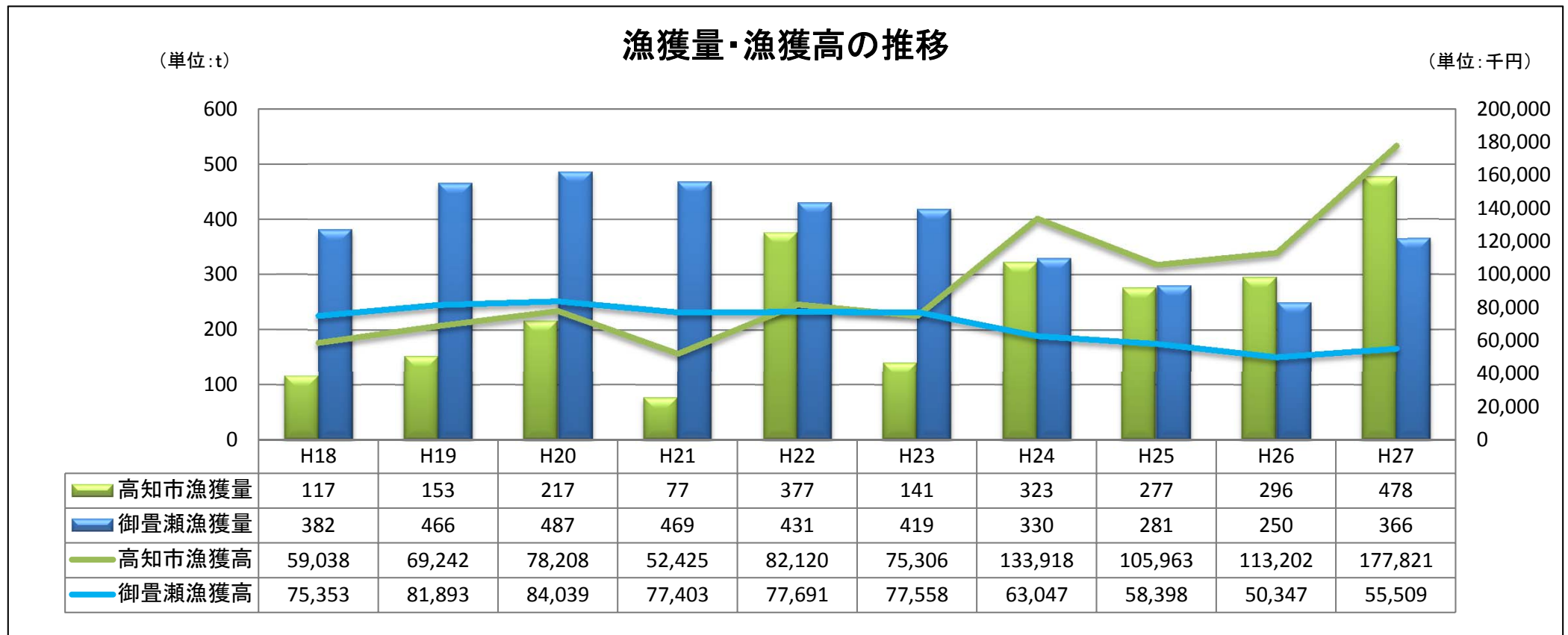
- 野菜・花卉とも大幅な増減はなく横ばいであるが、花卉については近年若干の減少傾向にある
- 出荷者数については増減を繰り返しており、平成29年には、前年に比べ、減少したが、平成20年に比べると、若干多くなっている



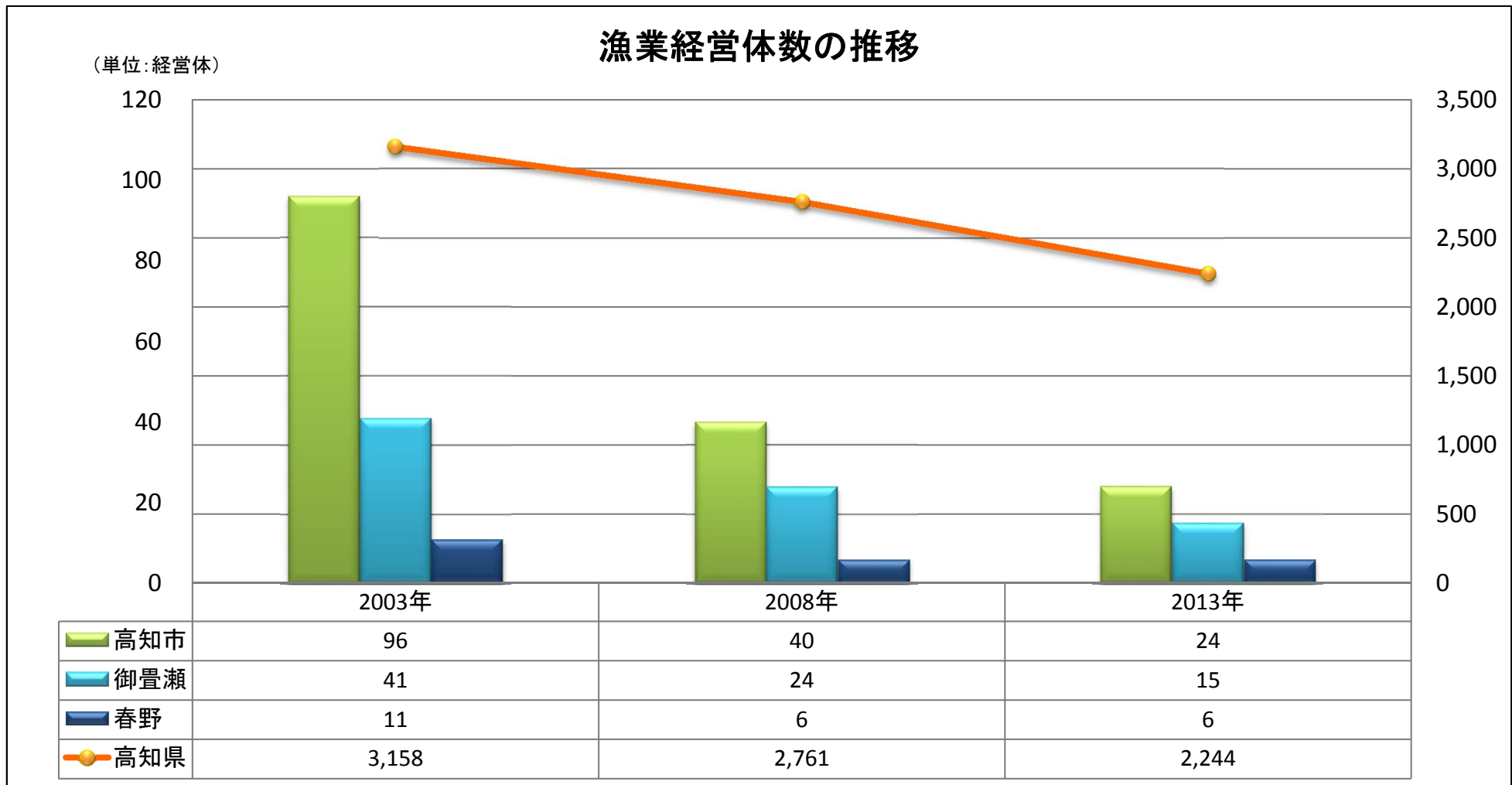
- ユリの販売額については平成22年以降減少傾向にある
- ショウガの販売額については平成26年以降増加傾向にある
- その他については大幅な増減はなく、横ばい



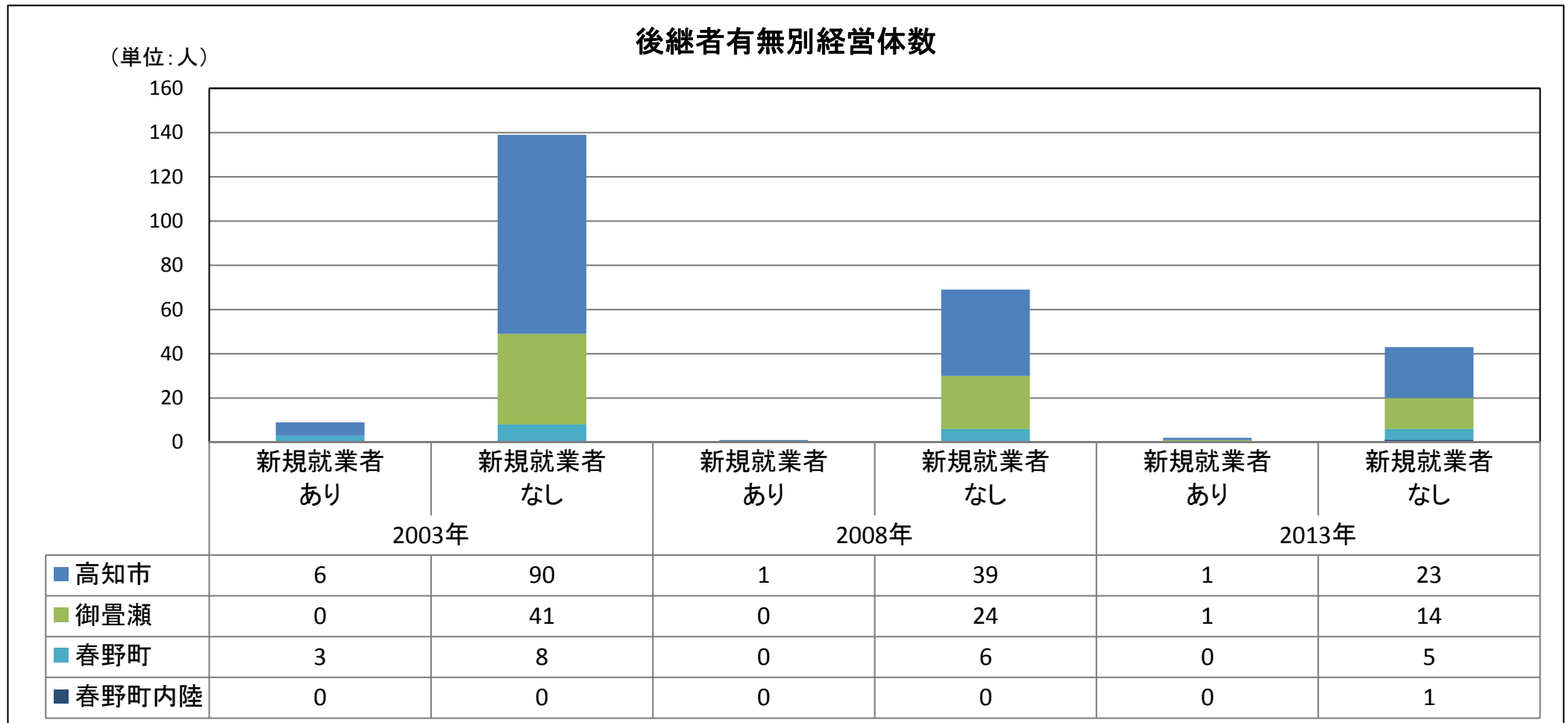
- **高知市漁業地区**は、変動差はあるものの平成23年以降、漁獲量・漁獲高ともに上昇傾向にある
- **御置瀬漁業地区**は、平成20年をピークに漁獲量が減少しているが、平成26年から上昇傾向にある



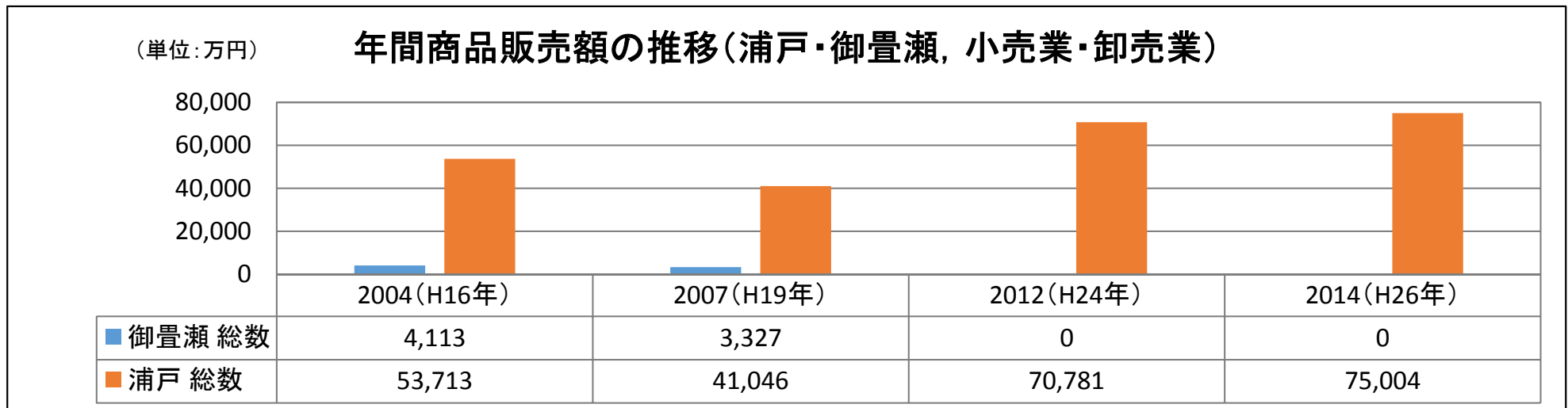
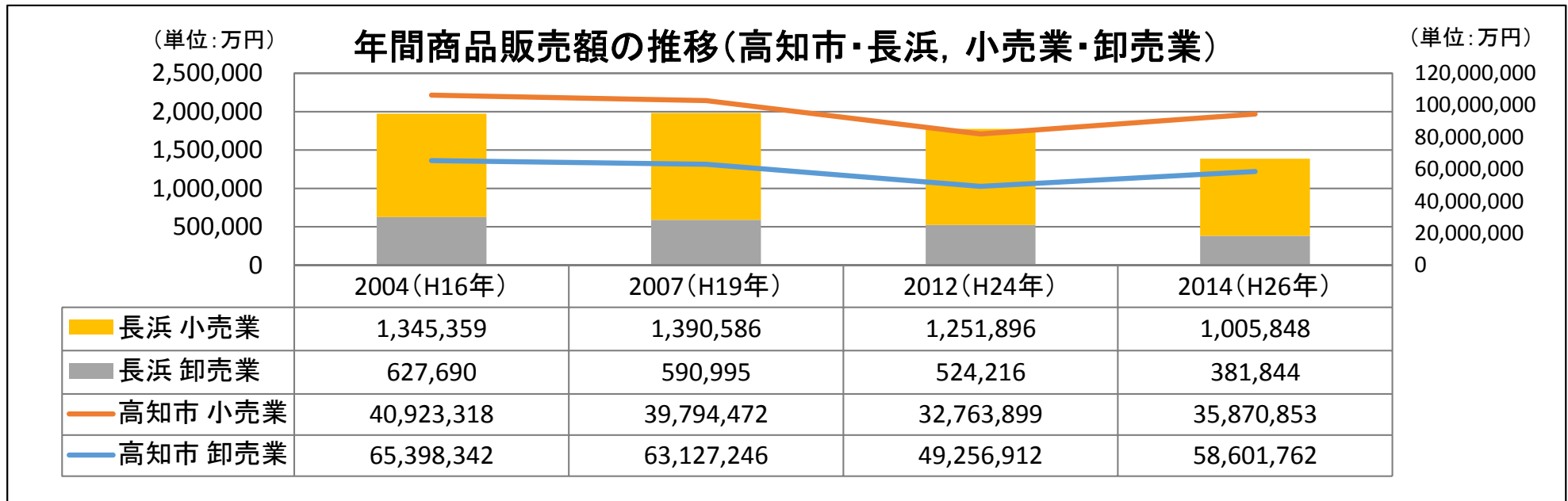
- 2003年からの10年間の県全体の経営体数減少数が914（減少率28.9%）  
 に対して、**高知市漁業地区**減少数72（減少率75.0%），**御畳瀬漁業地区**  
 減少数26（減少率63.4%）と減少が著しい



- **高知市漁業地区**の新規就業者ありと答えた経営体数については、2003年に6であったが、2008年・2013年には1に大幅減
- **御畳瀬漁業地区**の新規就業者ありと答えた経営体数については、2003年・2008年に0、2013年には1

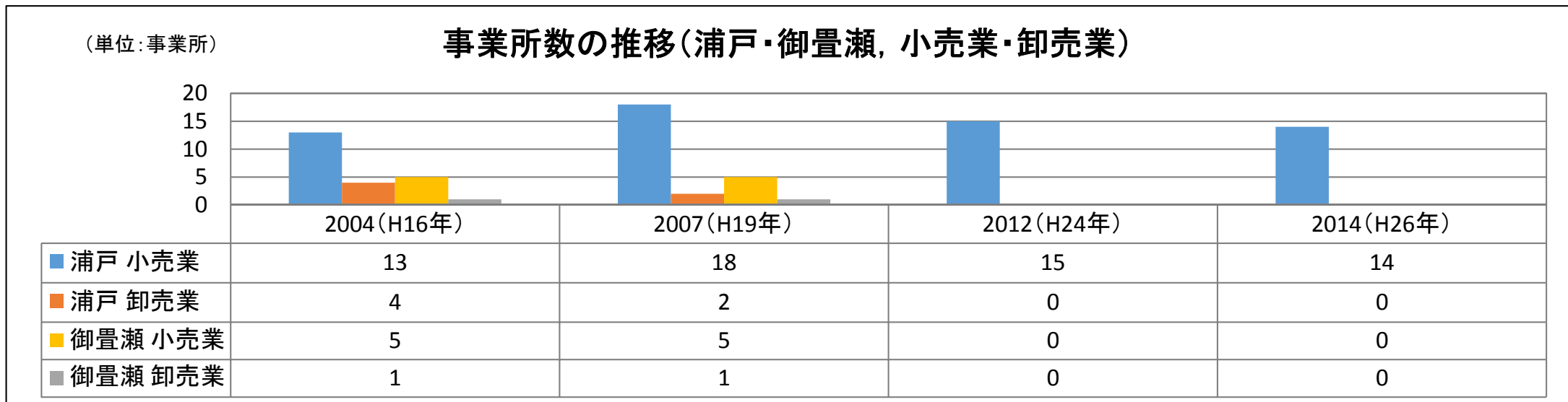
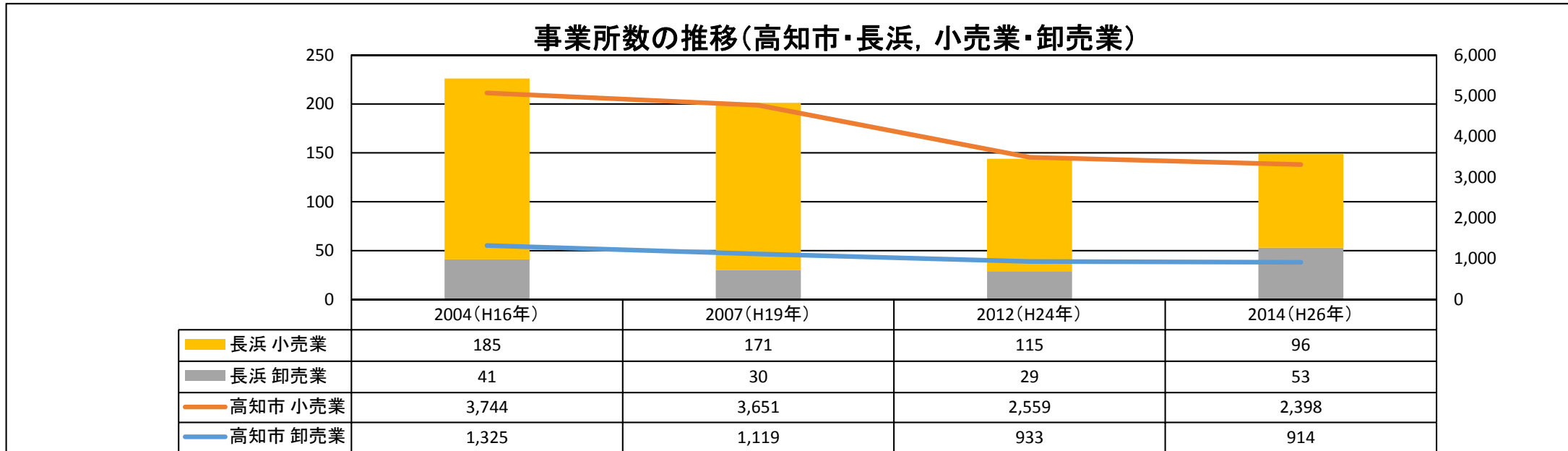


- 長浜地区については、平成24年から平成26年にかけて小売・卸業ともに減少傾向にある
- 浦戸地区については、平成19年以降増加傾向にあるが、御畳瀬地区については、平成24年以降0になっている

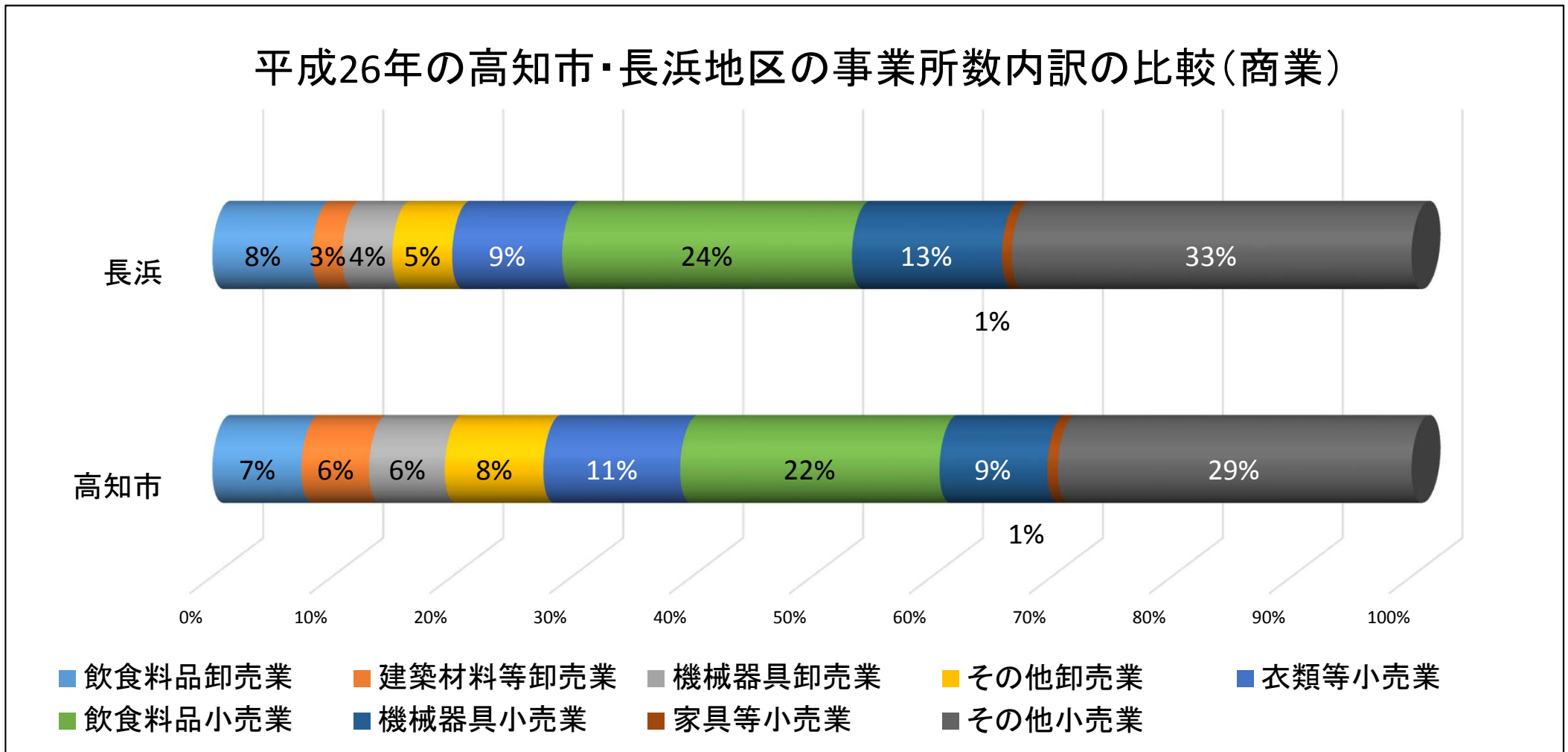




- 長浜については小売業が減少傾向にあるが、卸売業が近年増加している
- 浦戸の卸売業, 御畳瀬の小売・卸売業については平成24年以降0になっている



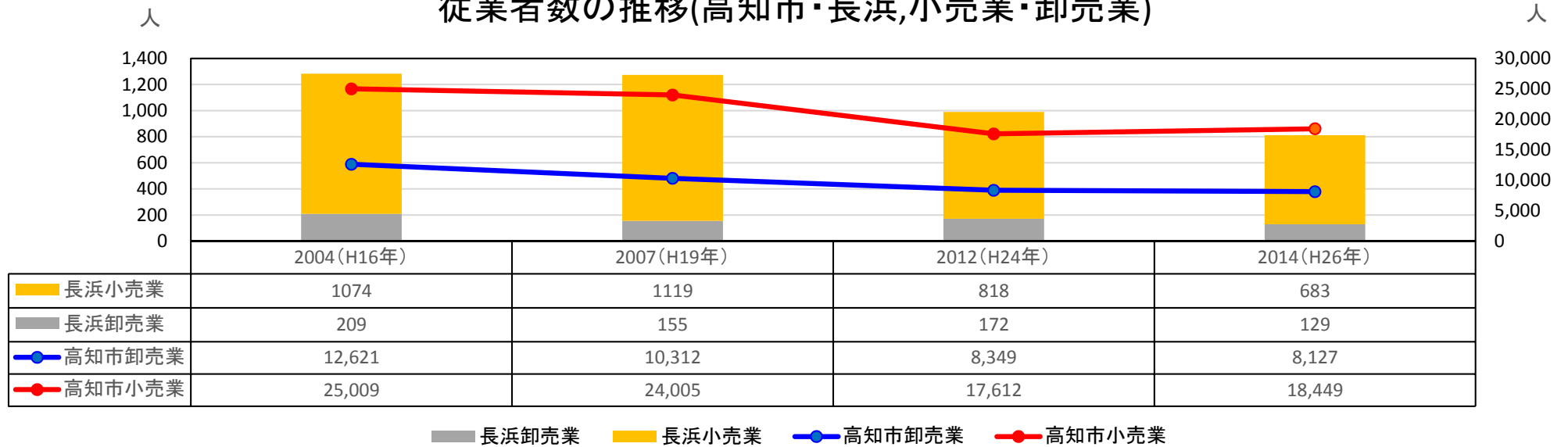
●長浜地区の事業所数については、高知市に比べ、飲食料品卸売業、飲食料品小売業、機械器具小売業、その他小売業の割合が若干高い



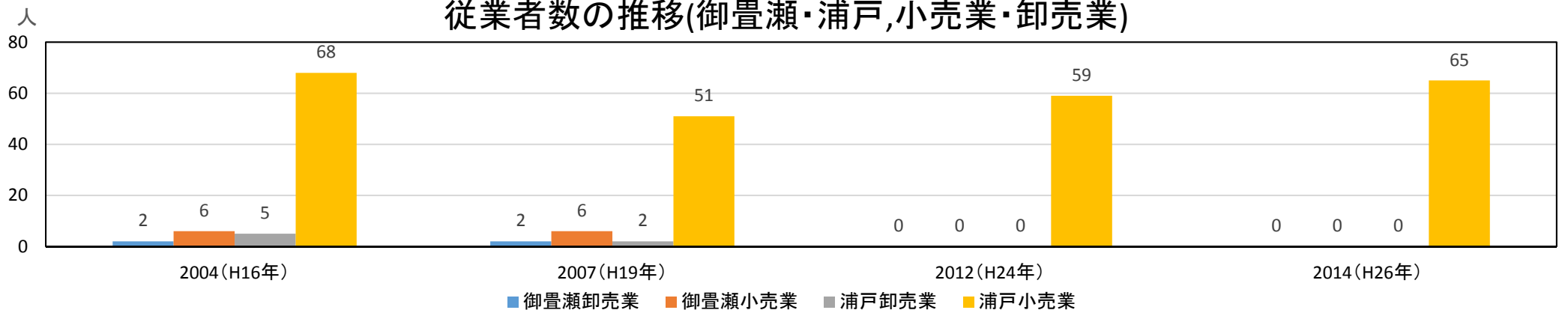
出典：商業統計，経済センサス

- 長浜については小売業・卸売業とも近年減少傾向にある
- 御畳瀬については平成24年以降小売業・卸売業ともに0
- 浦戸については小売業は増加傾向にあるが卸売業は平成24年以降0

### 従業者数の推移(高知市・長浜,小売業・卸売業)

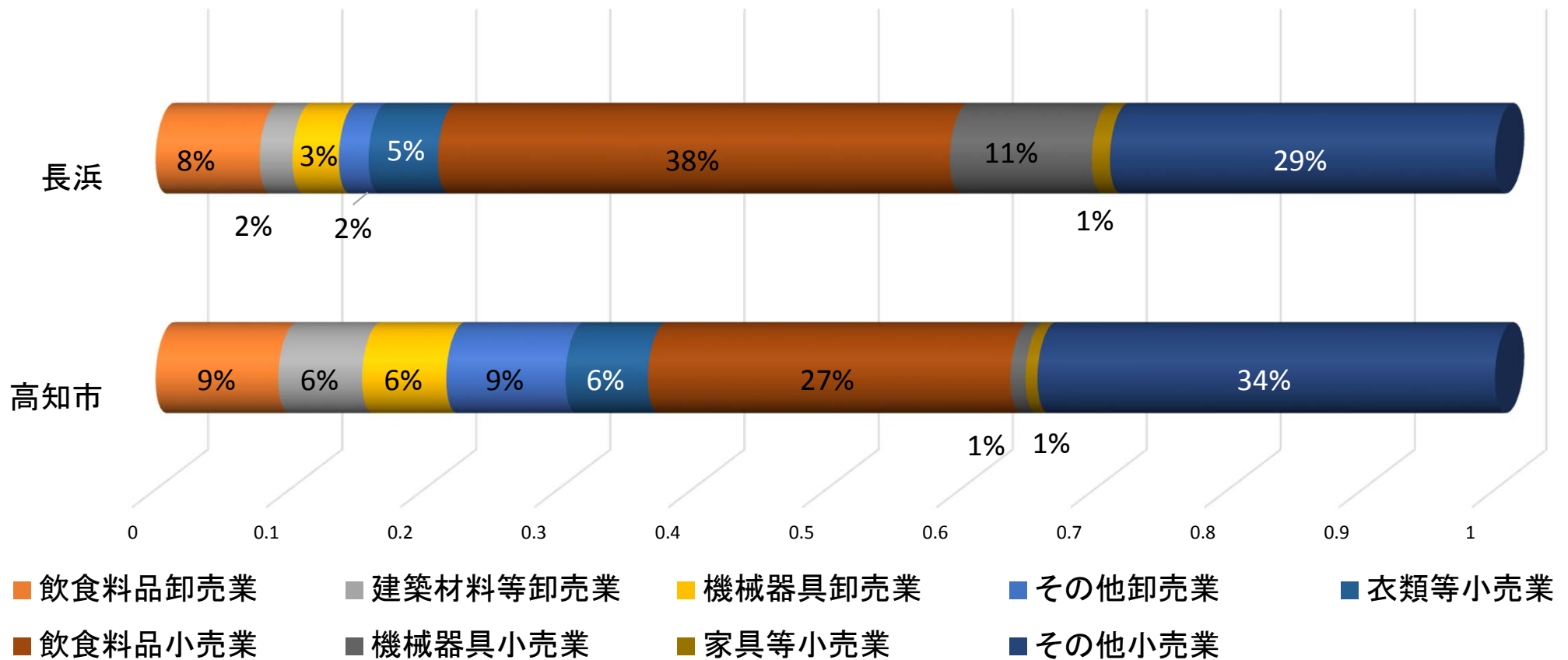


### 従業者数の推移(御畳瀬・浦戸,小売業・卸売業)



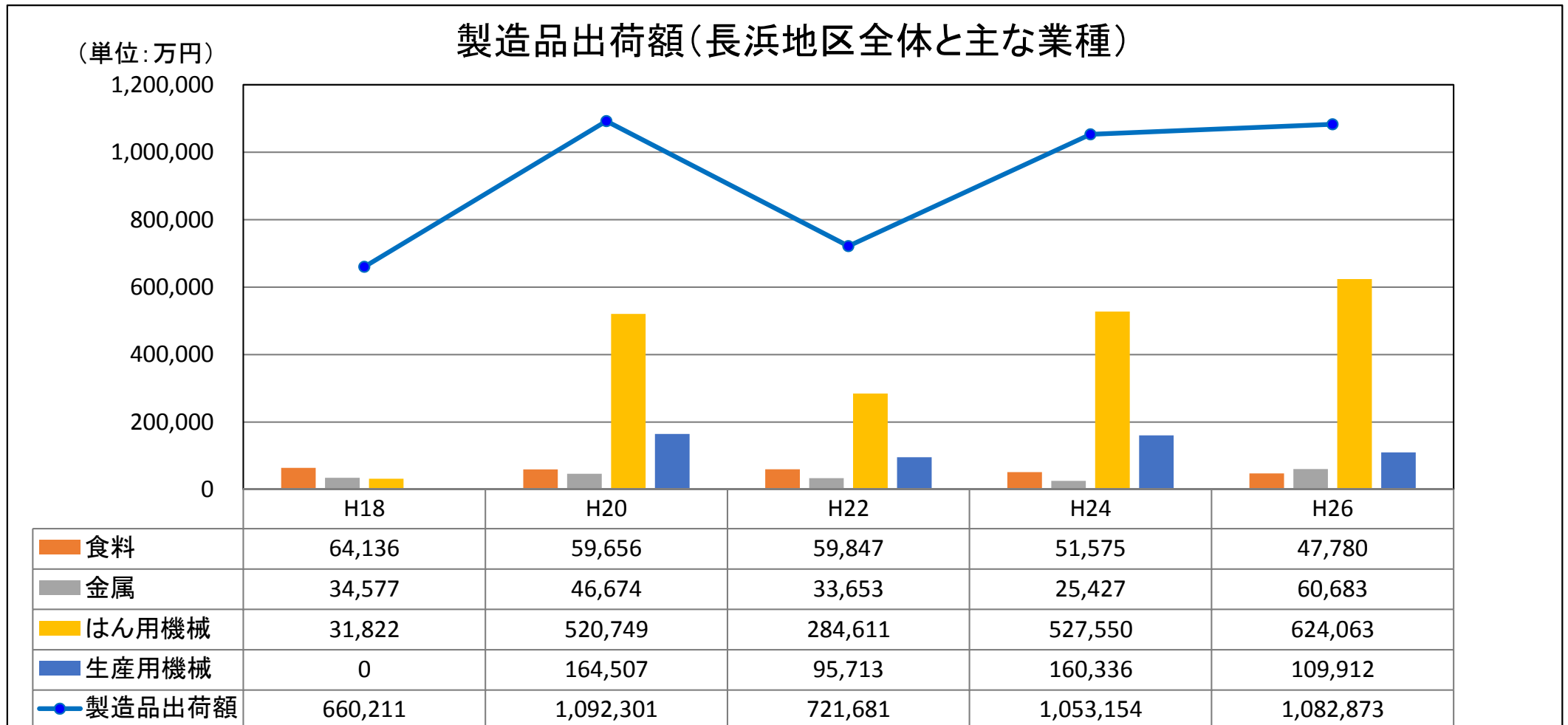
●長浜地区の従業者数については,高知市全体と比べて,飲食料品小売業,機械器具小売業の割合が高い

平成26年の高知市・長浜地区の従業者数内訳の比較(商業)



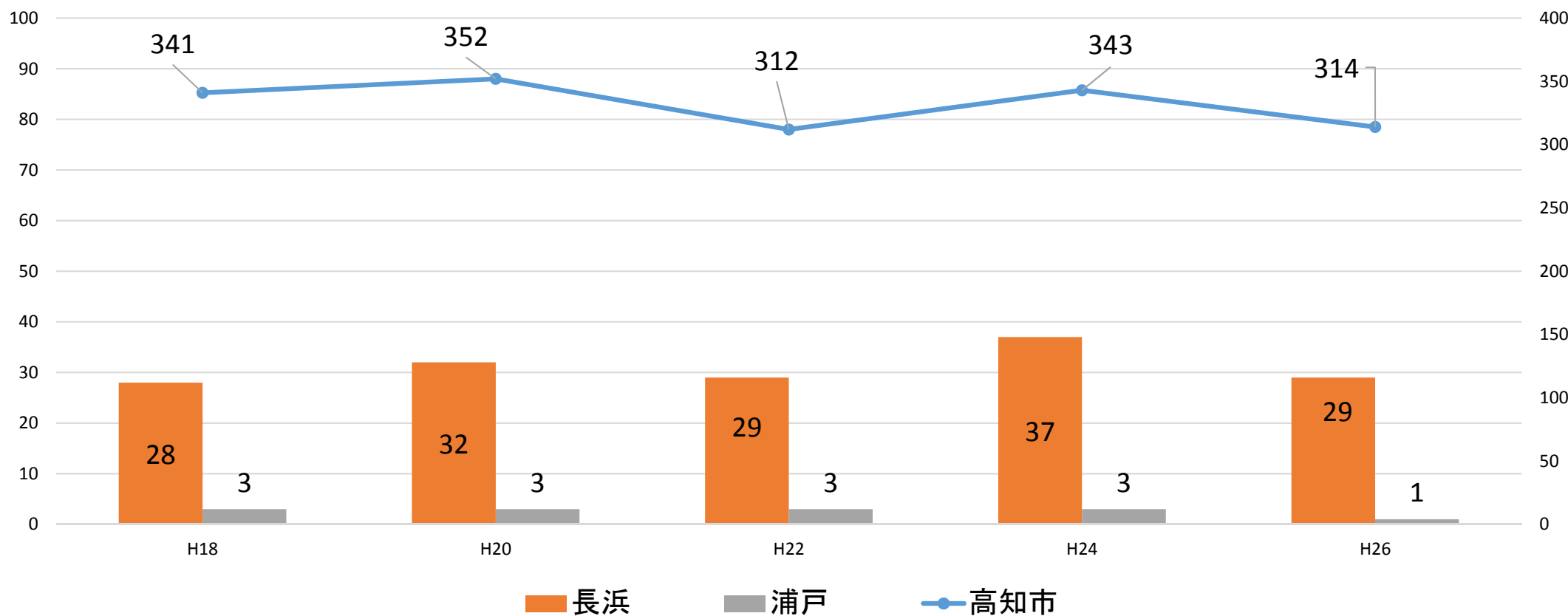
出典:商業統計,経済センサス

- 製造品出荷額は、変動幅はあるものの平成20年に近い値で推移
- 主な業種別では、食料が減少傾向、金属、はん用機械、生産用機械は増加傾向にある



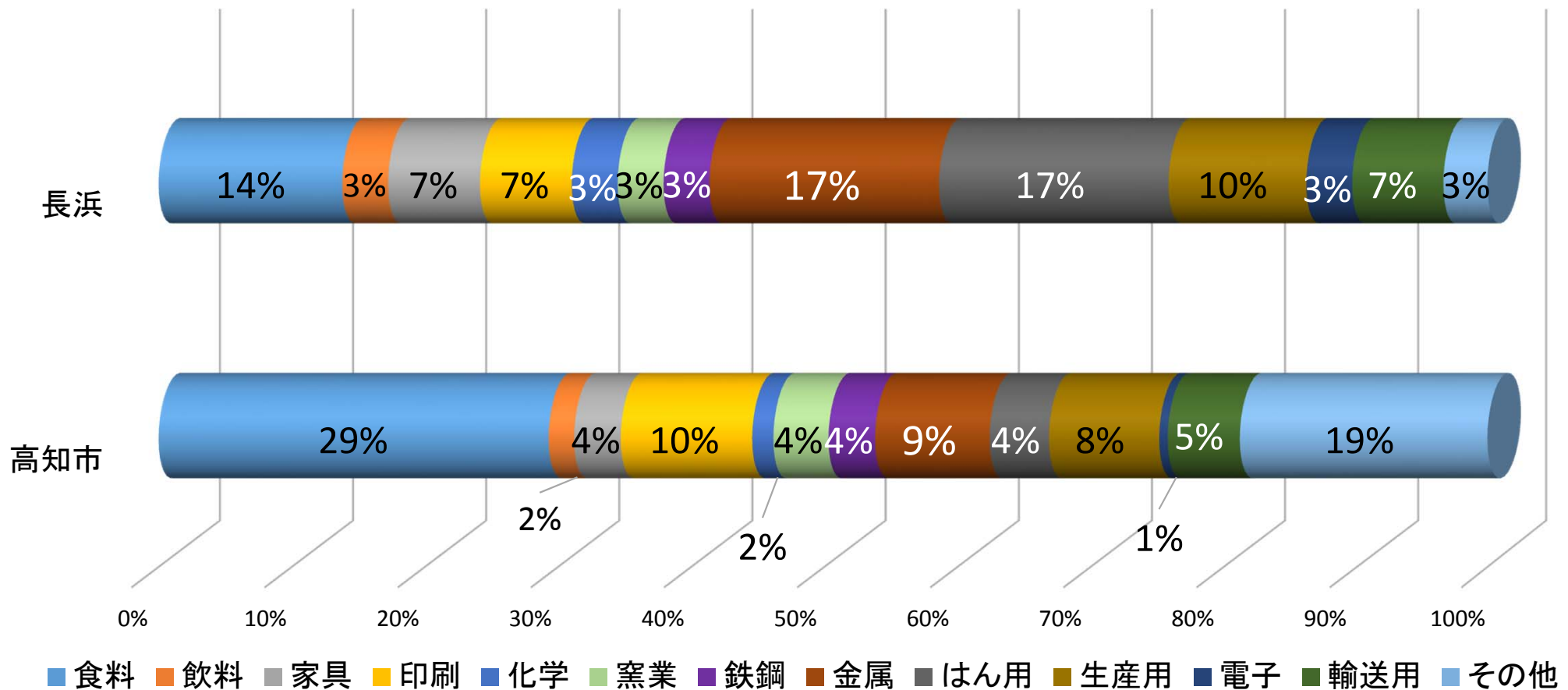
- 長浜については、高知市の推移にあわせて増減を繰り返している
- 浦戸については、平成24年まで3事業所であったが、平成26年に1事業所まで減少した

### 高知市・長浜・浦戸の事業所数の推移(工業)



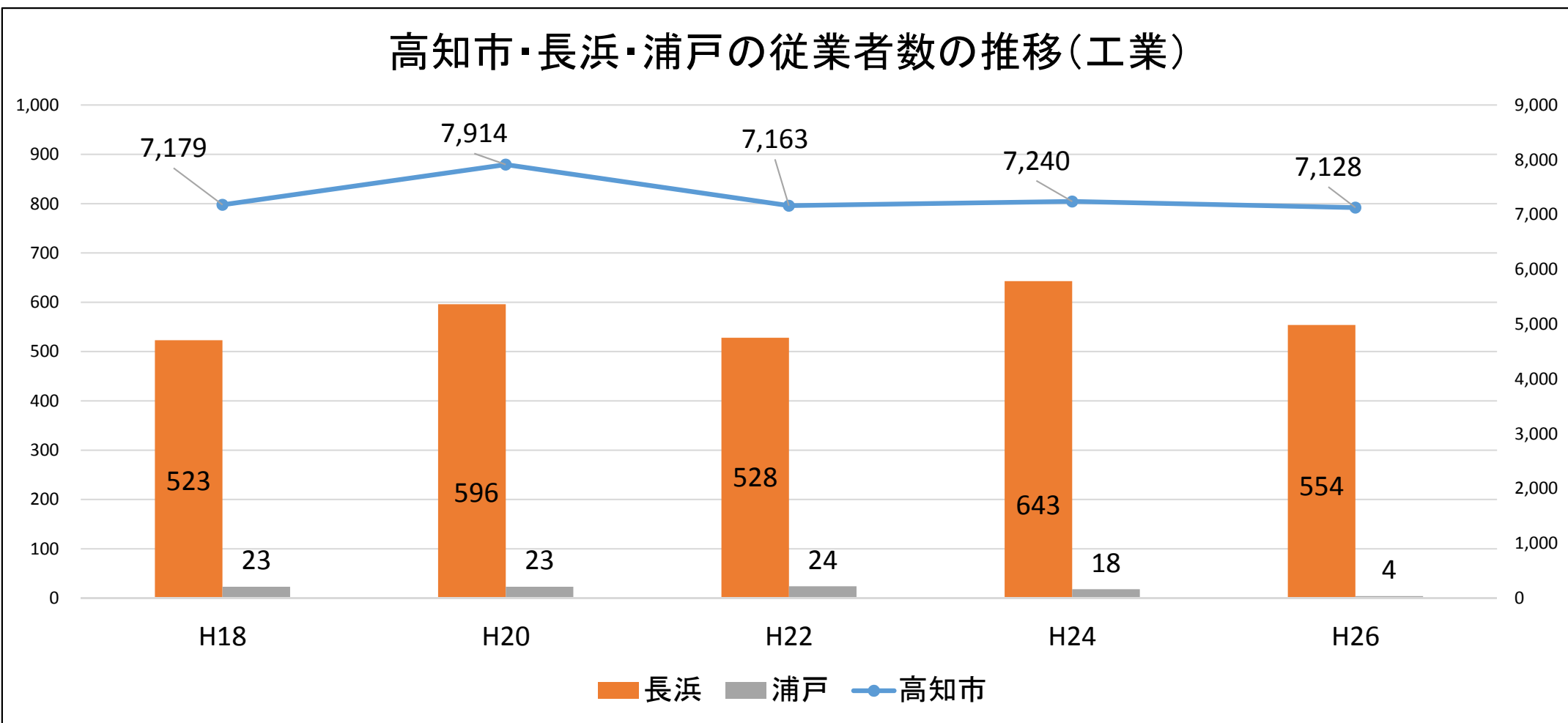
●長浜地区の事業所数の内訳は高知市全体と比べて、金属、はん用、生産用等機械生産の事業所割合が高く、食料の割合が低い

平成26年の高知市・長浜地区の事業所数内訳の比較(工業)



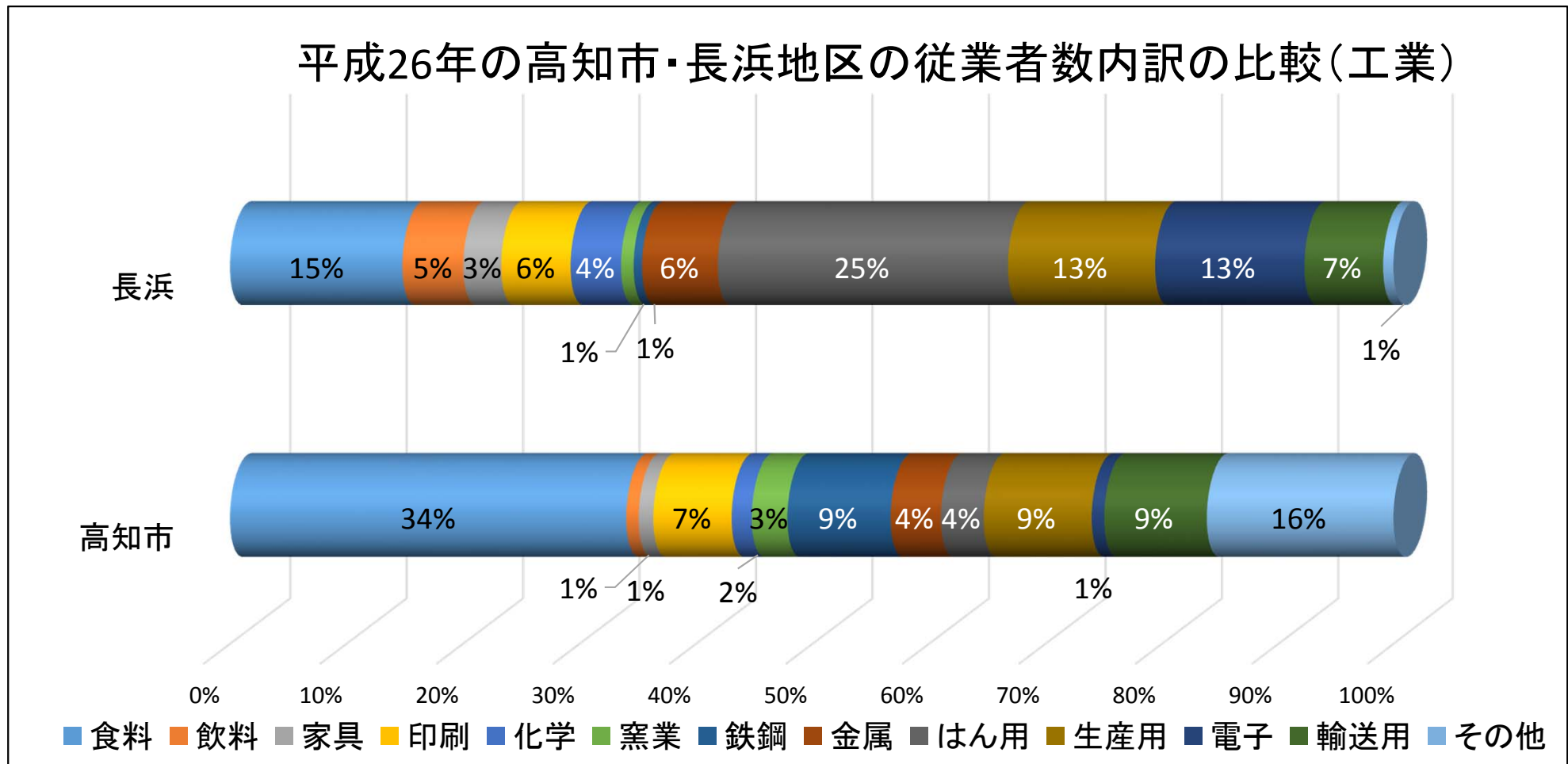
- 長浜については、高知市の推移にあわせて増減を繰り返している
- 浦戸については平成22年以降減少傾向にある

### 高知市・長浜・浦戸の従業者数の推移(工業)



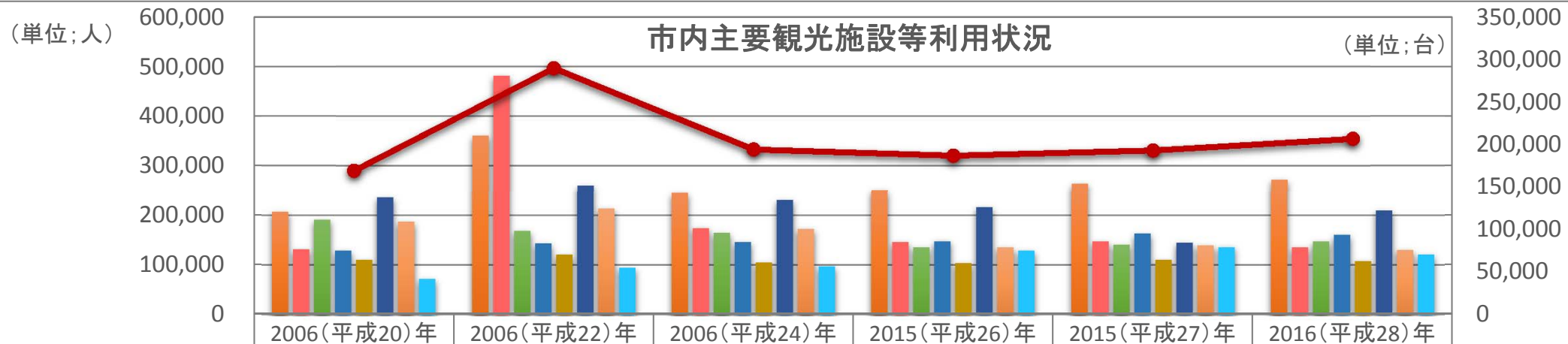


●長浜地区の従業者数の内訳は高知市全体と比べて、金属、はん用、生産用等機械生産の従業者数割合が高く、食料の割合が低い



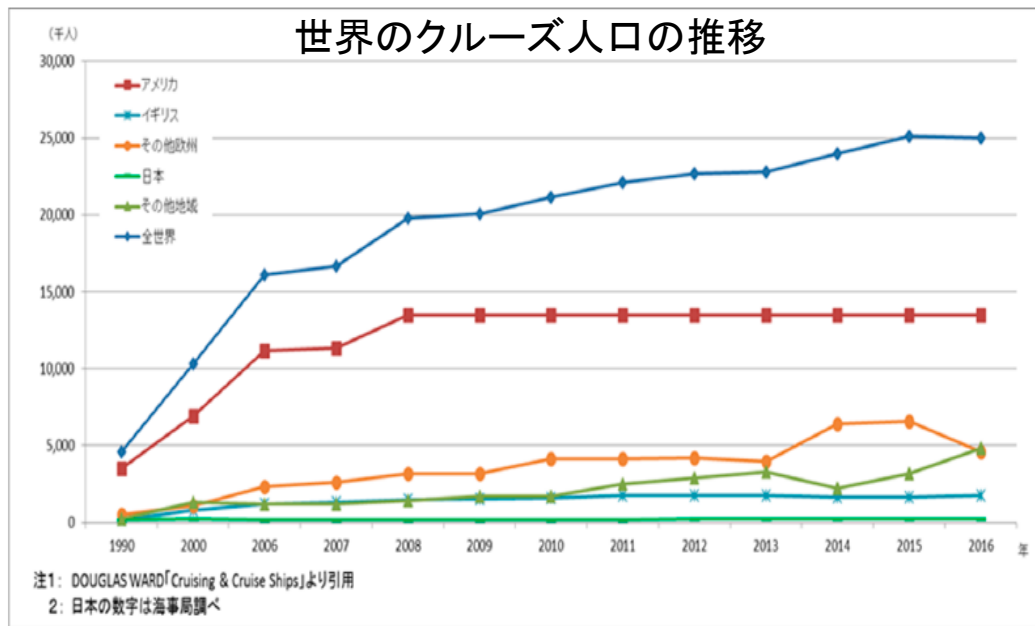
出典:工業統計調査

- 2010年(平成22年)における坂本龍馬記念館利用者数, 桂浜公園駐車場利用台数は, 同年に放映された大河ドラマの影響もあり急増
- 他の観光施設の利用者と比較しても, 桂浜エリアの集客力が強いことがわかる

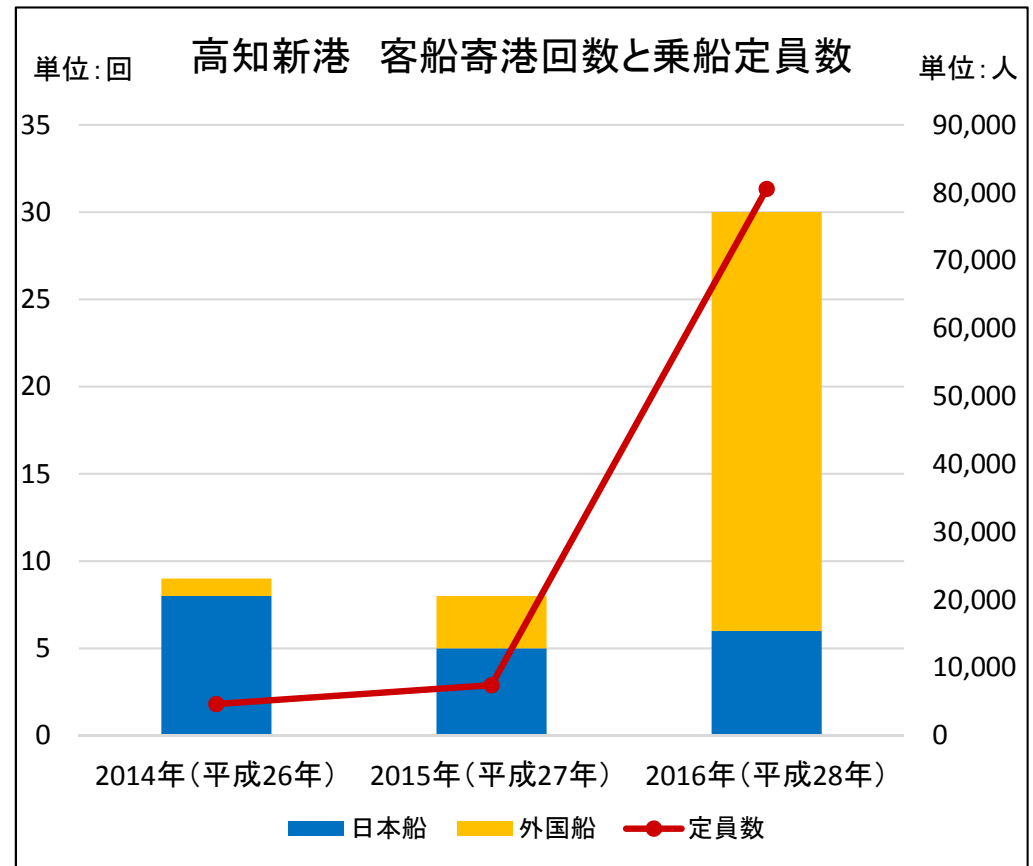


	2006(平成20)年	2006(平成22)年	2006(平成24)年	2015(平成26)年	2015(平成27)年	2016(平成28)年
高知城(懐徳館)	207,993	360,877	245,400	251,775	265,052	272,102
坂本龍馬記念館	132,495	482,023	175,058	146,996	147,934	135,533
牧野植物園	191,409	169,013	165,389	136,499	141,751	148,261
高知県立のいち動物公園	129,687	143,312	146,547	148,513	163,451	161,004
龍河洞	110,983	121,544	105,458	104,439	110,781	107,768
高知県立美術館	237,027	259,989	230,849	216,308	145,552	209,734
アンパンマンミュージアム	187,985	213,488	173,475	136,258	139,607	131,062
西島園芸団地	72,190	94,480	97,447	129,227	136,489	121,265
桂浜公園駐車場	169,382	289,891	194,469	187,132	193,208	206,946

- 世界的にクルーズ人口は、1990年と比較すると2016年は5.4倍の約2,500万人に増加
- 高知新港でも、ビザの発給要件緩和等により、近年は外国船の寄港回数が急増



出典: 国土交通省海事局



出典: 高知県 県外観光客入込・動態調査報告書, 高知市商工振興課

## 第3章 その他について

その他

---

# 長浜・御畳瀬・浦戸地区の「高齢化率と空き家の状況」

その他

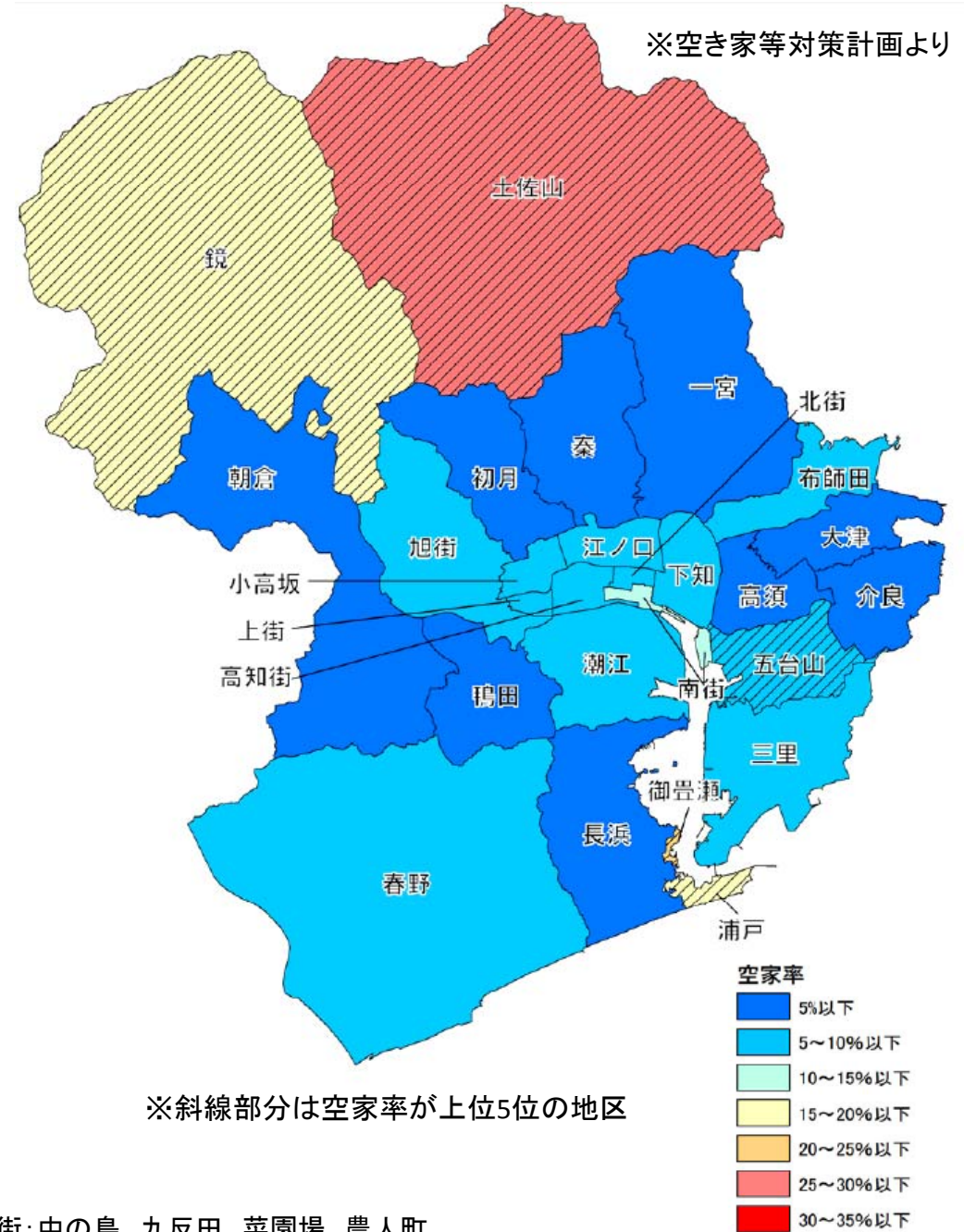
大街別の建築物数, 空家数, 空家率, 高齢化率

地区名	大街名	建物数	空家数	空家率	高齢化率
旧高知市	上街	1,361	84	6.2%	33.7%
	高知街	2,156	114	5.3%	31.5%
	南街	1,210	123	10.2%	31.6%
	北街	1,169	96	8.2%	30.7%
	下知	4,403	243	5.5%	20.8%
	江の口	6,188	350	5.7%	29.9%
	小高坂	3,678	289	7.9%	30.2%
	旭街	13,000	702	5.4%	29.9%
	潮江	9,556	529	5.5%	28.5%
	三里	4,549	300	6.6%	33.4%
	五台山	1,046	89	8.5%	38.2%
	高須	3,685	163	4.4%	21.1%
	布師田	542	29	5.4%	31.3%
	一宮	8,480	306	3.6%	25.0%
	秦	6,399	288	4.5%	27.1%
	初月	5,630	187	3.3%	23.1%
	朝倉	9,750	319	3.3%	27.2%
	鴨田	8,646	284	3.3%	27.2%
	長浜	9,598	357	3.7%	29.9%
	御畳瀬	253	52	20.6%	59.2%
浦戸	474	89	18.8%	47.1%	
大津	3,470	106	3.1%	24.0%	
介良	4,564	98	2.1%	24.0%	
小計		109,807	5,197	4.7%	27.5%
鏡地区		535	103	19.3%	41.3%
土佐山地区		404	104	25.7%	39.6%
春野地区		5,812	460	7.9%	33.6%
合計		116,558	5,864	5.0%	27.9%

空家率, 高齢化率上位5位

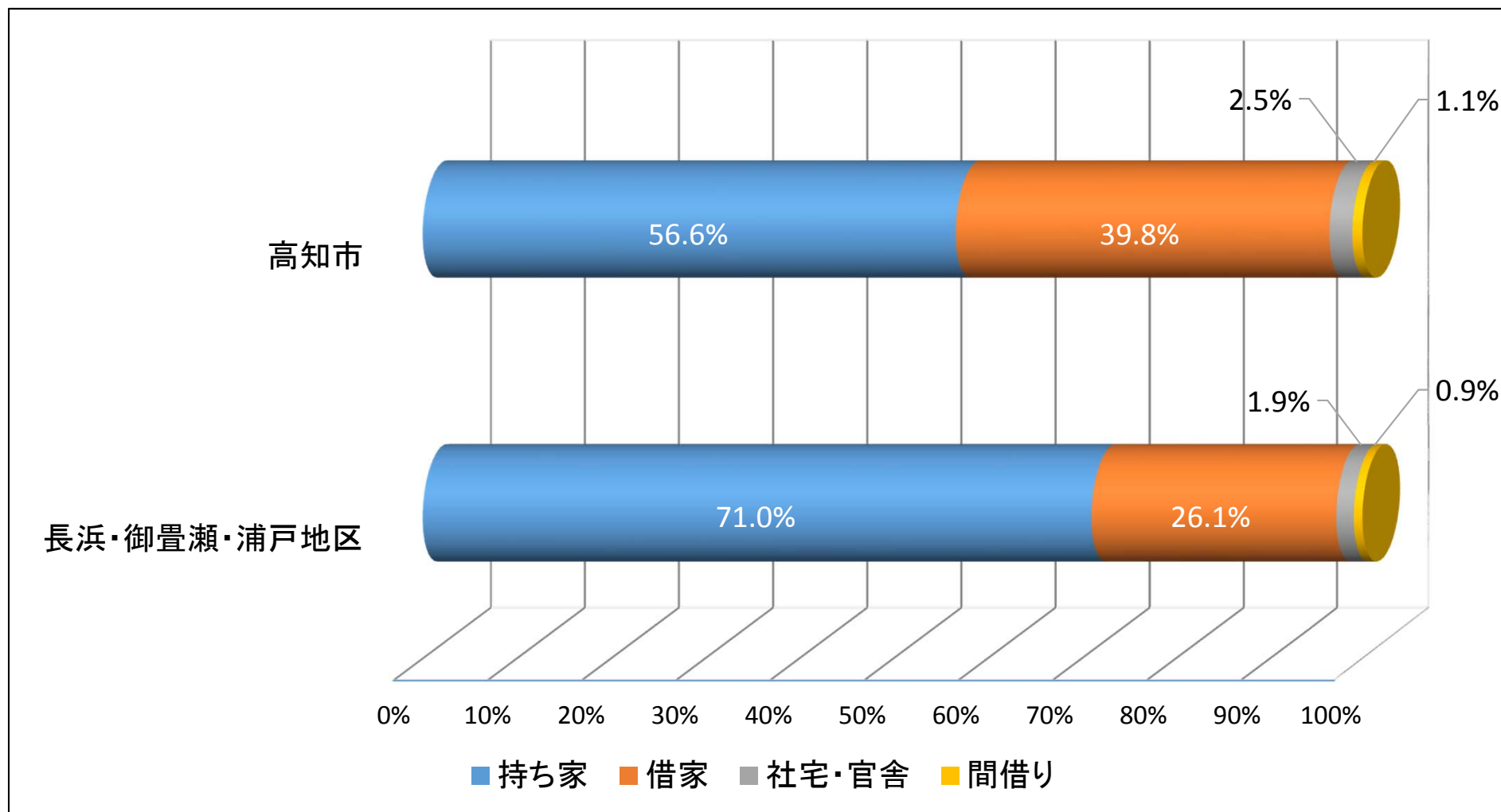
※高齢化率は, 平成28年10月1日現在住民基本台帳

- 空家率: 南街, 御畳瀬, 浦戸, 鏡, 土佐山が高い
- 高齢化率: 五台山, 御畳瀬, 浦戸, 鏡, 土佐山が高い



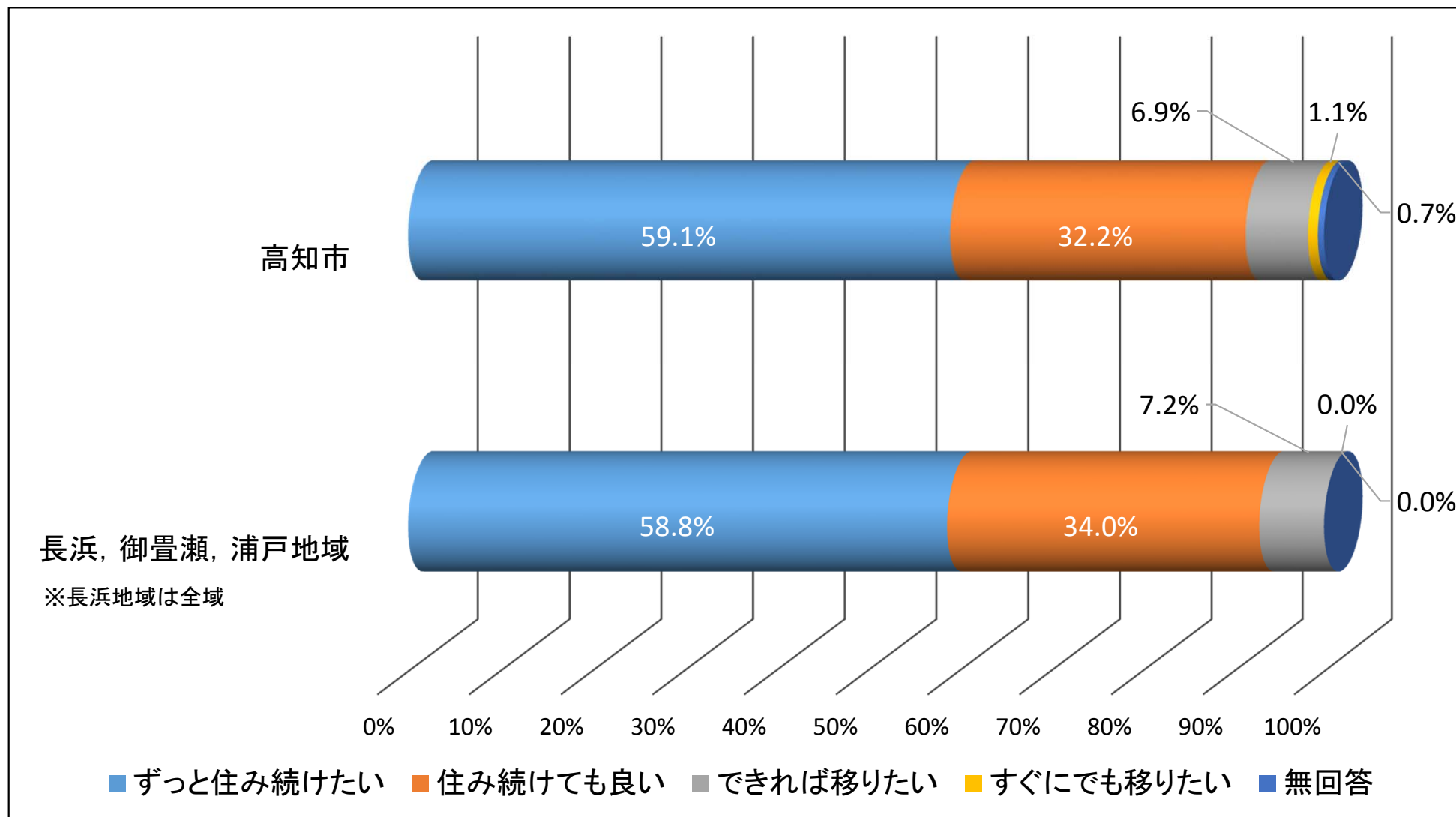
※南街: 中の島, 九反田, 菜園場, 農人町, 堺町, 南はりまや町など

- **長浜・御畳瀬・浦戸地区**は，持ち家率が全市と比べ14.4ポイント高い
- 借家については，全市と比較し13.7ポイント低い



出典：H27国勢調査

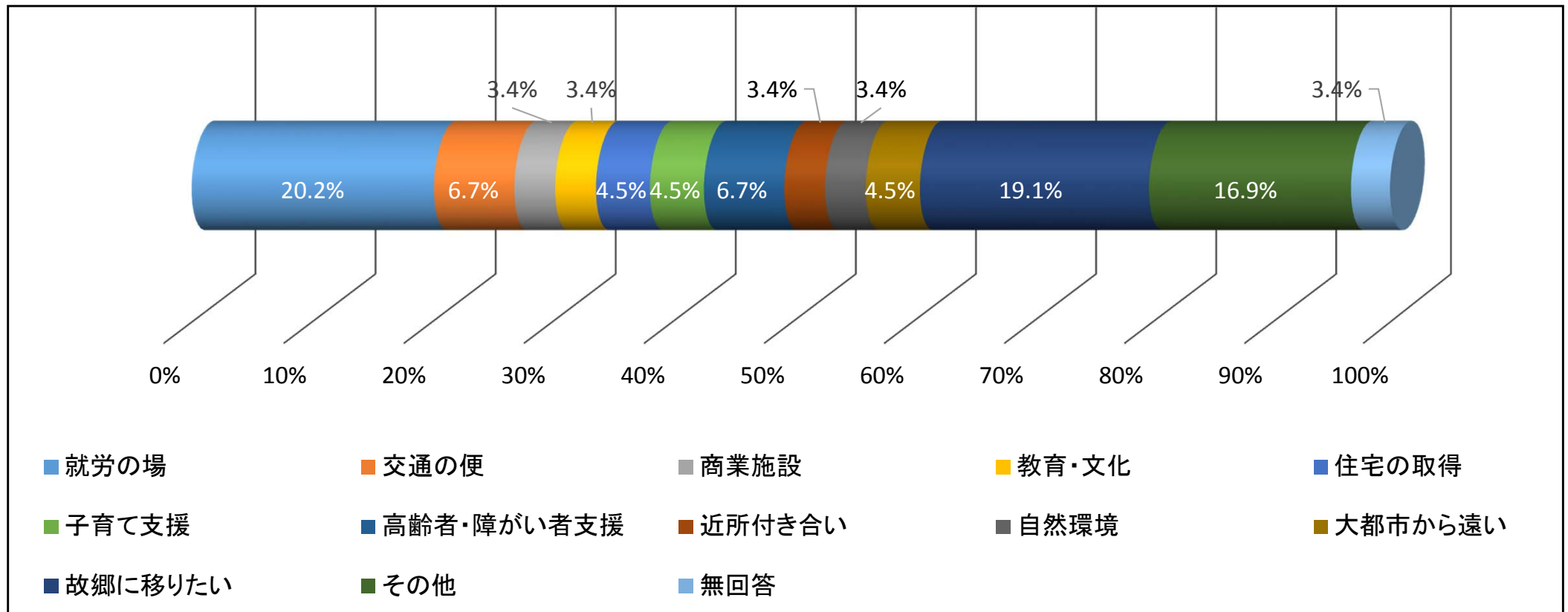
● 今後も住み続けたいと思う人の割合は、市全体とほぼ同様の傾向



○「できれば移りたい」と思う人のうち、その理由について回答があった方の意見

就業	防災	生活環境	その他
就労の機会が少ない	津波が怖い	交通の便が良くない	実家や故郷に帰りたい
仕事の収入が低い		子育てがしにくい	
		太陽が当たらない	

### 【参考】高知市全体の状況

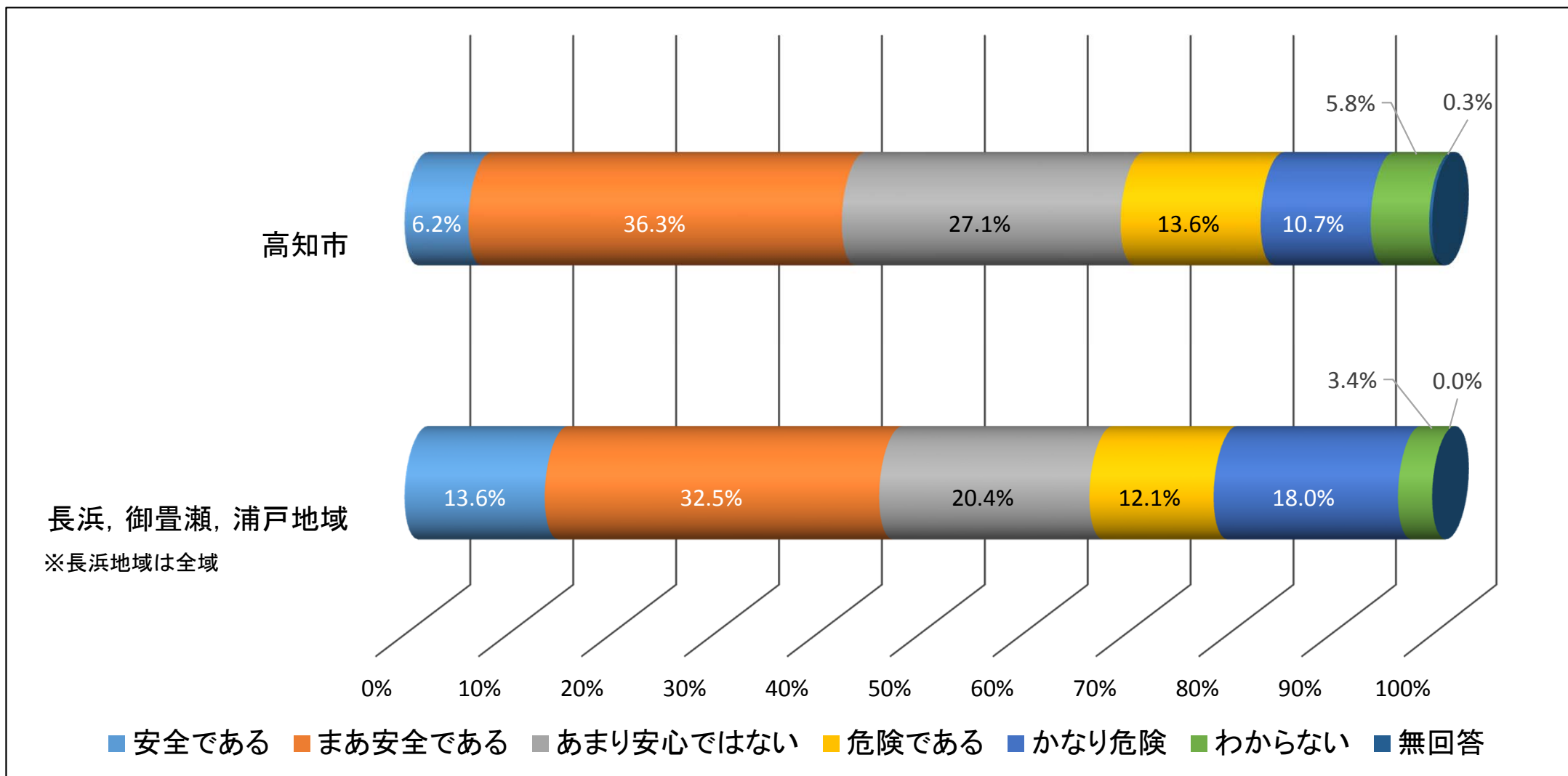




### ○お住まいの地域が安全であるかの意識調査結果

「安全である」「まあ安全である」と答えた方は、全市に比べやや高いが、ほぼ同じ傾向

「危険である」「かなり危険である」と感じる方は、全市に比べ5.8ポイント高く、特に「かなり危険である」と感じている方は、7.3ポイント高くなっている



- 市民意識調査における市民の施策に対する重要度について，重要と考える施策は，市全体と同じ結果

【高知市】

順位	施策	指数
1	消防・救急・医療対策の強化	6.53
1	命を守る対策の推進	6.53
2	地域防災力の向上	6.44
3	災害からの迅速な復旧	6.43
4	復旧・復興体制の強化	6.42

【長浜・御畳瀬・浦戸地域】 ※長浜地域は全域

順位	施策	指数
1	消防・救急・医療対策の強化	6.95
2	命を守る対策の推進	6.85
3	地域防災力の向上	6.74
4	災害からの迅速な復旧	6.63
5	復旧・復興体制の強化	6.61

出典：H28市民意識調査

- 市民意識調査における市民の施策に対する満足度について，満足度が低い施策は，ほぼ同じ結果
- 長浜・御畳瀬・浦戸地区では，全市と比べ「生活困窮者の自立支援」の満足度がやや低い

【高知市】

順位	施策	指数
ワースト 1	いきいきと働ける環境づくり	3.49
ワースト 2	安全で円滑な交通体系の整備	3.57
ワースト 2	地域特性を活かした，バランスの取れた都市の形成	3.57
ワースト 3	新たな事業の創出と企業誘致	3.68
ワースト 4	高等学校教育の充実	3.72

ワースト 8 生活困窮者の自立支援

【長浜・御畳瀬・浦戸地域】 ※長浜地域は全域

順位	施策	指数
ワースト 1	安全で円滑な交通体系の整備	3.55
ワースト 2	いきいきと働ける環境づくり	3.60
ワースト 3	高等学校教育の充実	3.74
ワースト 3	地域特性を活かした，バランスの取れた都市の形成	3.74
ワースト 3	生活困窮者の自立支援	3.74

ワースト 8 新たな事業の創出と企業誘致